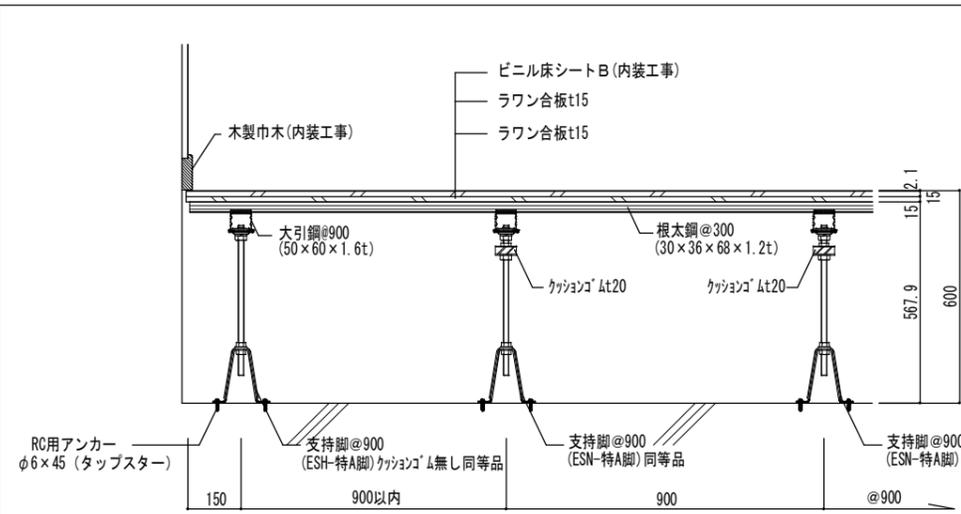


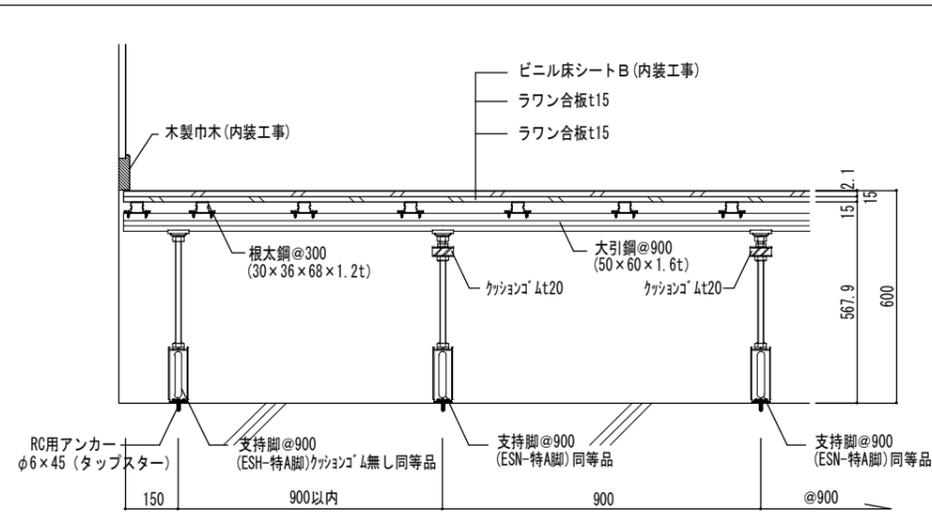
凡例	
	根太
	大引き
	支持脚 (ESN-特A脚、ESN-ハイ脚)
	支持脚 (ESH-特A脚)
	補強支持脚 (ESH-特A脚)
	補強支持脚 (丸受100-特A脚)
	床点検口: 600×600 アルミ枠 (壁付き)
	床下換気口: 200×700~

室名	アリーナ
仕上げ	ビニルシートB (内装工事)
用途	ラワン合板t15+ラワン合板t15
FLBシステムELS 同等品	
根太	30×36×68×1.2t #300
大引き	50×60×1.6t #900
支持脚	ESH-特A脚(900(外周)1/4径なし) ESH-特A脚、ESN-ハイ脚 ESH-特A脚(補強支持脚) 丸受100-特A脚(補強支持脚)



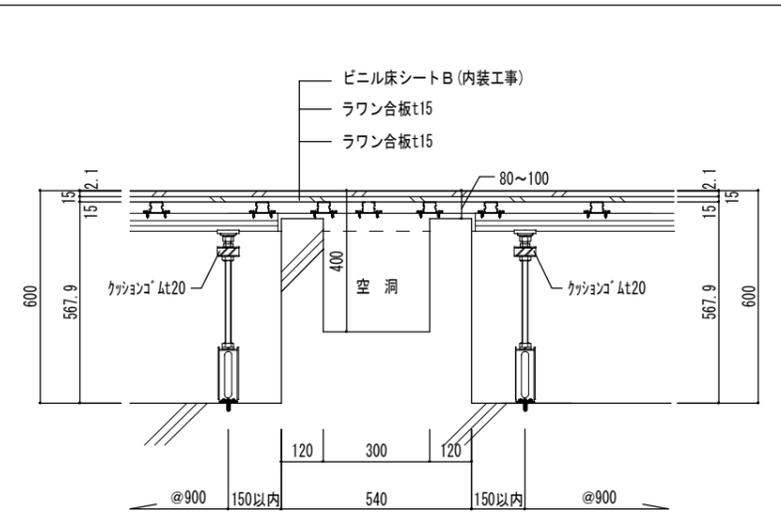
断面詳細図(根太方向) S=1/10 (A3)

<一般部>

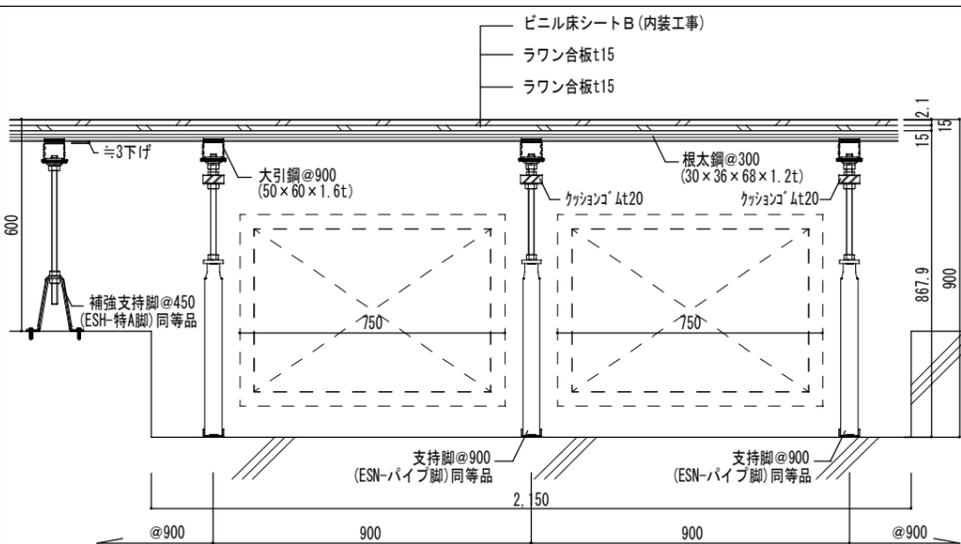


断面詳細図(大引方向) S=1/10 (A3)

<一般部>

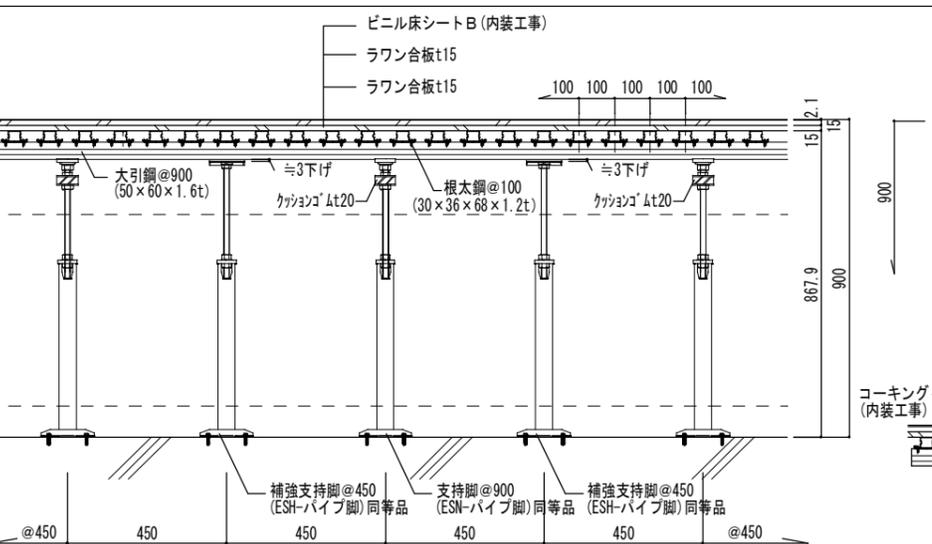


体育基礎廻り図 S=1/10 (A3)



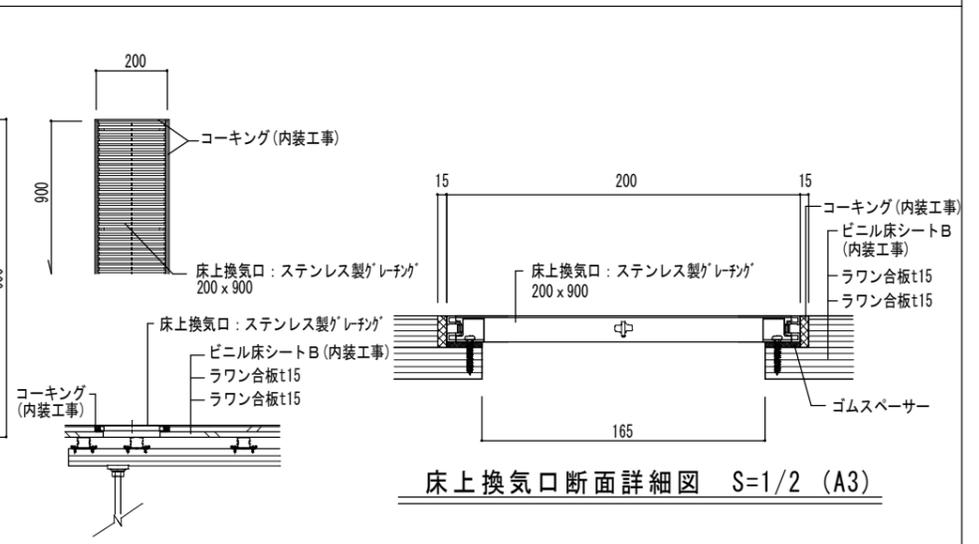
断面詳細図(根太方向) S=1/10 (A3)

<ダクト廻り 移動観覧席補強>

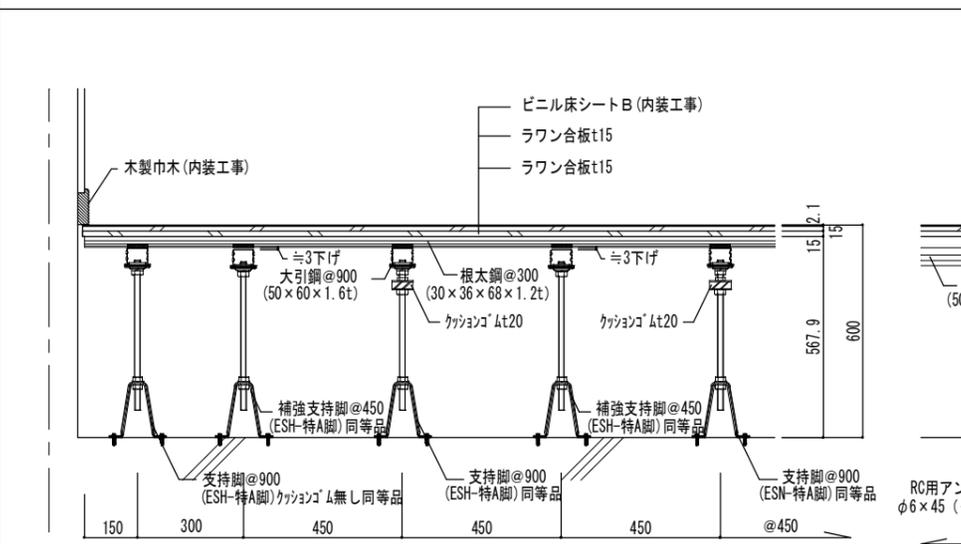


断面詳細図(大引方向) S=1/10 (A3)

<ダクト廻り 移動観覧席補強>

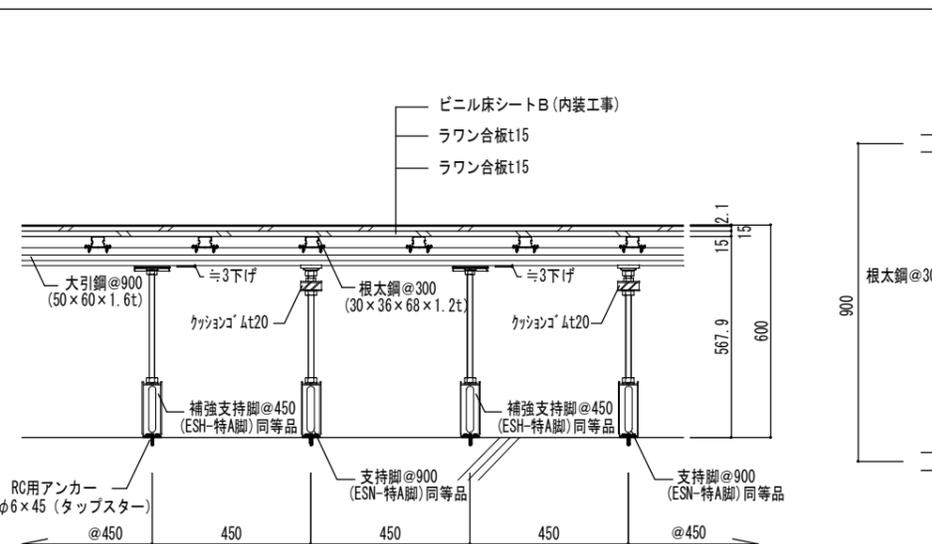


床上換気口詳細図 S=1/10 (A3)



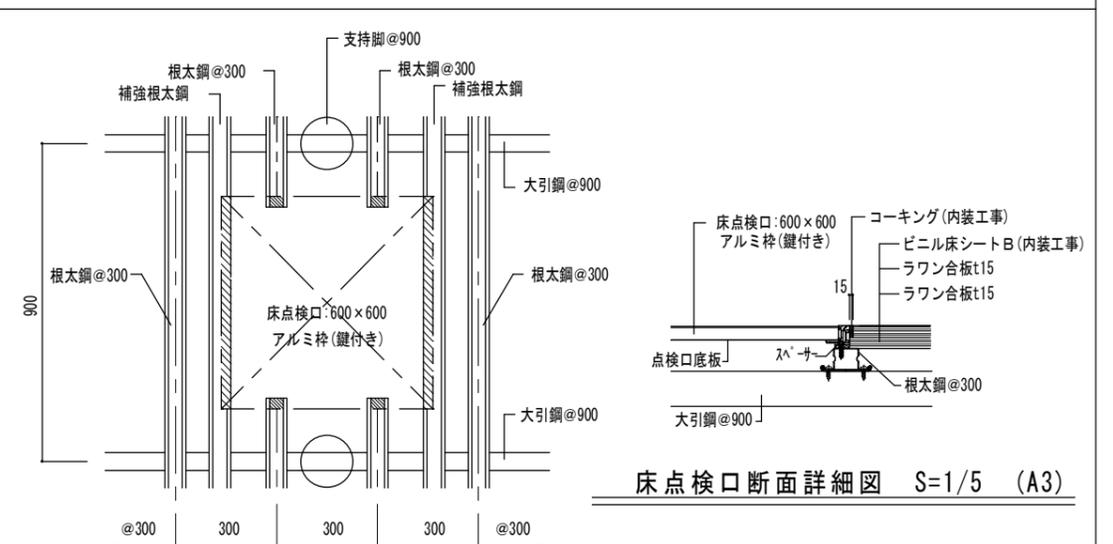
断面詳細図(根太方向) S=1/10 (A3)

<補強部>



断面詳細図(大引方向) S=1/10 (A3)

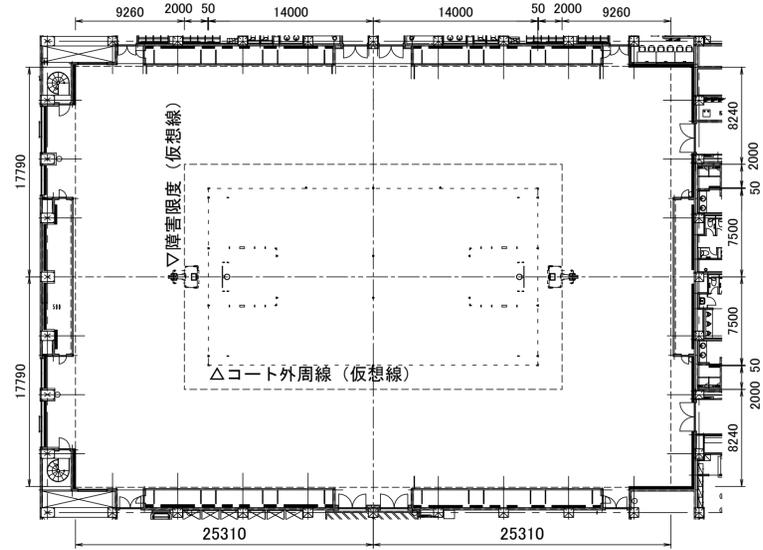
<補強部>



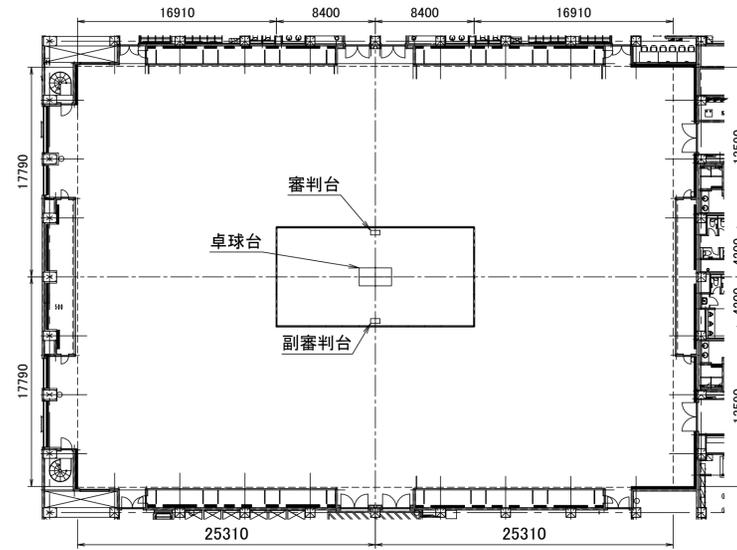
床点検口詳細図 S=1/10 (A3)

床点検口断面詳細図 S=1/5 (A3)

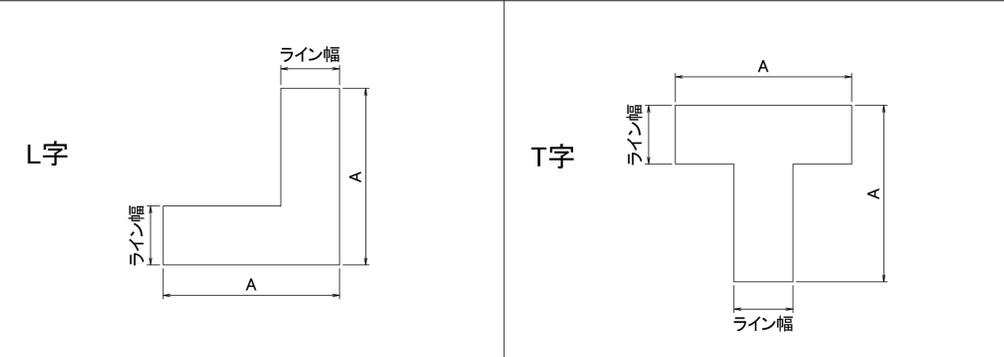
7 : メインバスケットボールコート(Bリーグ)28x15m



8 : 卓球(Tリーグ)

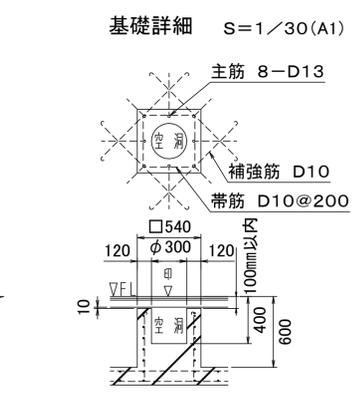
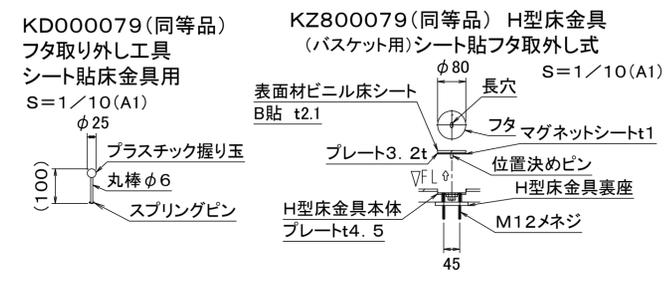
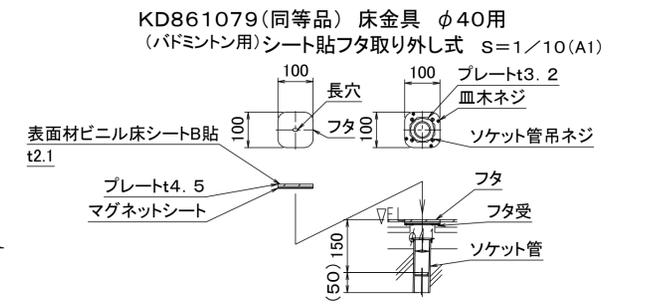
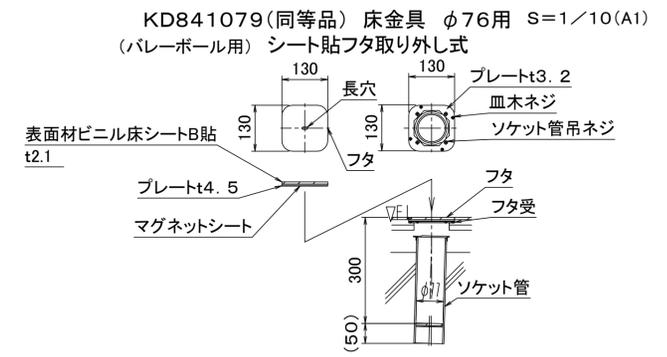
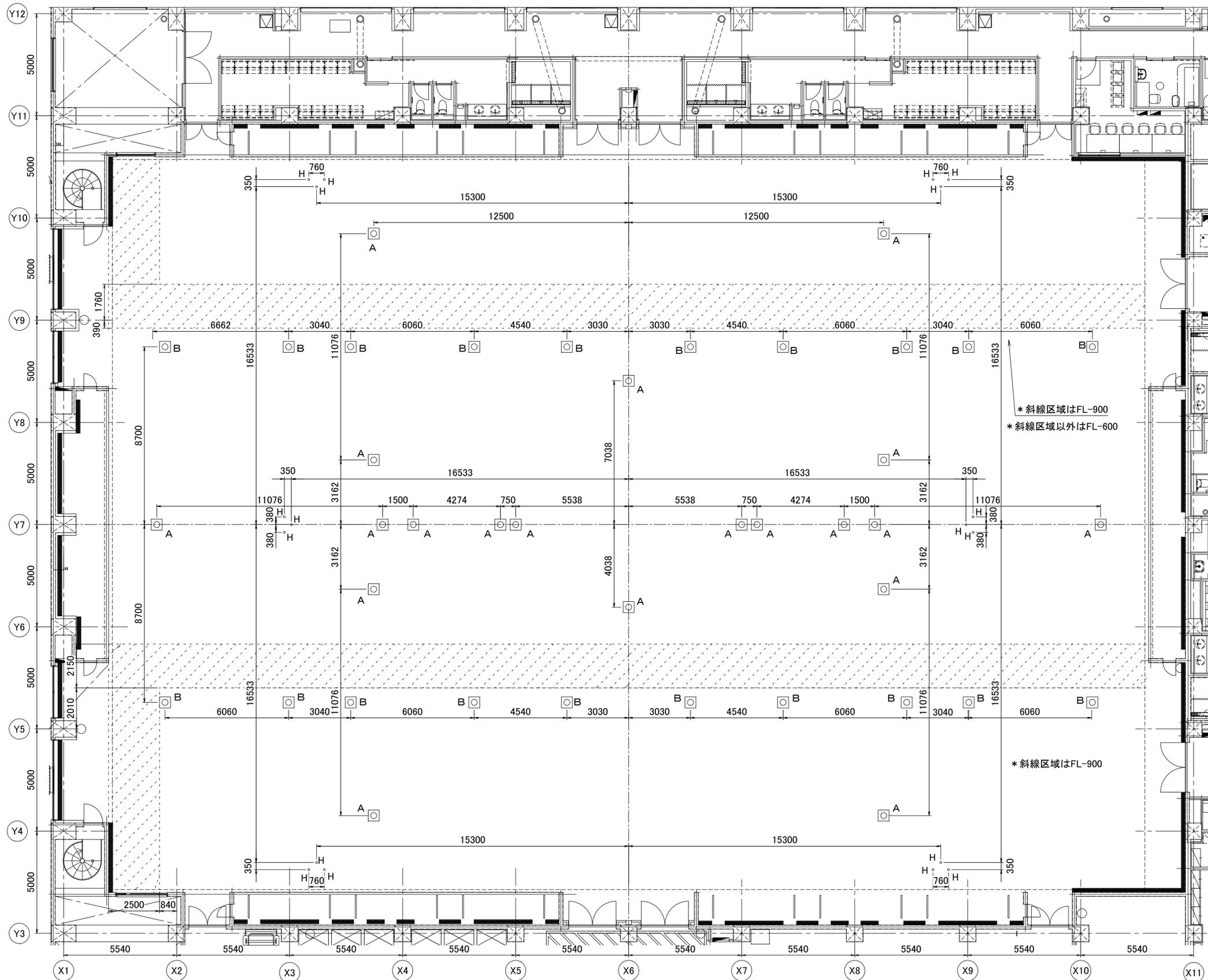


コートライン各種 コートライン幅/A (単位 : mm) 40/120 50/150 80/160 * 上記は参考とし、寸法及び他形状が必要な場合は協議の上で決定する。



コートライン内訳表 * 塗料は二液性ウレタン型エナメル塗料(油性)とする * 左記塗料を含め、詳細はコートライン施工業者と協議の上で決定する。

コートライン内訳表	コートライン内訳表			コートライン内訳表		
1 : メインバレーボールコート(6人制)	2 : 2面サブバスケットボールコート	3.サブバレーボールコート(6人制)	4 : バドミントンコート			
18000×9000	28000×15000	18000× 9000	13400× 6100			
コーナーポイント	実線	2面 実線	1面 コーナーポイント	4面 コーナーポイント	6面 実線	
ライン幅50mm	ライン幅50mm	ライン幅50mm	ライン幅50mm	ライン幅40mm		
5 : 4面バレーボールコート(6人制)	6 : サブバレーボールコート(9人制)	7 : メインバスケットボールコート(Bリーグ)				
18000× 9000	21000×10500	28000×15000				
コーナーポイント	コーナー	コーナーポイント				
ライン幅50mm	ライン幅50mm	ライン幅50mm				

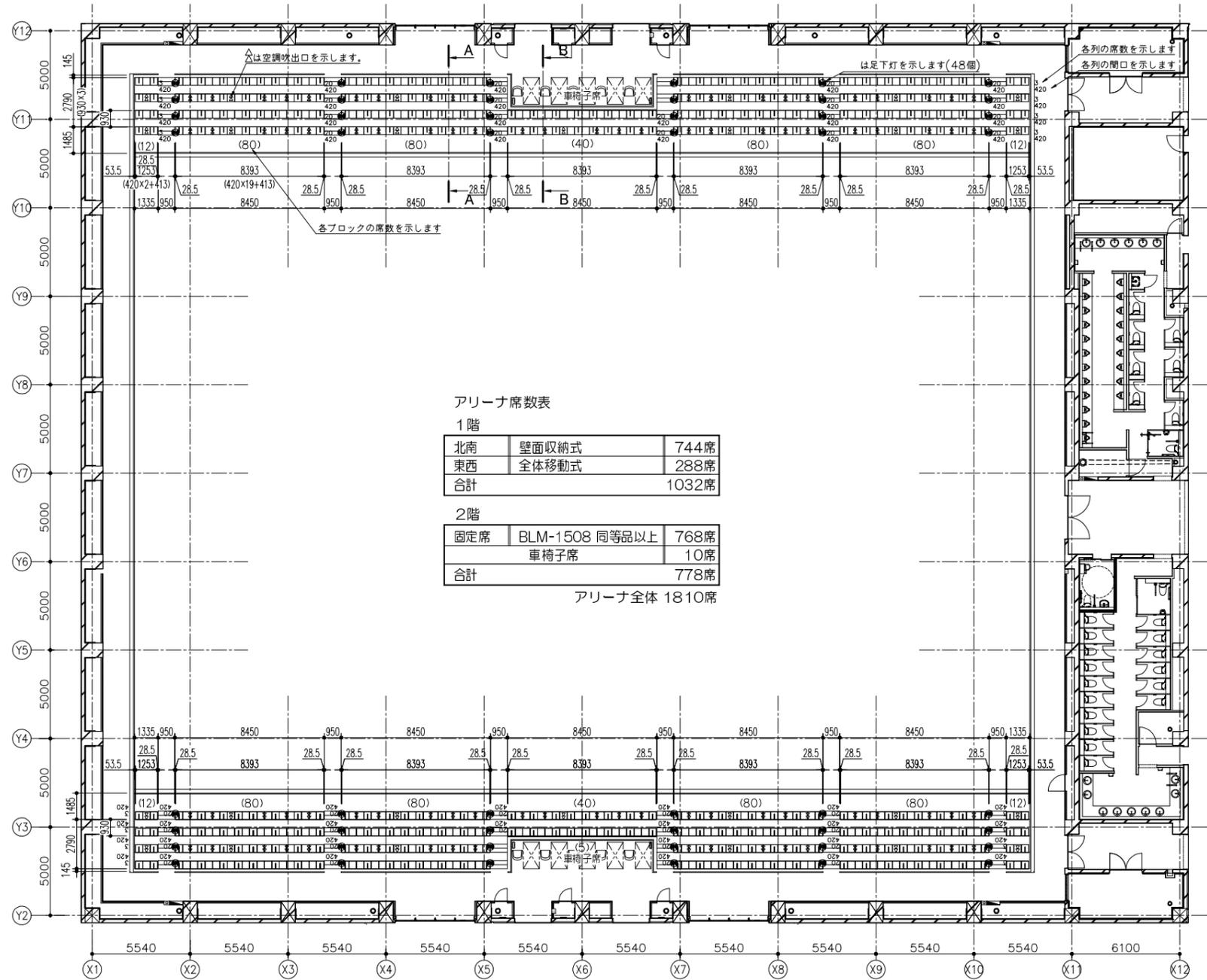


基礎内訳表

A	バレーボール用基礎	20個
B	バドミントン用基礎	20個
合計		40個

H・バスケット用H金具 18個 (基礎は不要)

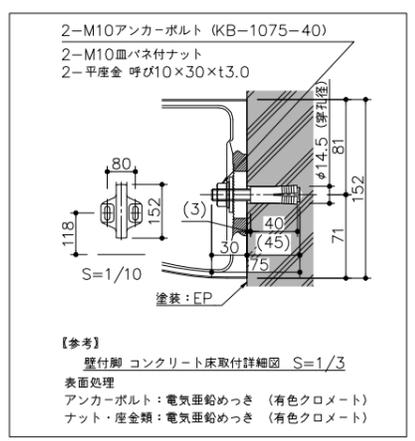
基礎天端:コンクリート金ごて
 基礎仕上げ:C化粧



アリーナ席数表

1階		
北南	壁面収納式	744席
東西	全体移動式	288席
合計		1032席
2階		
固定席	BLM-1508 同等品以上	768席
	車椅子席	10席
合計		778席

アリーナ全体 1810席



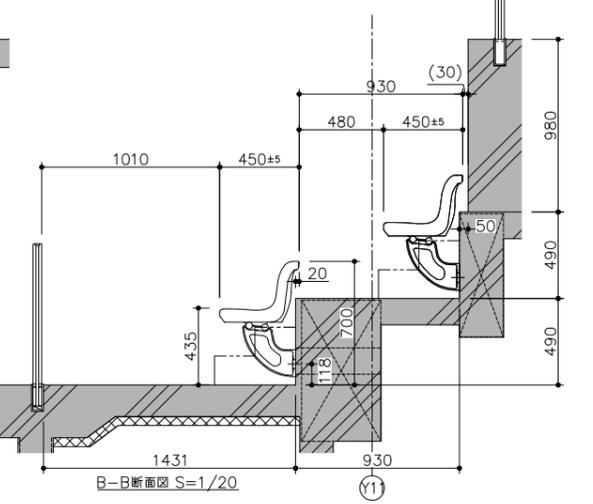
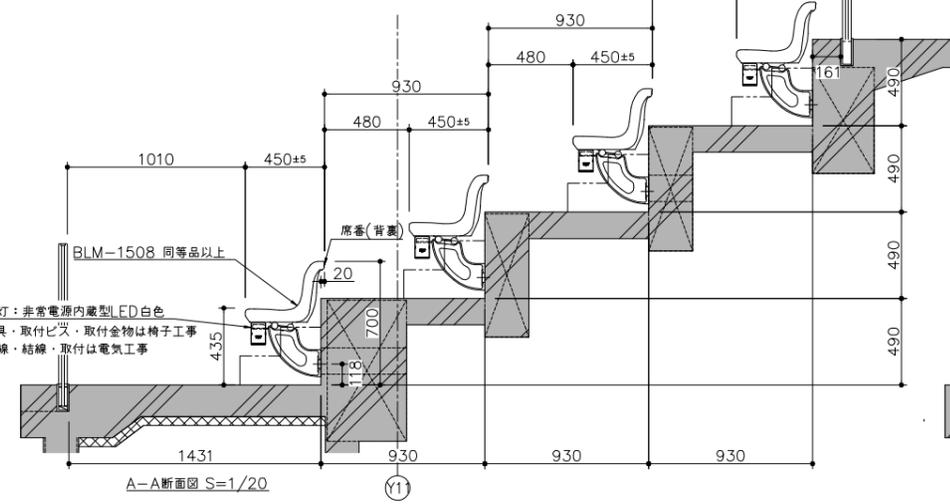
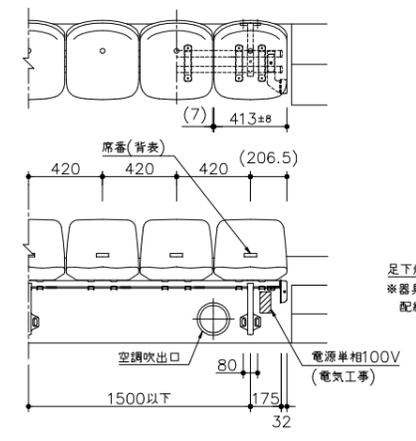
席番プレート	S=1/3
材質	ベース樹脂フィルム
	粘着テープ付き
地色	シルバー
文字色	黒1色刷り
書体	UD新丸ゴ(丸ゴシック体)

※本図の文字は実際の書体とは異なります

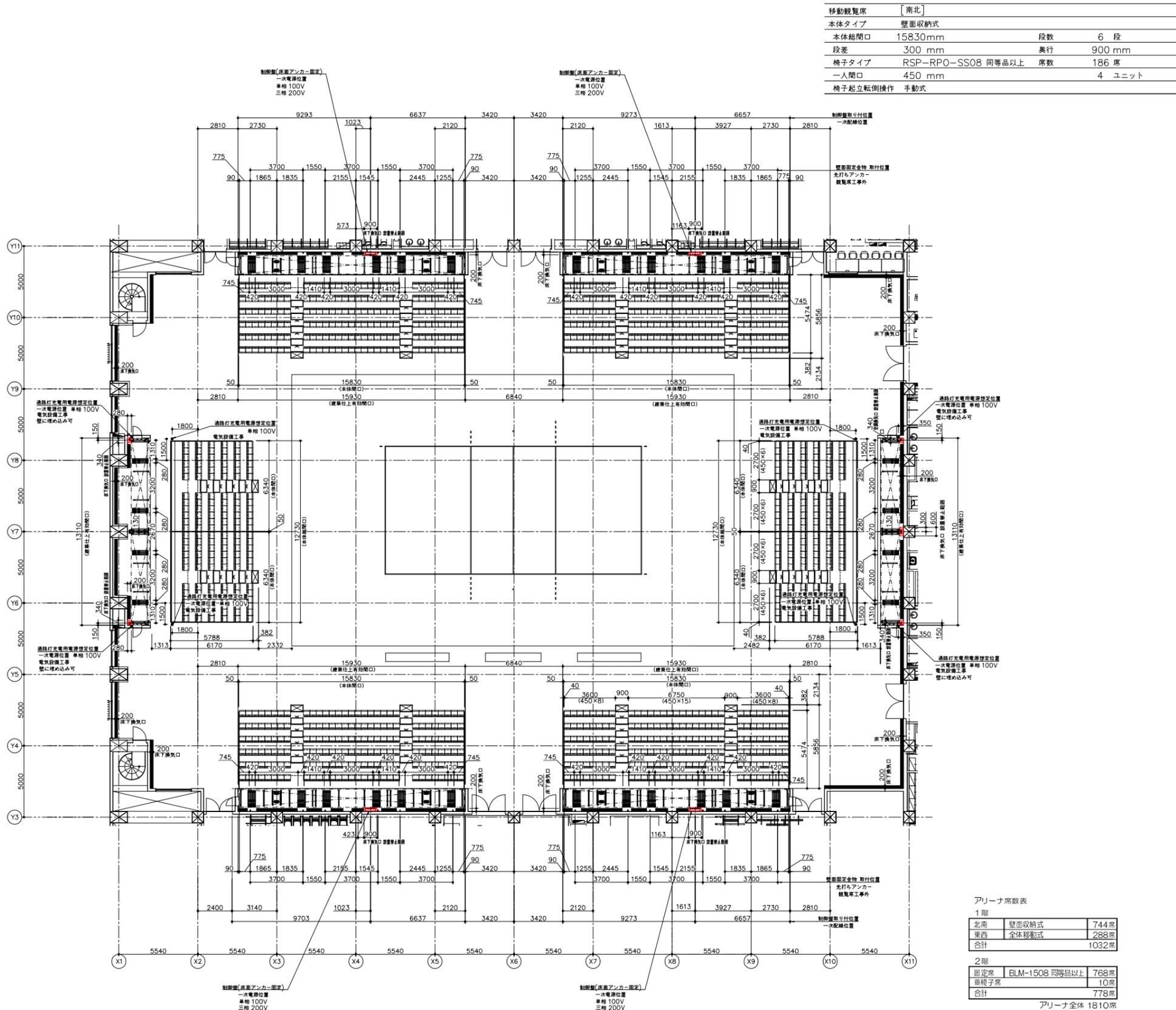
配置図 S=1/150

BLM-1508同等品以上

上台	高密度ポリエチレン プロー成形品 KB
連結材	φ3.4×t3.2鋼管 垂鉛めっき 透明被膜付
	ブラケット、クランプt3.2 鋼板プレス 溶融垂鉛めっき仕上
脚	アルミ合金ダイキャスト 屋外用合成樹脂焼付塗装 KC-280(ブラック)
	床に固定
足下灯取付金物	鋼板加工品 屋外用合成樹脂焼付塗装 KC-550(ブラックグレー)
席番	: 有り(背表、背裏)
列番	: 無し



履歴	完成図作成 (実注者名)	完成図承認	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証文付番号 第11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構 造関係規定に適合することを確認した。	法適合確認 設備設計一級建築士 証文付番号	製作日 2025.03.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福岡町総合体育館新築工事 業務契約コード 108557-02 図面名称 アリーナ固定席詳細図-1	図面番号 A-088	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
----	--------------	-------	---	-----------------------------	----------------------------	--	--	---------------------------------------	---	---------------	---------------------------------------



移動観覧席 [南北]			
本体タイプ	壁面収納式	段数	6 段
本体総開口	15830mm	奥行	900mm
段差	300mm	席数	186席
椅子タイプ	RSP-RPO-SS08 同等品以上	ユニット数	4 ユニット
一人間口	450mm		
椅子起立転倒操作	手動式		

移動観覧席 [東西]			
本体タイプ	全体移動式	段数	6 段
本体総開口	6340mm	奥行	900mm
段差	300mm	席数	72席
椅子タイプ	RSP-M-SS08 同等品以上	ユニット数	4 ユニット
一人間口	450mm		
椅子起立転倒操作	手動式		
		総席数	1032席

本体主要部材		
支柱	角鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
ローラーカバー	鋼板曲げ加工品	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
アーム	ロール成形品	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
走行ローラー	ウレタンゴム車輪	
フロントビーム	ロール成形品	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
リアビーム	ロール成形品	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
ブレース	角鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
整列リンク	角鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
	等辺山形鋼	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
床	プラスチック化粧合板	
	スベリ止めエンボス加工付	(ブラック)
フロントノーズ	アルミ押出成形材	電着着色仕上 (ブラック)
ノンスリップタイヤ	塩ビ押出成形品	(グレー)

搭載ベンチ SS08 同等品以上		
主要部品		
背	高密度ポリエチレンロー成形品	
座	高密度ポリエチレンロー成形品	
フレーム	鋼板曲げ加工品 合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)	
ナンバープレート	有	

本体付属部品 (全体移動式)		
着脱式手摺	24本	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
着脱式後部手摺	24本	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
中段固定ステップ, 1段目前置きステップ		正面取上部 タイルカーペット (SKB-314)
着脱式サイドカーテン (本体床に収納)	24枚	(ブラック)
着脱式バックカーテン (本体床に収納)	24枚	(ブラック)
本体操作ハンドル	4本	
ブロック閉塞ぎ	12個	
収納ガイド	8本	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)

通路灯		
非常電源内蔵型	16 個	(白色 LED ランプ)
		社団法人日本照明器具 認定品 カバー (ブラックグレー)
		椅子肘支柱に取付とする

本体付属部品 (壁面収納式)		
着脱式側手摺	48本	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
中段固定ステップ, 1段目前置きステップ		
着脱式サイドカーテン (本体床に収納)	48枚	(ブラック)
駆動装置: 自走式	駆動モーター 3相200V 0.4kW	
リモートスイッチ	3ボタン (↑: 展開, ↓: 収納, 緊急停止)	

通路灯		
非常電源内蔵型	32 個	(白色 LED ランプ)
		社団法人日本照明器具 認定品 カバー (ブラックグレー)
		椅子肘支柱に取付とする

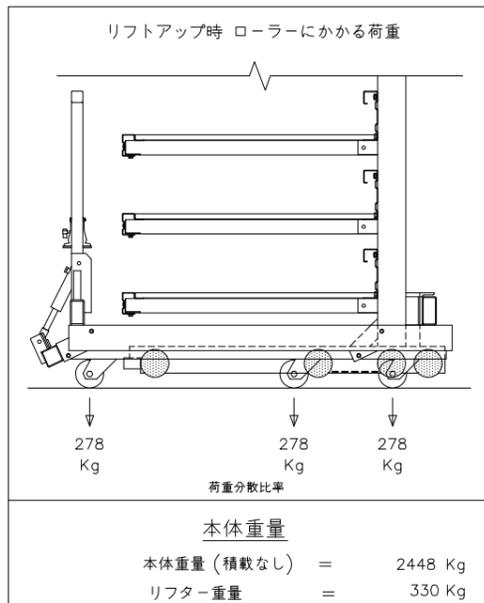
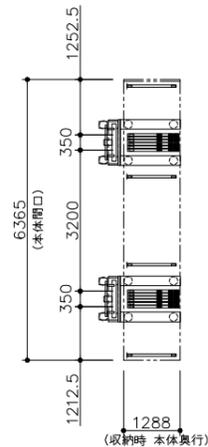
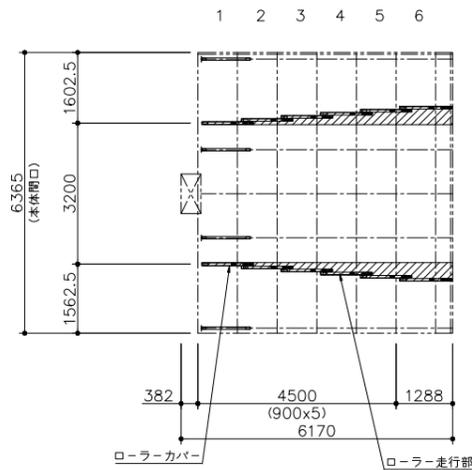
各種台車		
手摺用台車	8台	
ブロック閉塞ぎ用台車	1台	
リフター台車	1台 2台	

観覧席工事外		
電気工事	※ 一次側配線工事は制御盤端子台までの結線も含む	
一次側電気容量	三相200V 4 KVA (アース込み)	
	(展開位置) 単相100V 1 KVA (通路灯用専用回路 アース込み)	
	(収納位置) 単相100V 1 KVA (通路灯用専用回路 アース込み)	

建築床仕上材		
ビニル床シート B t=2.1mm	(収納部: コンクリート下地)	

移動観覧席の走行を安定させるための条件		
建築床について (建築工事)		
●移動観覧席最大荷重時、走行面及び収納面に段差が生じる場合は2mm以下とする		
●床仕上り面は良好な平整さ 3/1000かつ7/3000以下とし、観覧席走行範囲において床仕上り面の最大高低差は、10mm以内とする		
●仕上材及び下地にクッション層無きこと		
※走行ローラーに掛かる荷重により、床材に凹みが生じ走行が安定しなくなる		
※コンクリート直貼りの場合、下地にはセルフレベリング材を使用の事		
●床材の種類によっては、観覧席の走行による局所的な集中荷重によって何らかの凹み(走行跡)が見られる場合があります		
また、床の不陸(うねり)によって、走行ローラーが床面に設置しない箇所が発生し、床材の凹みが大きくなる場合もあります		
●走行ローラーによる床材表面への影響確認試験が可能		
床面、壁面の下地について		
・下地をコンクリートとし、アンカー固定が可能であること		
設置階数	1 階	

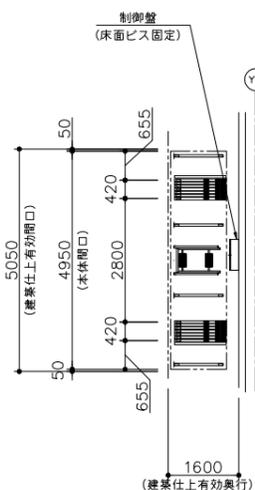
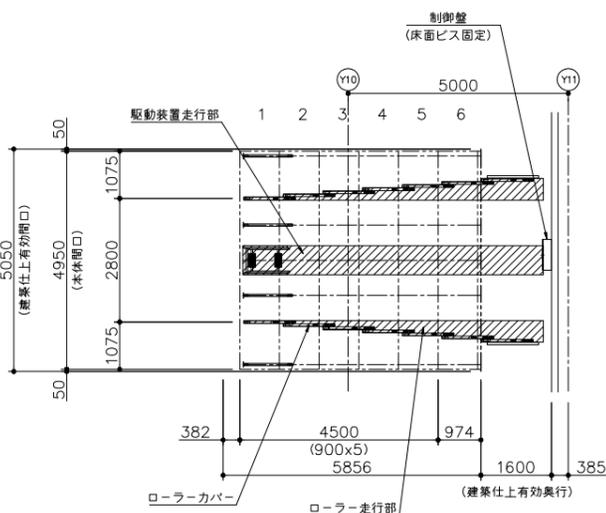
アリーナ席数表	
1階	
北南	壁面収納式 744席
東西	全体移動式 288席
合計	1032席
2階	
指定席	BLM-1508 同等品以上 768席
車椅子席	10席
合計	778席
アリーナ全体 1810席	



荷重分布表 (本図は最も重い観覧席の重量を示す) 【単位: kg】

段数	1段目	2段目	3段目	4段目	5段目	6段目
各段の重量	377	346	351	356	361	546
ローラーカバー1本当たりの重量	189	173	175	178	180	273
移動時のローラーカバー1群当たりの最大荷重	189	362	537	715	895	1168
積載時 (使用時) のローラーカバー1本当たりの最大荷重	579	563	565	568	570	1118

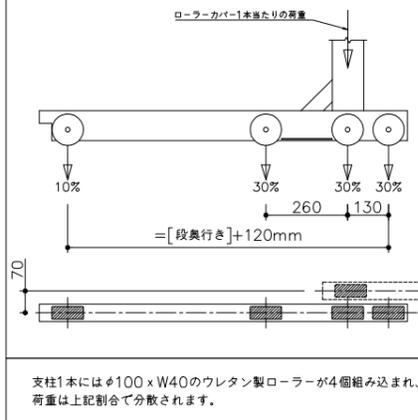
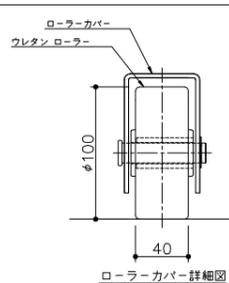
本体総重量 2448Kg
 積載時総重量 7926Kg (本体総重量+65Kg×74人)
 移動観覧席は最大積載荷重300kg/m²に耐え得る製品であり、使用勝手によっては建築床面にかかる荷重が上記「積載時 (使用時)」よりも増加します。目安として、「最大積載時」は「積載時 (使用時)」の約3倍の荷重となることがあります。



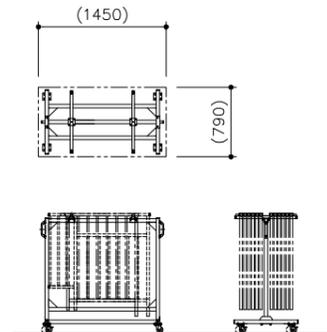
荷重分布表 (本図は最も重い W=4950mm 部分の観覧席の重量を示す) 【単位: kg】

段数	1段目	2段目	3段目	4段目	5段目	6段目
各段の重量	576	279	284	289	294	303
ローラーカバー1本当たりの重量	288	140	142	145	147	151
移動時のローラーカバー1群当たりの最大荷重	288	428	570	714	861	1012
積載時 (使用時) のローラーカバー1本当たりの最大荷重	645	497	500	502	505	509

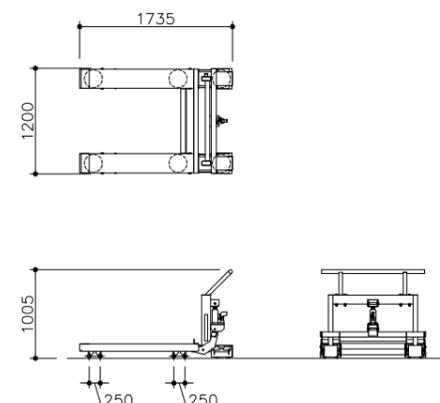
本体総重量 2025Kg
 積載時総重量 6315Kg (本体総重量+65Kg×66人)
 移動観覧席は最大積載荷重300kg/m²に耐え得る製品であり、使用勝手によっては建築床面にかかる荷重が上記「積載時 (使用時)」よりも増加します。目安として、「最大積載時」は「積載時 (使用時)」の約3倍の荷重となることがあります。



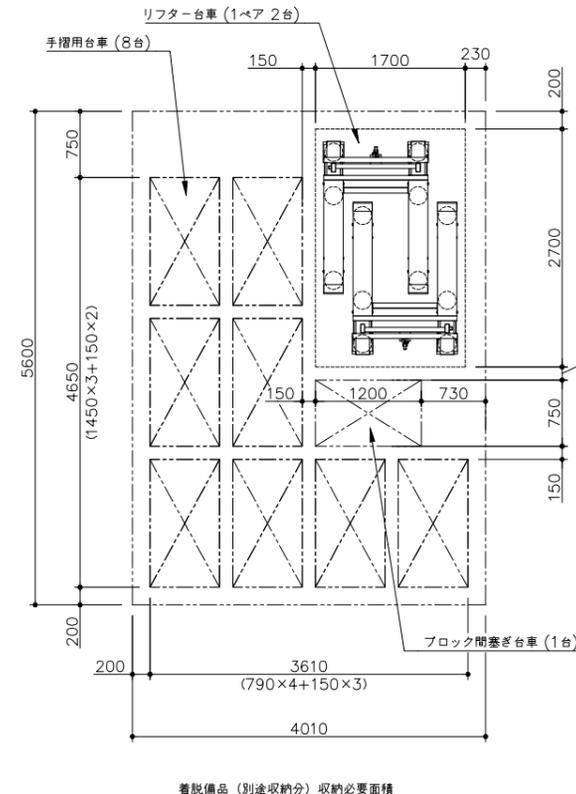
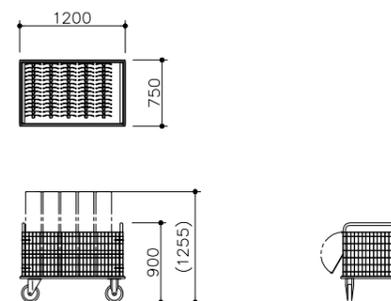
手摺用台車		
台車主要部材	フレーム	角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
取手	ハンドル	ポリプロピレン (ブラック)
キャスター	ウレタンゴム車輪	(自在)



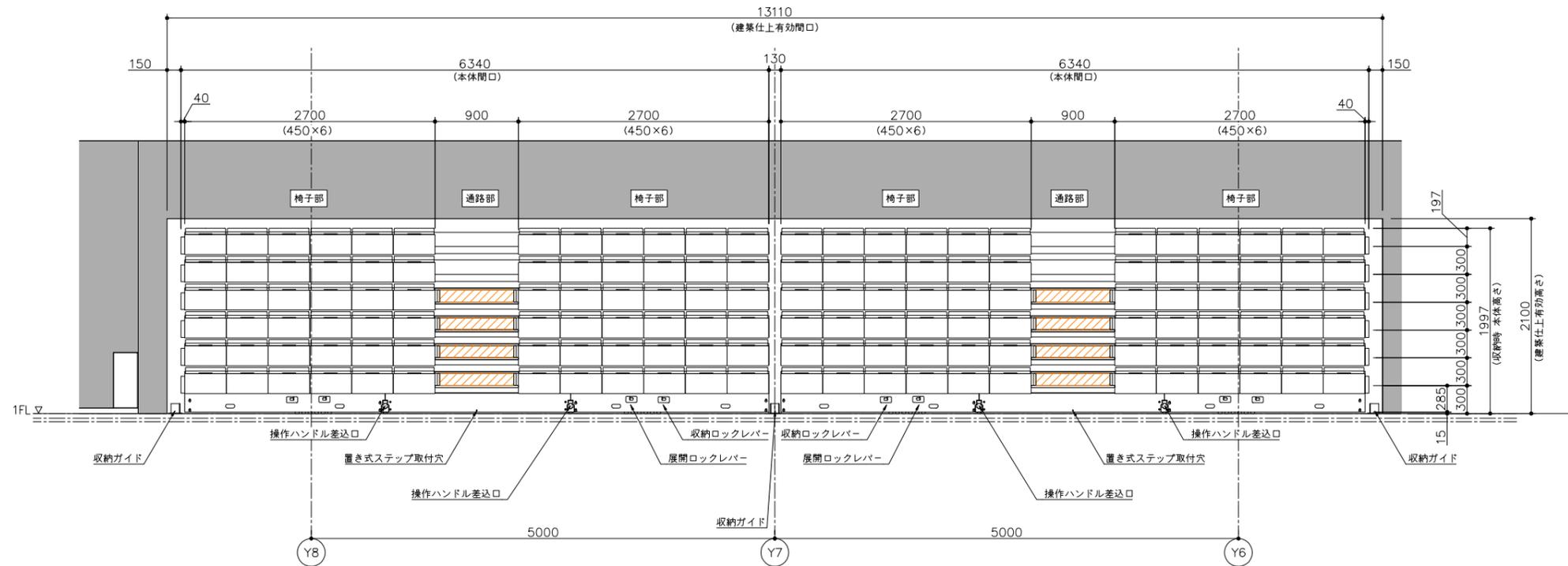
リフター台車		
台車主要部材	フレーム	角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
取手	丸鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上 (ブラックグレー)
キャスター	ウレタン車輪	(自在)



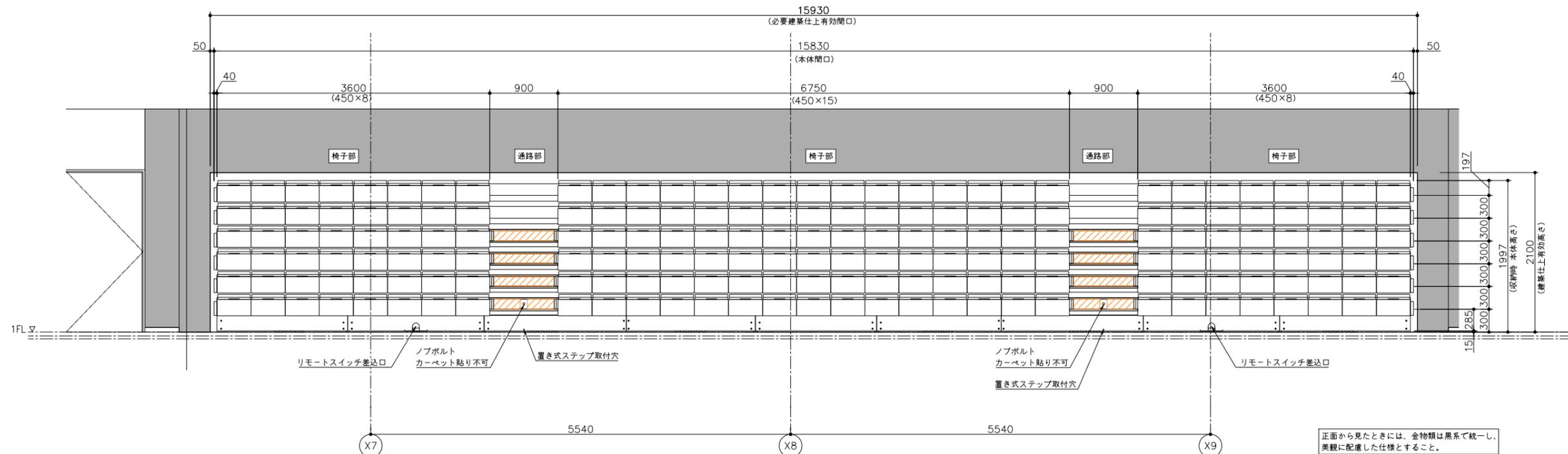
ブロック間塞ぎ台車	
台車主要部材	荷台
荷台	メタリック焼付塗装仕上
ハンドル	メタリック焼付塗装仕上
キャスター	φ200 ゴム車輪 (自在)



全体移動式



壁面収納式



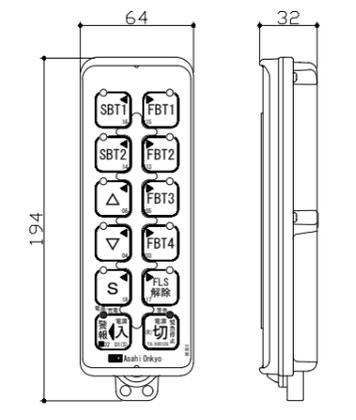
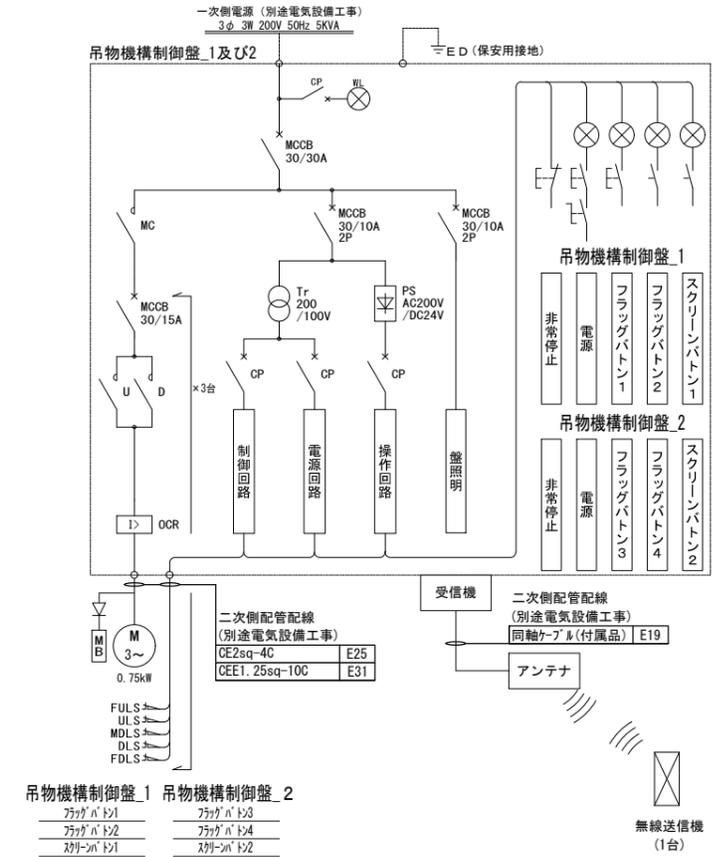
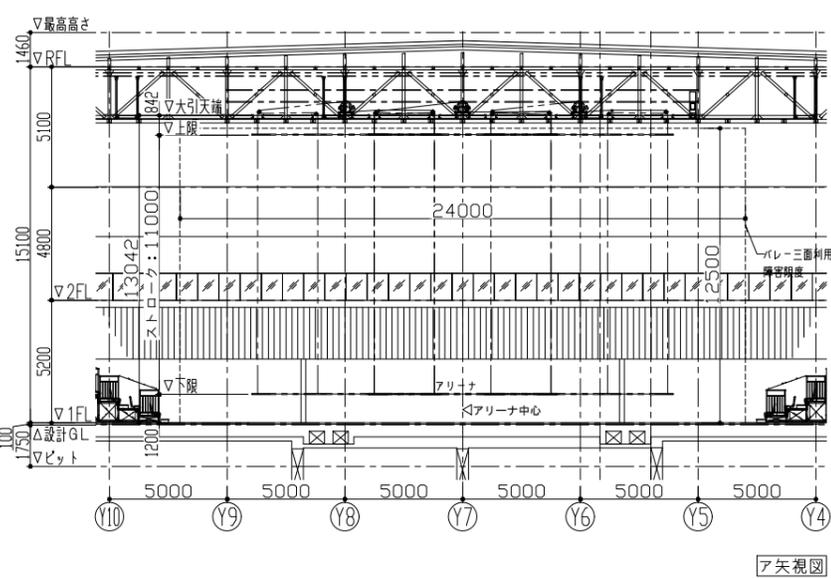
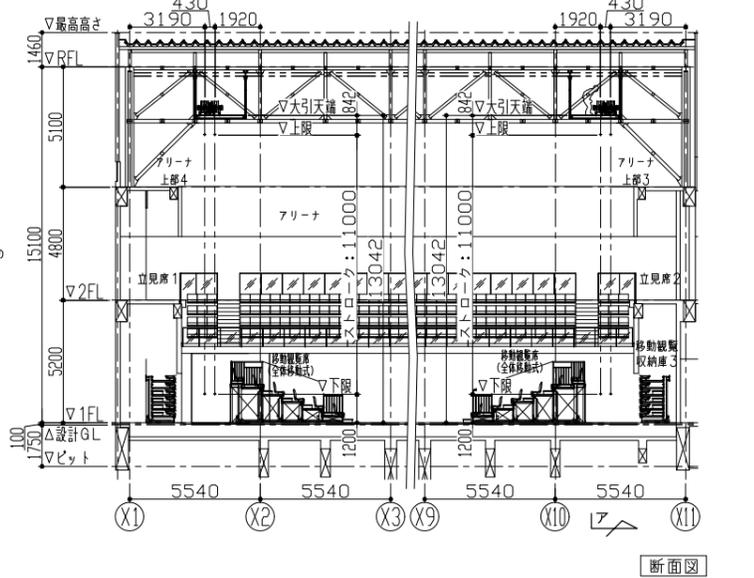
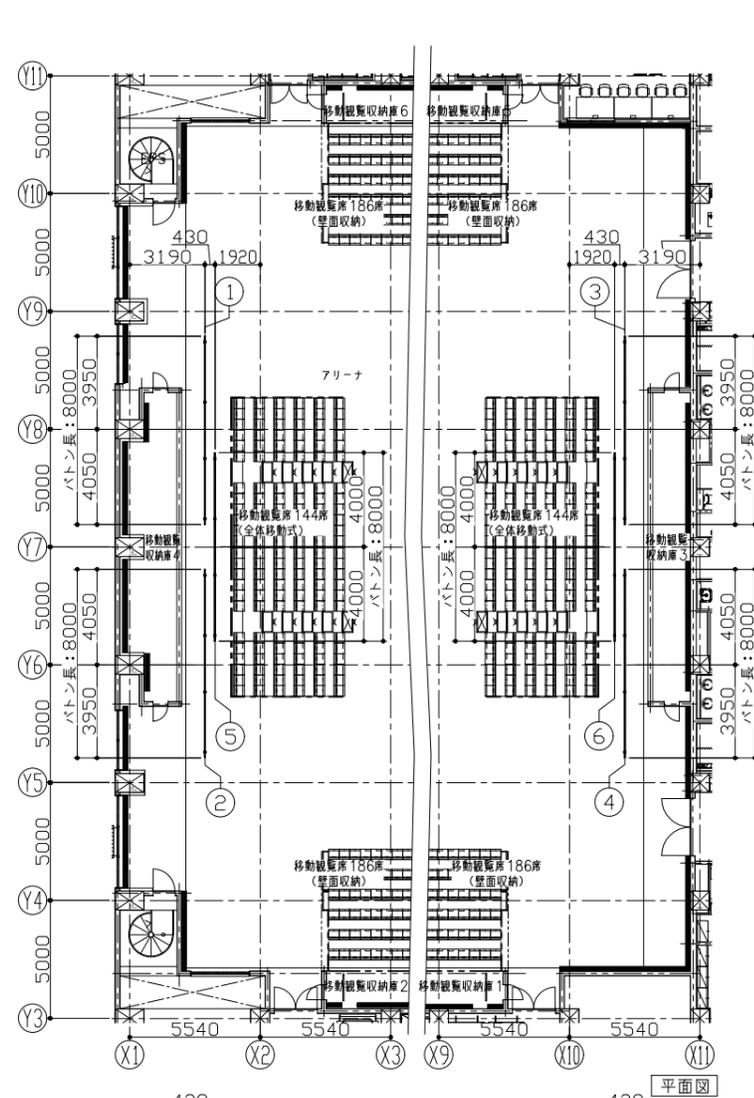
正面から見たときには、金物類は黒系で統一し、美観に配慮した仕様とすること。

吊物機構設備 仕様表

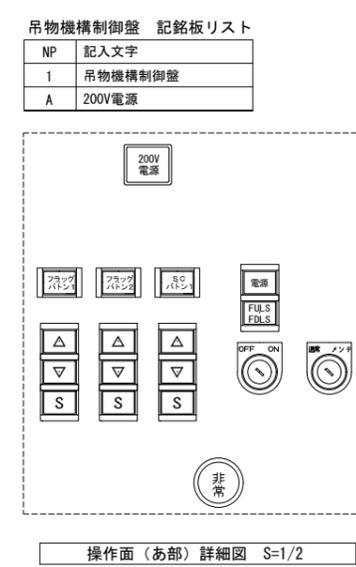
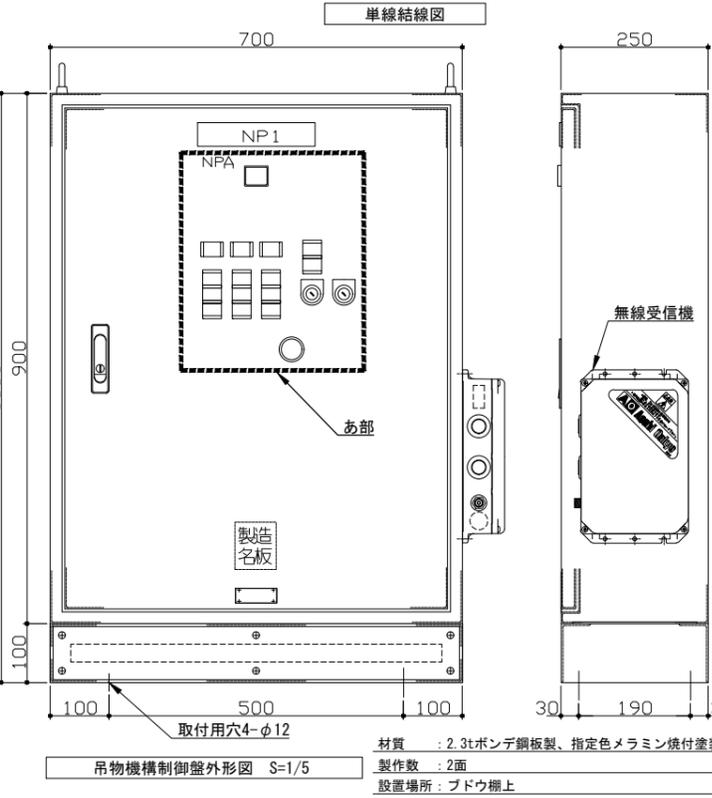
番号	装置名	数量	バトン等		ストローク (mm)	駆動方式	速度 (m/min)	電動機		吊ワイヤー 径×吊点数	質量 (kg)			自動 停止ヶ所	過負荷検知	備考
			長さ (mm)	径等 (mm)				容量 (kw)	制御方式		バトン等	積載	合計			
1~4	フラッグバトン1~4	4	8000	φ42.7	11000	電動昇降ワイヤードラム巻取式	6	0.75	直入れ	φ4×4	40	120	160	3	0	-
5, 6	スクリーンバトン1, 2	2	8000	φ42.7	11000	電動昇降ワイヤードラム巻取式	6	0.75	直入れ	φ4×4	40	120	160	3	0	スクリーン 300インチ 16:9 (イメージW7320×H4110) [別働工事] 吊り込み想定

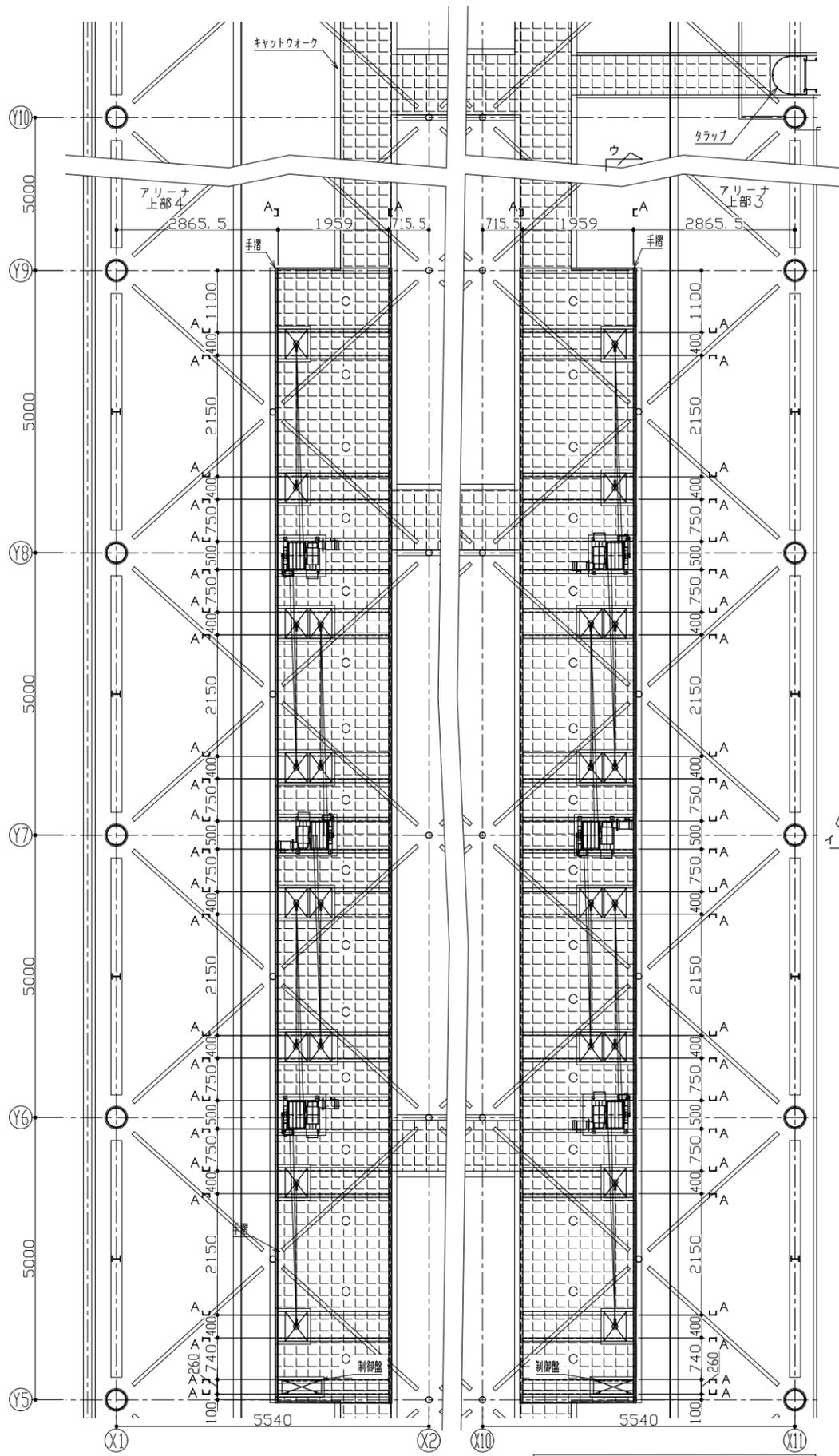
工事区分表

工事内容	工事区分			
	建築工事	吊物機構設備工事	別途電気設備工事	備考
吊物昇降装置の製作及び取付工事		○		
吊物バトンパイプ・吊金物の製作及び取付工事		○		
マシン及び滑車取付用鉄骨製作及び取付工事	○			
キャットウォーク、手摺、開口塞ぎ、タラップ工事	○			
一次側電源引込工事			○	
吊物機構操作盤・制御盤の製作及び取付工事		○		
吊物機構操作盤から制御盤・制御盤から各昇降装置までの二次側電気配管配線工事			○	
上記二次側配管 指定色塗装工事			○	
吊物機構操作盤・制御盤・各昇降装置の二次側電気配線接続工事		○		
足場及び養生	○			
工所用電源	○			
その他記載なき事項				○

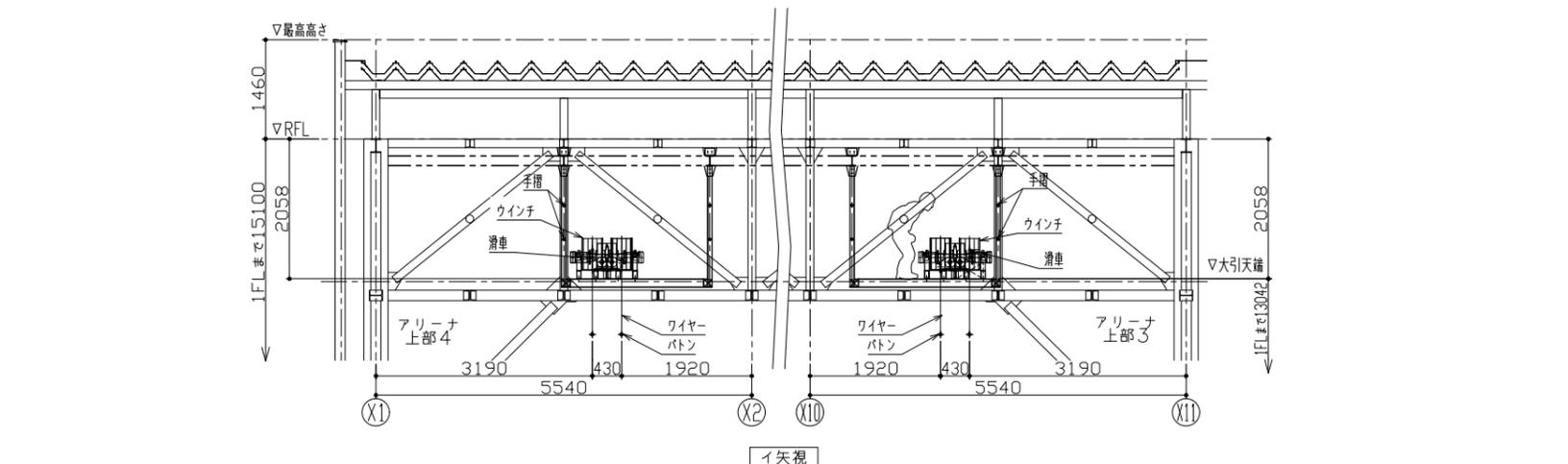


無線送信機外形図 S=1/2
 材質 : ポリカーボネート
 製作数 : 1式
 設置場所 : 1F
 塗装色 : 青色 (メーカー標準色)

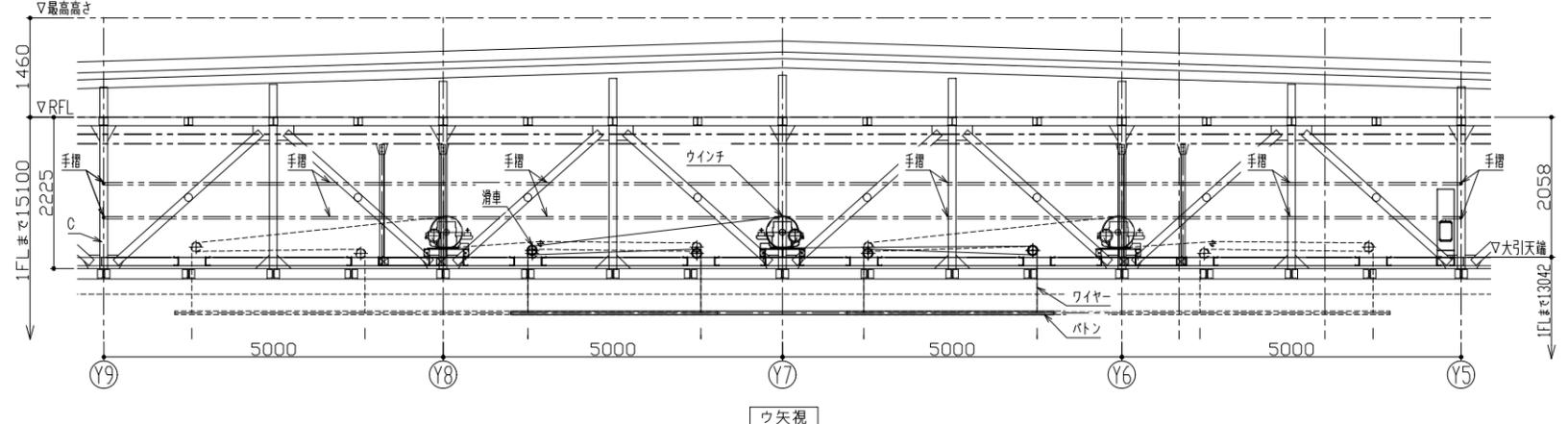




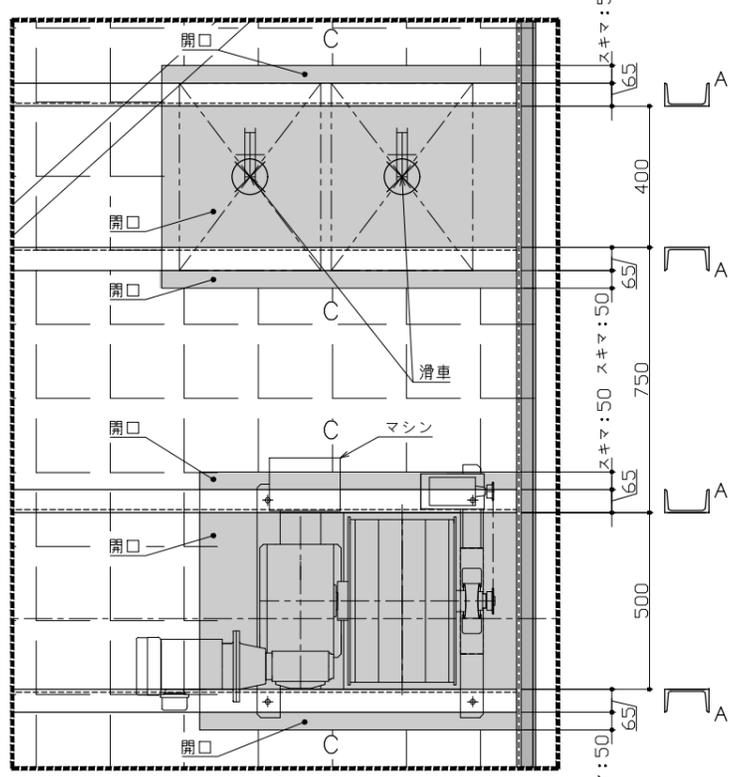
ブドウ棚 (1FL+13000) 機器配置平面図



イ矢視



ウ矢視



マシン及び滑車設置部参考図 S=1/10

鉄骨 部材リスト(参考)

記号	部材	備考
A	L-125×65×6×8	大引材、マシン・滑車受け材
B	L-65×65×6	吊材
C	エキスパンドメタル	踏板

- *1 大引材、マシン・滑車受け材、踏板、キャットウォーク、手摺、タラップの鉄骨工事は、建築工事とする。
- *2 吊材配置は構造図による。

ボタン用鉄骨部重量表

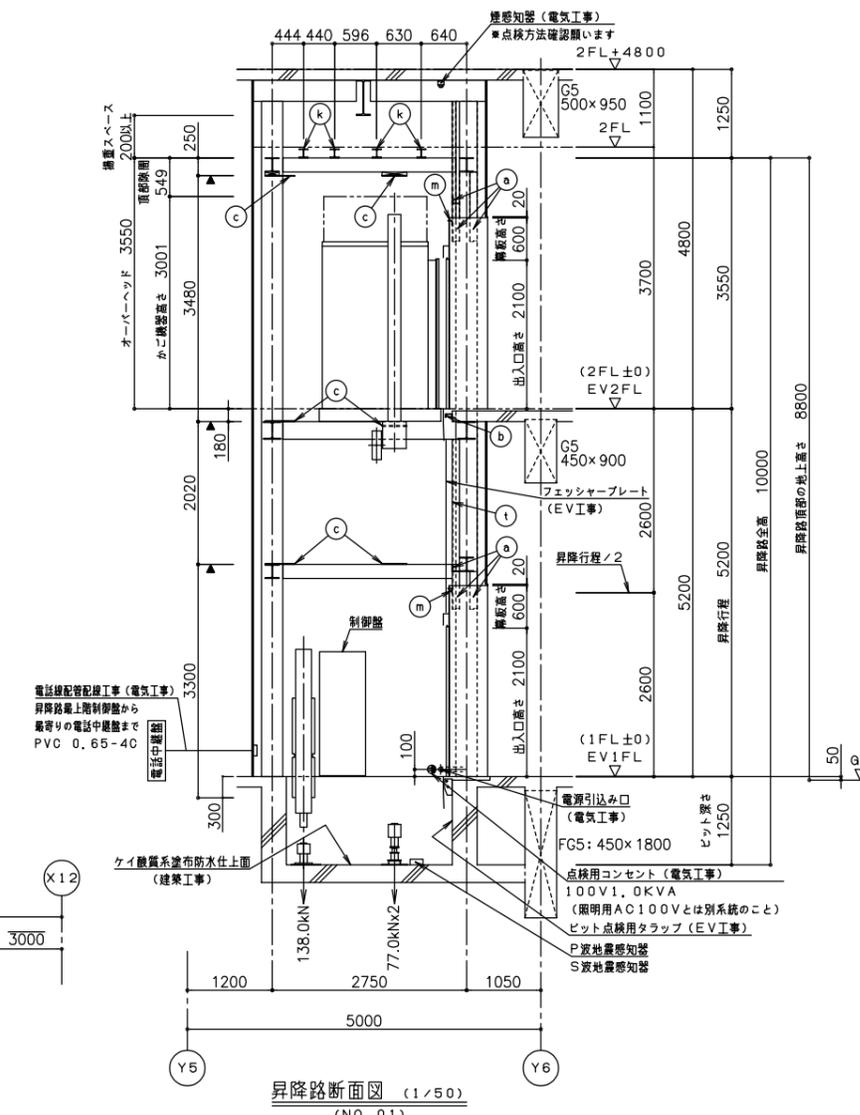
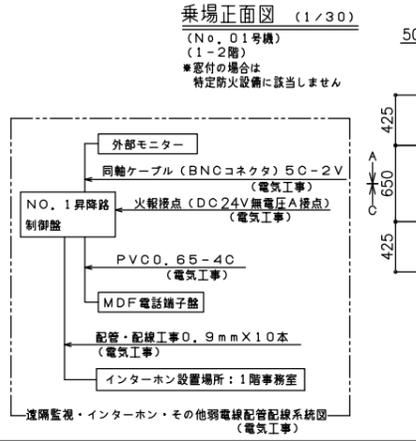
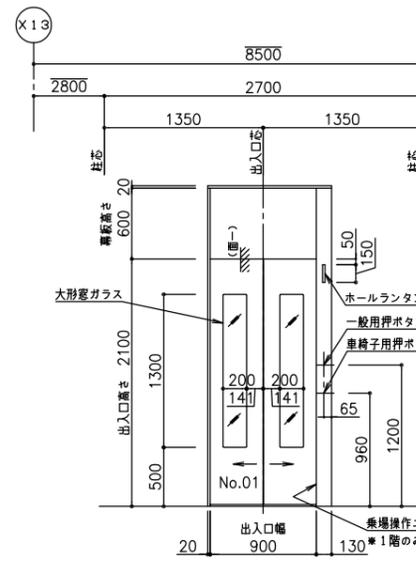
項目	マシン・滑車取付部重量(単位:kg)	備考
吊物	自重	240
	積載	720
吊物機器	マシン	1320
	滑車	600
	制御盤	200
作業荷重	300	-
合計	3380	-

- 注記
- *1 マシン・滑車取付部重量はボタン装置6台の装置重量の合計とする。
 - *2 上記重量表には建築鉄骨及びキャットウォーク本体質量は含まれない。上記作業荷重は吊物機構設備のメンテナンス時にキャットウォークにかかる質量の想定。(吊物機構設備以外の設備等の重量は含まれないものとする。)

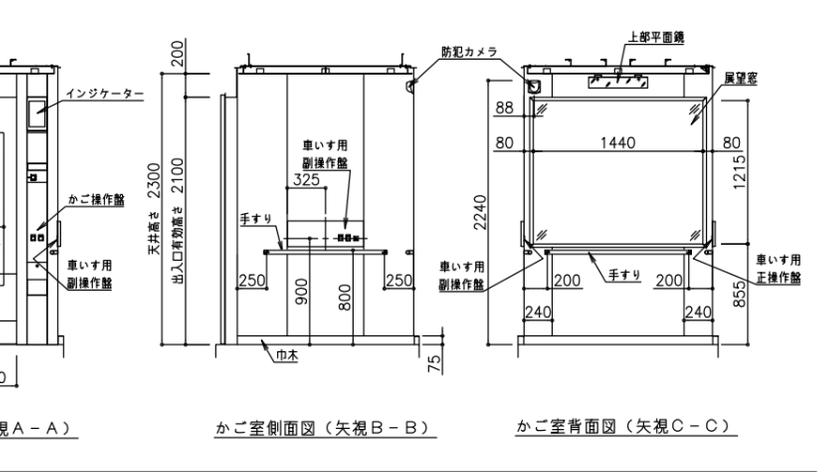
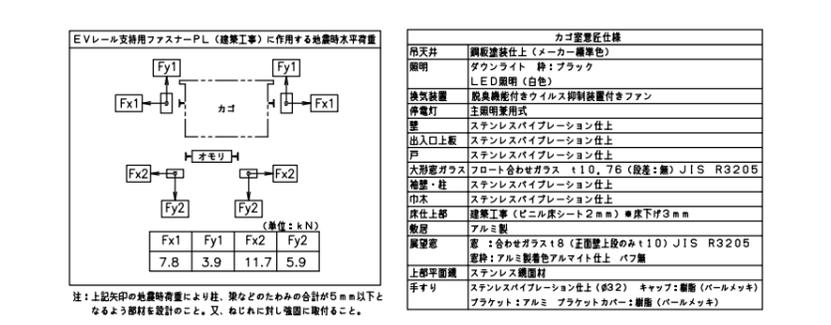
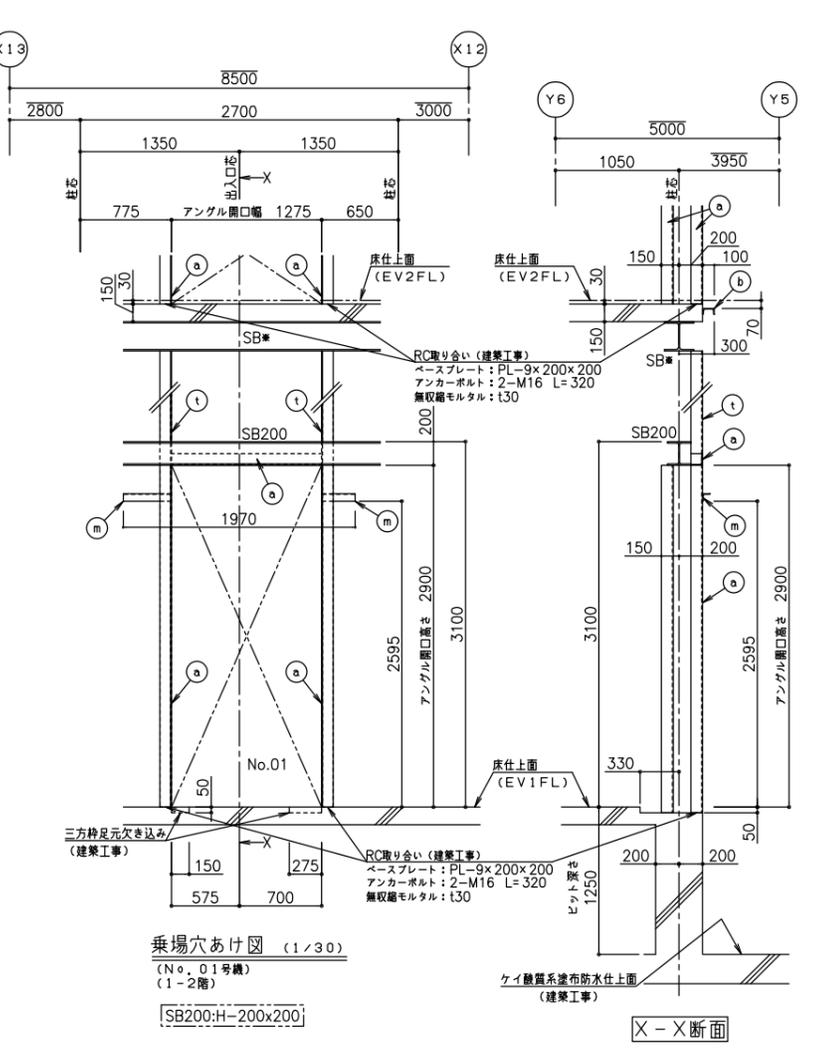
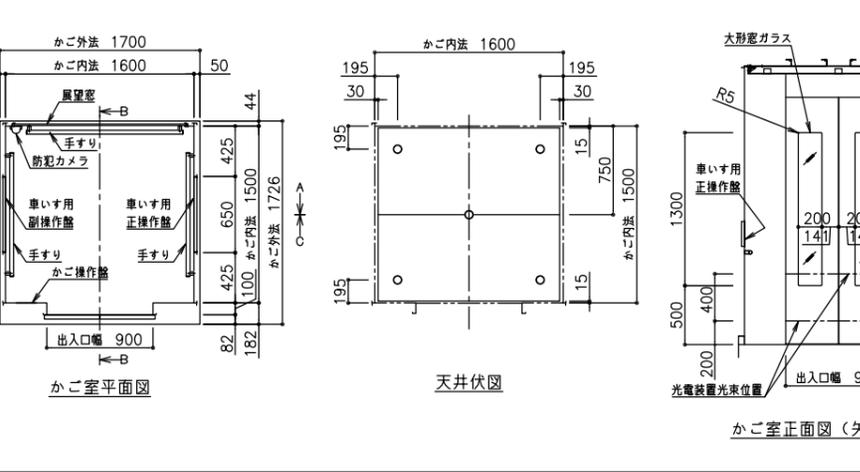
エレベーター仕様要項	
仕様項目	01号機
機種名称	機室レスエレベーター
用途	乗用(車いす用)
制御方式	可変電圧可変周波数制御(再生なし)
操作方式	乗合自動方式(1C-2BC)
積載量	1000kg
定員	15名
定積速度	4.5m/min
戸閉方式	2枚戸閉引き(CO)
出入口幅	900mm
出入口高さ	2100mm
かが室サイズ(内法開口)	1600mm
かが室サイズ(内法奥行)	1500mm
かが室内法高さ	2300mm
出入口方式	一方出入口
正面制停止	2停止(1-2階)
動力用電源	AC3φ-210V-60Hz
照明用電源	AC1φ-100V-60Hz
耐震設計施工指針耐震クラス	クラスA14
戸閉走行保護装置	クサリA14
出入口幅特殊(乗場)	2箇所
出入口幅特殊(かご)	1箇所
取付間隔	30mm
ドアセンサ機能	光電式ドアセンサ2本1光束
車いす仕様	制動機能付
視覚障害者仕様	あり
地震時制動方式	P波+S波センサ3段設定(普通級)
停電時自動着床装置	あり
かが室内防犯カメラ	エレベーター工事
乗場形状	乗場扉面形状(1-2階)
扉面	1000mm以下 ステンレスバイプレッション仕上(1-2階)
乗場三方枠	大形窓ガラスあり ランタン・ボタン付(1-2階)
乗場扉	ステンレスクリックボタン仕上(1-2階)
乗場扉取付	大形窓フロート合わせガラス(200×1300mm)仕上段差なし t10.76(1-2階)
乗場取付	アルミ製 2枚戸閉引き用(1-2階)
乗場インジケータ	一般セグメントLED ステンレスバイプレッション(1-2階)
乗場インジケータ取付	ステンレスクリックボタン(φ33・凸文字・黄緑色LED)(1-2階)
視ウイリス・抗菌仕様(乗場側ボタン)	抗ウイリス・抗菌コート(1-2階)
停止灯	あり
車いす専用乗場ボタンプレート	一般乗場ボタンプレート1枚形 ステンレスバイプレッション仕上(1-2階)
車いす専用乗場ボタン	ステンレスクリックボタン(φ33・凸文字・黄緑色LED)(1-2階)
ホールランタンタイプ	三方枠組込:即時予報表示なし(2階)
ホールランタンプレート	三方枠組込(フェッシャープレート)(2階)
乗場停止スイッチ	三方枠組込(1階)
天井	LEDダウンライト(白色LED) 鋼板塗装(メーカー標準色)
正面壁	ステンレスバイプレッション仕上
側面壁	ステンレスバイプレッション仕上
側壁	ステンレスバイプレッション仕上
出入口上板	ステンレスバイプレッション仕上
かが室戸	ステンレスバイプレッション仕上
かが室扉	大形窓フロート合わせガラス(200×1300mm)仕上段差なし t10.76
巾木	ステンレスバイプレッション仕上
かが室床	建築工事(ビニル床シート2mm)※床下げ3mm
かが室取付	アルミ製 2枚戸閉引き用
かが室取付タイプ	袖壁仕様
かが室取付プレート	ステンレスバイプレッション
かが室ボタン	ステンレスクリックボタン(φ33・凸文字・黄緑色LED)
抗ウイリス・抗菌仕様(一般かが室ボタン)	抗ウイリス・抗菌コート
インターホンボタン取付カバー	あり
正面壁インジケータタイプ	かが室内液晶インジケータ(10.1インチ)
かが室取付液晶インジケータ表示言語	2言語表示(日本語、英語)
車いす専用かが室取付	両側面に設置 プレート:ステンレスバイプレッション仕上
車いす専用かが室取付インジケータタイプ	ドットLED(緑色)
車いす専用かが室ボタン	ステンレスクリックボタン(φ33・凸文字・黄緑色LED)
視ウイリス・抗菌仕様(車いすかが室ボタン)	抗ウイリス・抗菌コート
車いす専用インターホンボタン取付カバー	あり
かが室換気	脱臭機能付きウイリス抑制装置付きファン
かが室手すり	ステンレスバイプレッション仕上(3箇所)
かが室鏡	上部平面鏡
点字名取付方法	直打ち
おもり非常止め	なし
火災時制動方式	火報信号連動式
インターホン型式	6V1局
かが室内アナウンス	かが室内音声合成アナウンス
昇降路機器塗色指定	メーカー基本色(グレー)
防臭対策仕様	ACリアクトル(K1=1.4相当)及び絶縁トランス(ノイズ・漏れ電流対策)
フェッシャープレート	エレベーター手配(パンチングメタル)(2階)
レール支持方式	1フロア1プラットフォーム
レールサイズアップ	あり
遮断器点検口スイッチ	なし
仮設動力電源	別途工事

車椅子仕様	視覚障害者仕様
1. かが室専用操作盤(正・逆2電取付)※車椅子マーク付	1. 各乗場乗場ボタンに点字名取付
2. かが室鏡	2. かが室取付に点字名取付
3. かが室内手すり:両側面2方・正面壁1方	3. 戸閉放電延長
4. 乗場専用手すり(各側)※車椅子マーク付	4. オートアナウンス装置
5. かが室内換気装置	
6. 戸閉放電延長(10秒)	
7. 戸閉放電延長	
8. 両合わせ扉仕様	

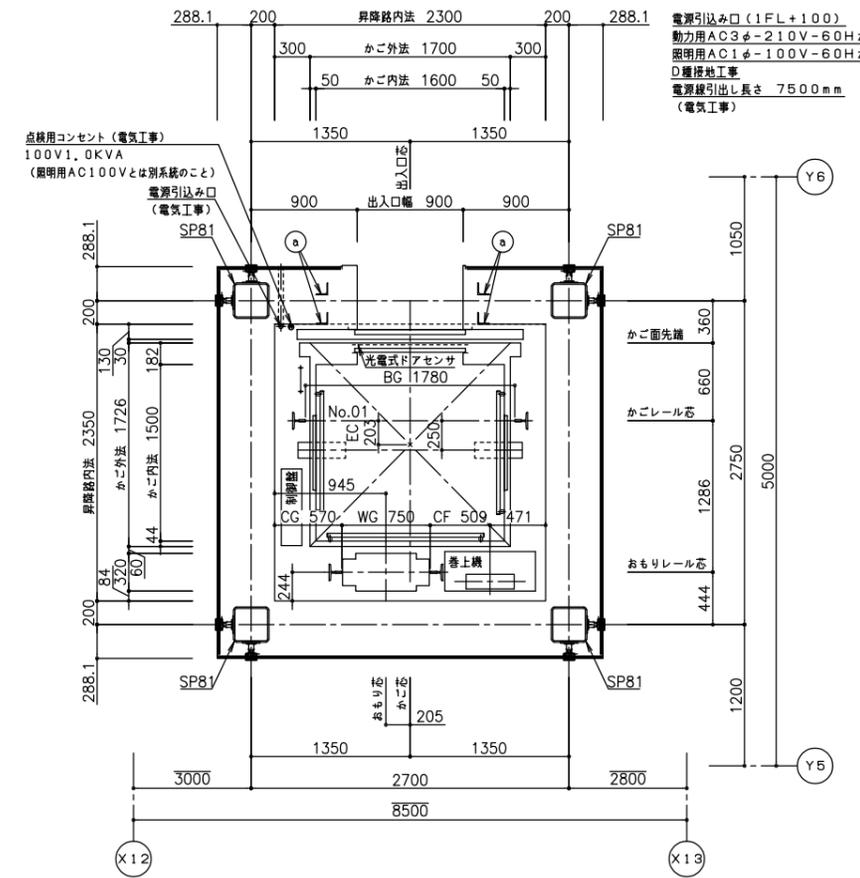
工事区分表		建築	電気	設備	EV
1	昇降路の乗場工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタン等の内装工事(昇降路幅は5cm超り300mmの外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とする)	○	○		
2	乗場構造用のファスナー、立柱及び巾木(必要の場合)並びにスキヤ受材の設置工事	○			
3	乗場構造用の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用取付材設置工事	○			
4	乗場構造用の取付用取付材設置工事(乗場への作用荷重に対して、たわみは1mm以下となる部材を設置すること)	○			
5	乗場構造用の昇降路における取付材の耐火処理工事および乗場出入口廻りの耐火処理工事	○			
6	各階乗場出入口枠廻りのモルタル及びロックウール詰め工事	○			
7	乗場構造取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上工事	○			
8	昇降路扉部にエレベーター機器用フック又はビームの設置工事(kN)/台	○			
9	ビーム内防水工事(排水設備工事を含む)	○			
10	設置ビーム時のビーム保護工事(必要の場合)	○			
11	昇降路内の音響・振動が設置に伝達しないレイアウトおよび各種防音・防振工事 ※設置への影響を検討の上、適切な防音・防振対策を行ってください	○			
12	その他建築に関する工事	○			
13	動力用電源・照明電源・接地線の受電線引き工事(架設込み工事を含む)	○	○		
14	インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事	○	○		
15	火報信号の昇降路より外部の配管配線工事	○	○		
16	避難フロア専用の場合、避難フロア設置降乗降ロービーに火災感知器または、煙感知器の設置工事	○	○		
17	エレベーターの運用管理用配管・配線工事(昇降路内から乗場の電話中継まで)	○	○		
18	建設設備連動に必要な接点供給工事	○	○		
19	ビーム内点検用コンセント設置工事(照明用AC100Vとは別系統のこと)	○	○		
20	昇降路扉部の遮断器設置工事(外部より点検可能なこと)点検口の扉は取付(工具を必要とするネジでも可)とし、戸が閉じた時にエレベーターを停止させること	○	○		
21	かが室内TVカメラ用配管配線工事(昇降路からモニター設置場所まで)	○	○		
22	かが室スピーカがある場合、放送用配管配線の昇降路制動盤までの引込工事(非常送がある場合は3線式とする)	○	○		
23	昇降路の換気設備工事(昇降路内温度を40℃以下に保つこと) ※本エレベーター発熱量は(1100W) + エアコン(-W)	○	○		
24	監視カメラの監視盤までの引込工事及び配管配線工事	○	○		



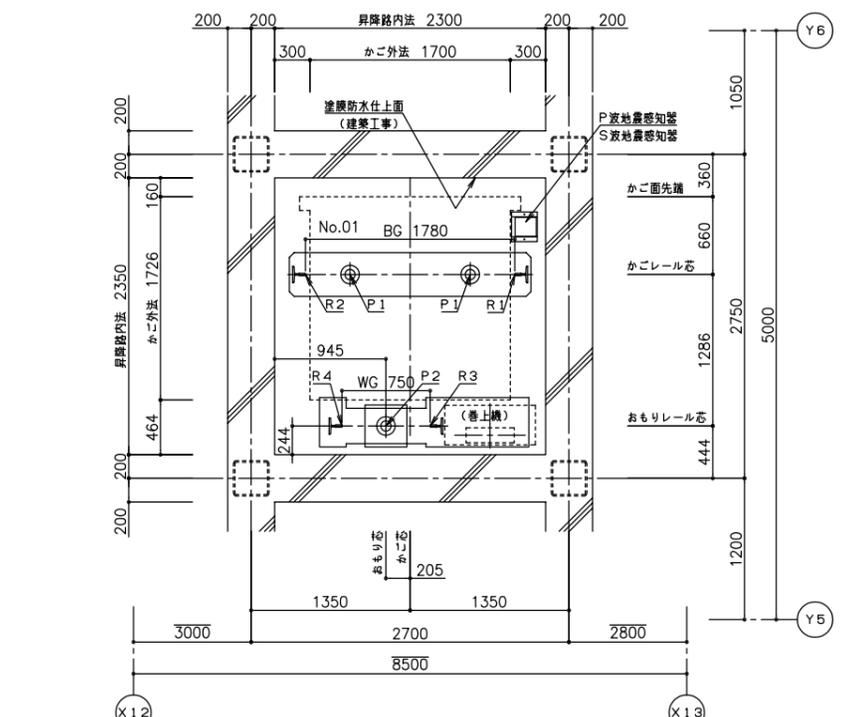
部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付材	L-100×100×7(SOP)	建築工事
b	乗場取付材	[L-100×50×5×7.5(SOP)	建築工事
c	レールプラットフォーム取付用ファスナー	PL-112(SOP)	建築工事
k	積層ビーム	H-125×125×6.5×9(SOP)	建築工事
m	ハンガーケース取付材	L-65×65×6(SOP)	建築工事
t	フェッシャープレート取付材	L-100×100×7(SOP)	建築工事



発注	完成図作成 (受注者名)	完成図承認	設計	製作日	代表設計者	設計者	担当者	業務名称	業務契約コード	図面番号	管理建築士
石本建築事務所	日付	日付	日付	2025.03.31	一級建築士 大谷登彌280701号 西 西隆	一級建築士 大谷登彌365367号 三田 知希	一級建築士 大谷登彌376383号 中川 達也	(仮称) 福岡市総合体育館新築工事	108557-02	A-095	一級建築士 大谷登彌280701号 西 西隆



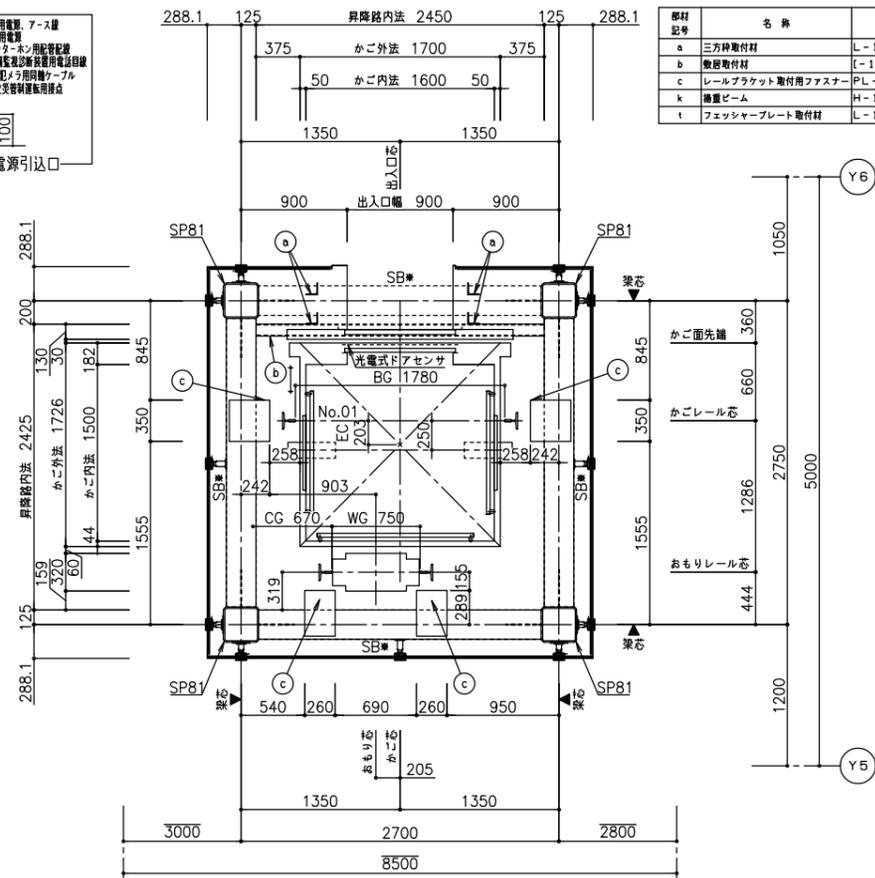
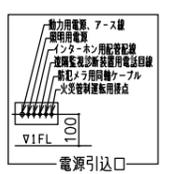
昇降路平面図 (1/30)
(1階)



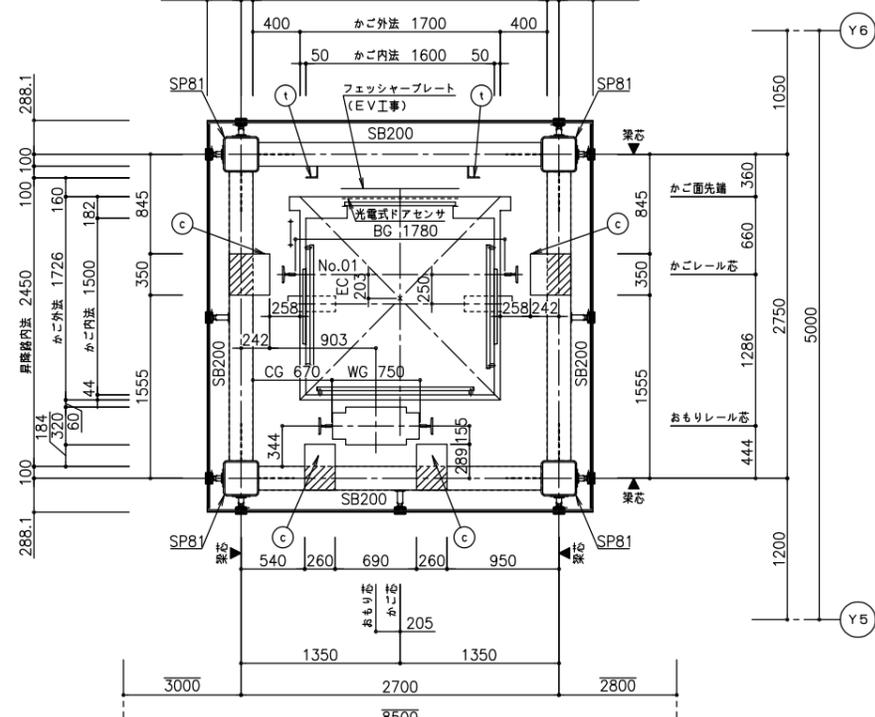
昇降路平面図 (1/30)
(ピット)

ビット荷重 (短期荷重)		レール上端部荷重 (長期荷重)			
P1 (kN)	P2 (kN)	R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
77.0	138.0	57.0	55.0	87.0	58.0

電源引き込み口 (1FL+1.00)
動力用 AC3φ-210V-60Hz
照明用 AC1φ-100V-60Hz
D種接地工事
電源線引出し長さ 7500mm
(電気工事)



昇降路平面図 (1/30)
(2階)



昇降路平面図 (1/30)
(EV工事)

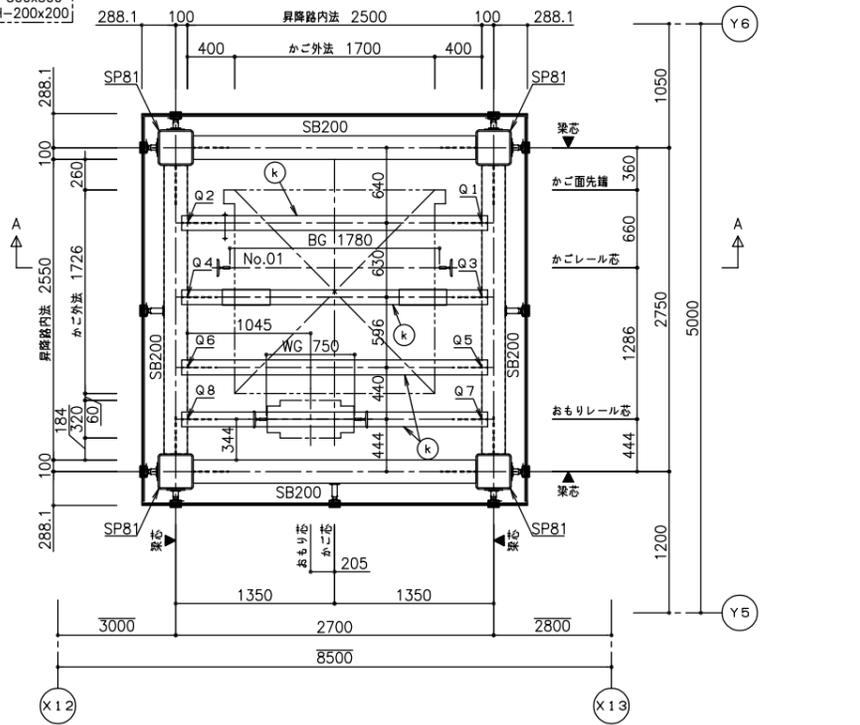
部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付材	L-100x100x7 (SOP)	建築工事
b	敷居取付材	L-100x50x5x7, 5 (SOP)	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12 (SOP)	建築工事
k	揚重ビーム	H-125x125x6, 5x9 (SOP)	建築工事
t	フェッシャープレート取付材	L-100x100x7 (SOP)	建築工事

揚重ビームに掛かる荷重 No. 01

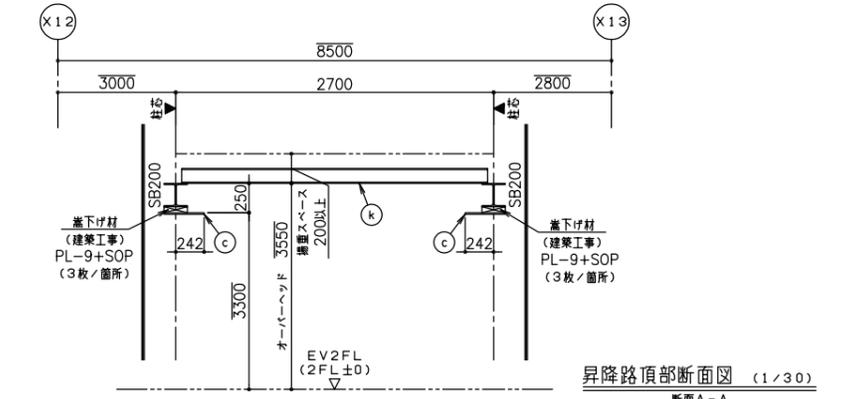
Q1 (kN)	Q2 (kN)	Q3 (kN)	Q4 (kN)	Q5 (kN)	Q6 (kN)	Q7 (kN)	Q8 (kN)
20.0	20.0	20.0	21.0	32.0	20.0	32.0	32.0

Q1~Q8はEV据付時に作用する

SP81:W-300x300
SB200:H-200x200



昇降路平面図 (1/30)
(頂部: EV2FL+355.0)



昇降路頂部断面図 (1/30)
断面A-A

動力電源設備 (CVT電線使用時)

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	想定電流値** 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
01	AC3φ210V 60Hz	5.1kW	6kVA	40AT	200mA以上 0.2秒以上	48mm ² 8mm ² 83mm ² 14mm ² 127mm ² 22mm ²	3, 5mm ²

(*) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

照明用電源設備 (CVD電線使用時)

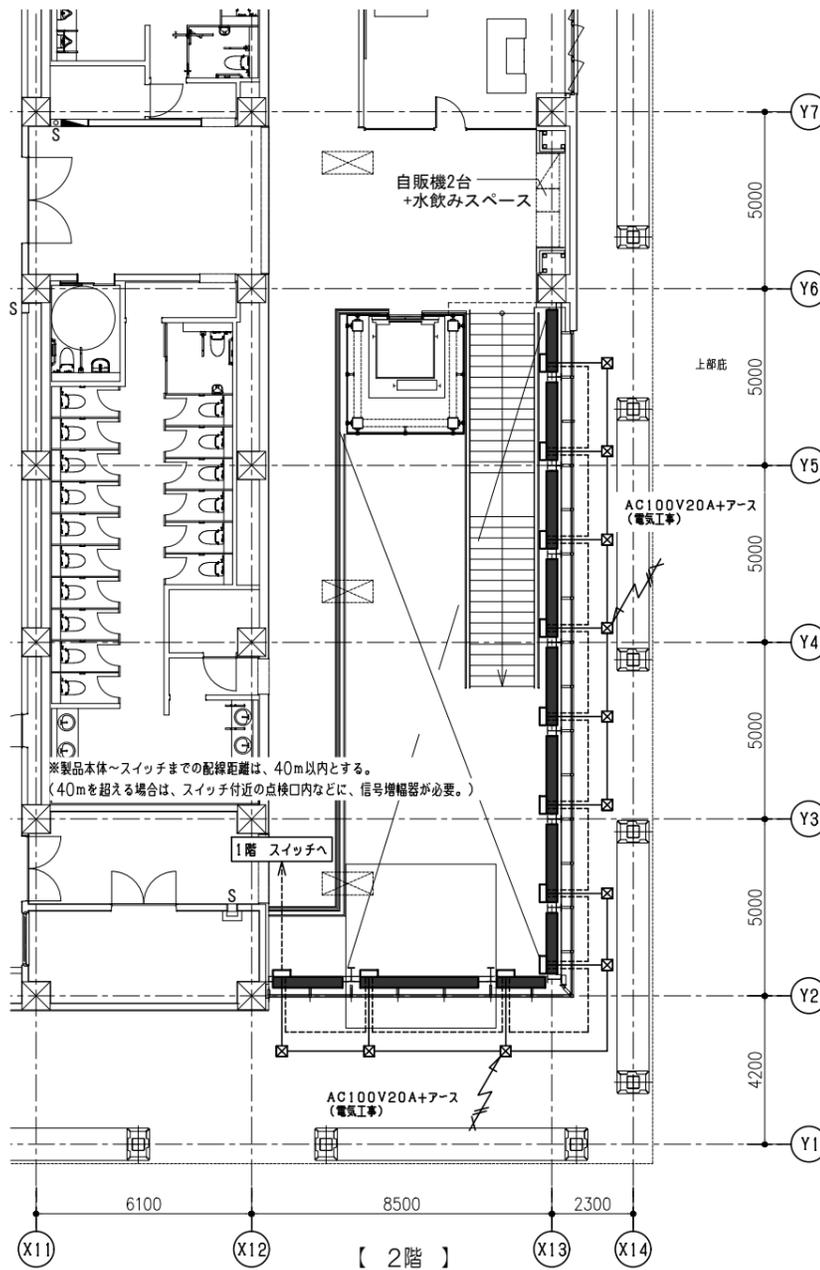
号機名	電源電圧 周波数	照明電源容量	電源側NF容量	電線サイズ	接地線サイズ
01	AC1φ100V 60Hz	1kVA	20AT	43mm ² 8mm ² 76mm ² 14mm ² 118mm ² 22mm ²	2, 0mm ²

高調波対策 (高調波流出電流計算値)

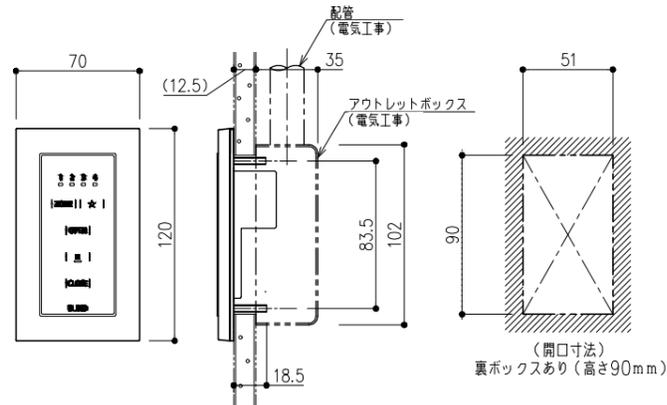
高調波対策内容	機器名称	定格容量 (kVA)	台数	合計容量 P1 (kVA)	回路分 割分No.	基本電流に対する高調波電流発生率I (%)										
						6パルス 後継係数 (K1)	6パルス 容量 (K1xP1) (kVA)	機器最大 稼働率 (%)	5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
ノイズフィルタのみ (標準)	01号機	6.4	1	6.4	31	3.4	21.7	25	65	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
ACリアクトル追加 (Ki=1.4相当)	機械レスエレベーター(1000kg-45m/min)	6.4	1	6.4	10	1.4	9	25	31	8.7	6.2	3.3	2.3	1.9	1	1

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波対策ガイドライン」への適用が求められます。
ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限值を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

** 各次数毎の高調波流出電流値は以下の計算により求めることができます。
各次数毎の高調波流出電流値 (mA) = 合計容量P1 (kVA) × 10³ × 各次数の発生率I (%) × 機器最大稼働率k (%)
受電電圧 (kV) × √3



配置・配線図 S=1/100 (A1)

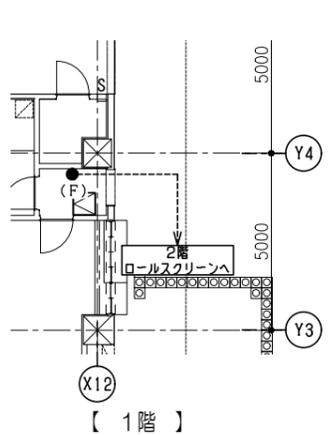


複数エリア斉スイッチ詳細図 S=1/2 (A1)

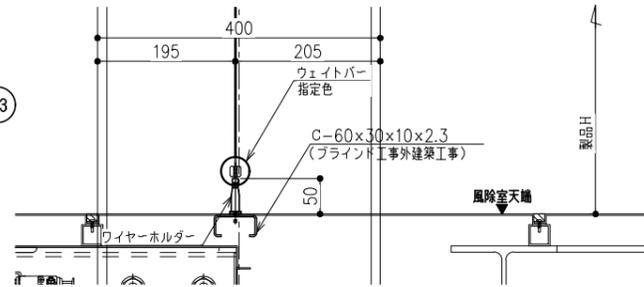
凡例	
—	電動ロールスクリーン(φ130, ガイドワイヤー仕様) 立川 RSE130タコスII ガイドワイヤー 同等品 本体(170W/1台) 待機電力0.3W(実測値) 生地:立川 ウィンディII 遮熱 程度
□	コントローラ (W230×H80×D38)
●(F)	複数エリア斉スイッチ 各エリア斉・全一斉 操作作用
⊠	ジョイントボックス(B・BOX内 1ヶ所) (W230×H80×D38)
⚡	電源 AC100V20A+アース (電気工事)
—	VVF φ1.6-3° (電源線) (電気工事)
—	LANケーブル(8極8芯) カテゴリ5以上 (信号線・スイッチ線) (電気工事)

工事区分リスト			
項目	建築工事	電気工事	建築工事(ブラインド工事)
B・BOXの設置	○		
B・BOXへの配線用穴開け	○		
スイッチ取付けに伴う仕上げ材の開口開け	○		
スイッチ設置に伴う裏ボックスの設置		○	
電源(AC100V)の供給		○	
電源線の配管(区間費通含む)		○	
電源線の配線		○	
信号線・スイッチ線の配管(区間費通含む)		○	
信号線・スイッチ線の配線		○	
製品本体の取付け			○
スイッチの取付け			○
B・BOX内ジョイントボックスの取付け			○
B・BOX内のジョイントボックス内結線			○
本体・スイッチとの結線			○
動作に必要な設定・調整			○

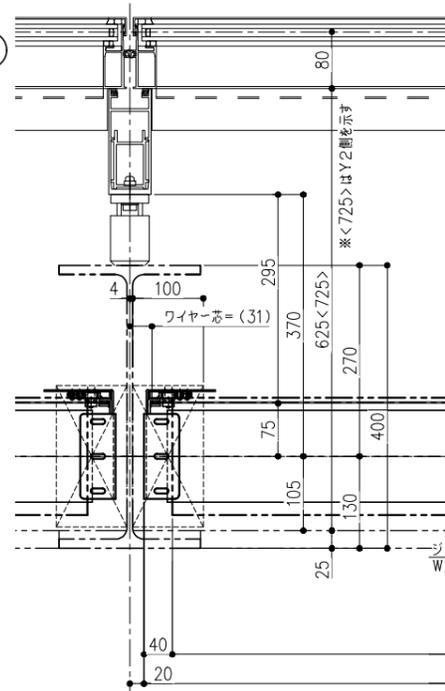
ロールスクリーン リスト					
階数	取り付け場所	W寸法	H寸法	台数	備考
2	エントランスロビー上部吹抜	1,920	9,240	1	
		2,460	9,240	6	
		1,960	9,240	1	
		1,410	9,240	1	
		3,900	6,240	1	
2,100	9,240	1			



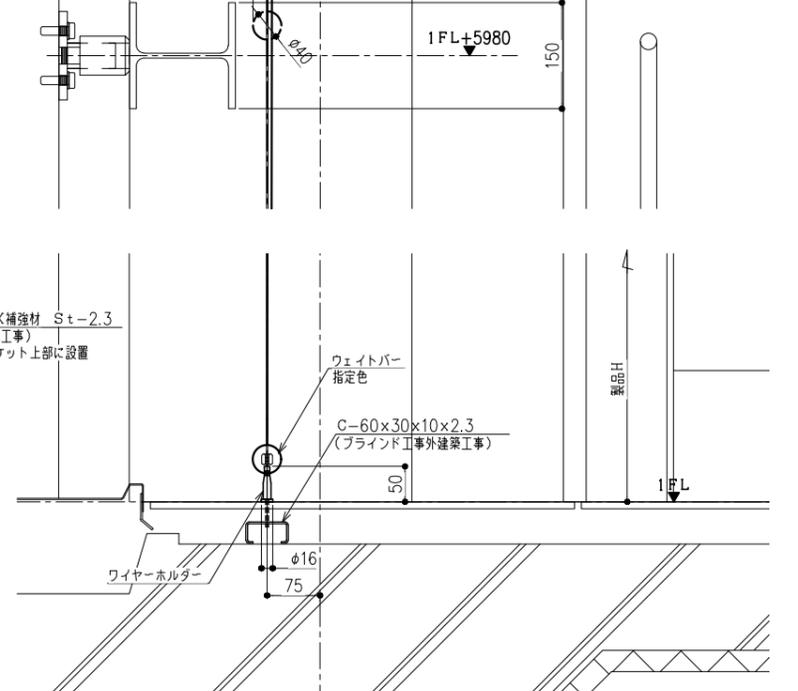
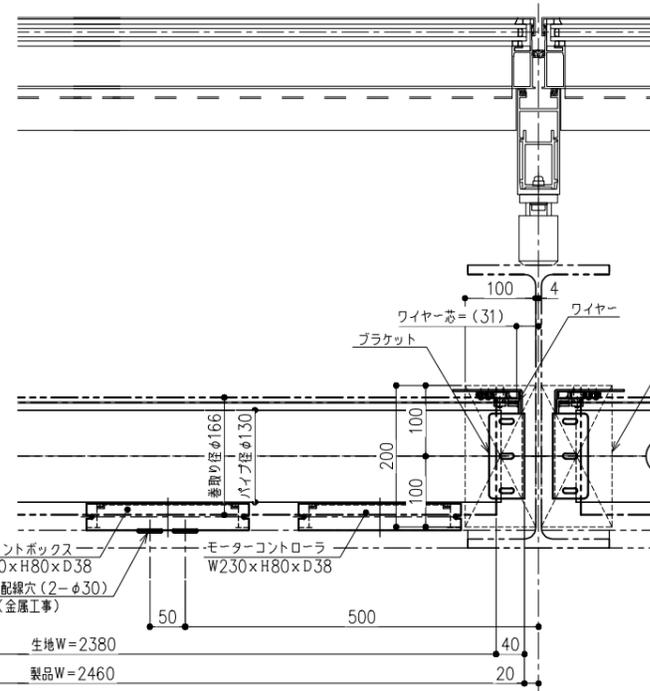
【1階】



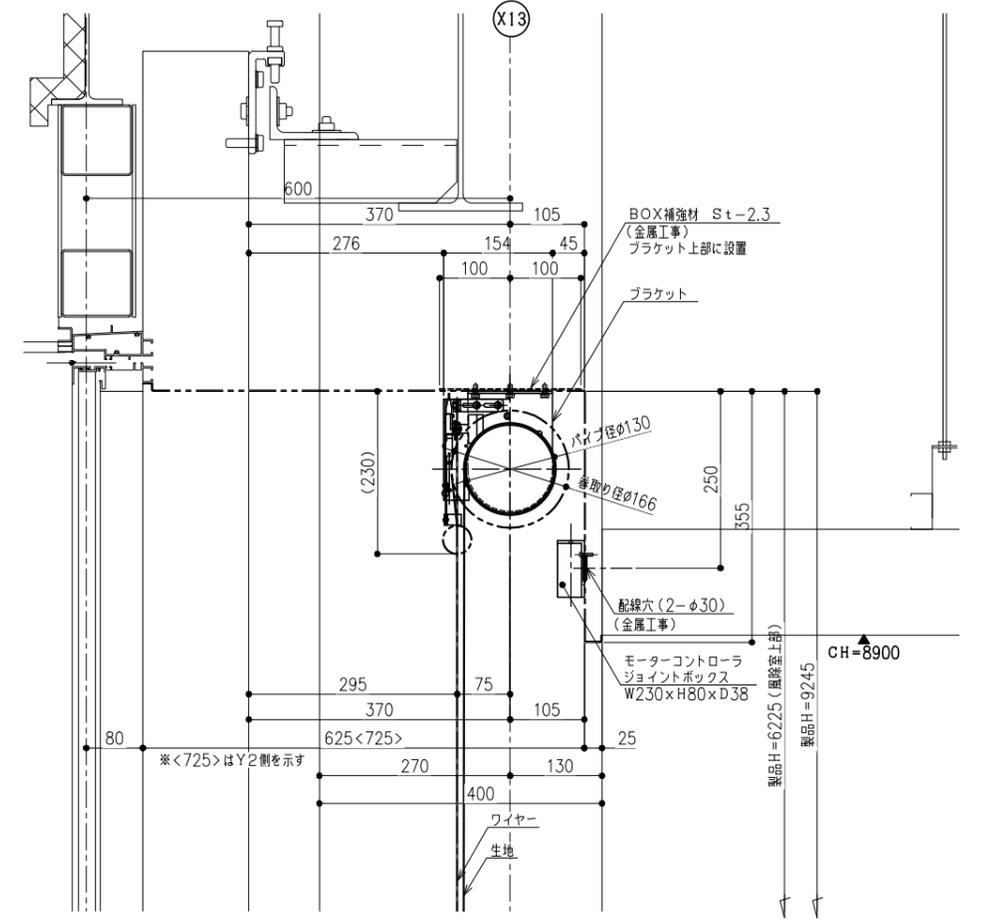
縦断面詳細図 S=1/5 (A1)
風除室上部

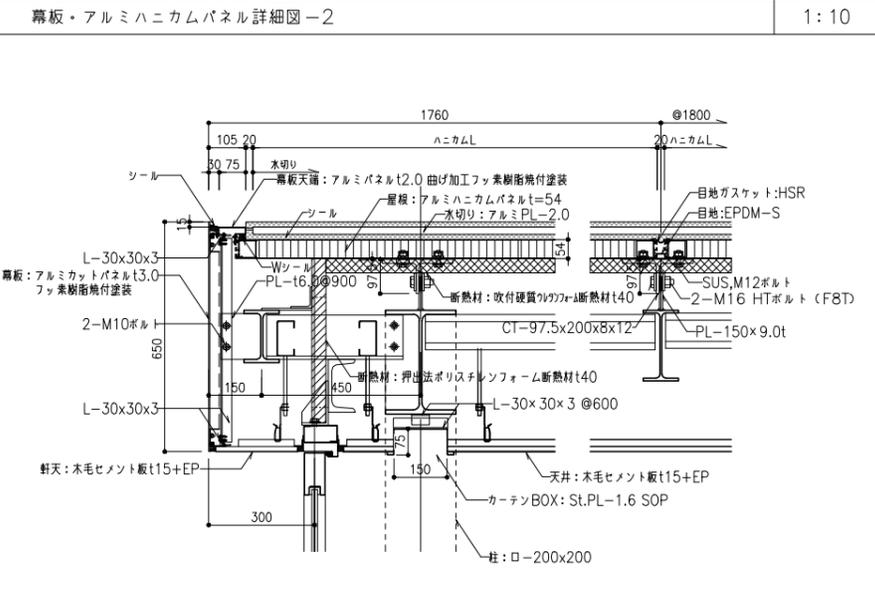
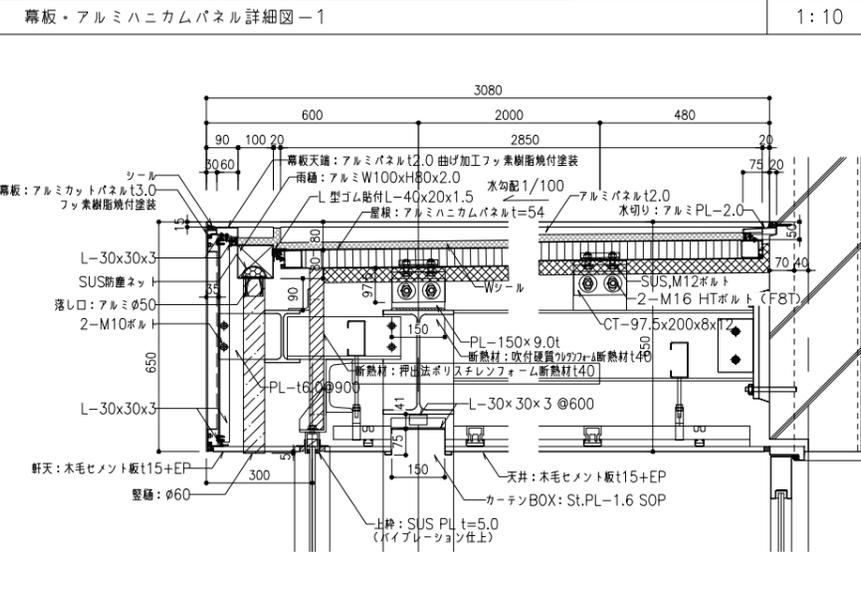
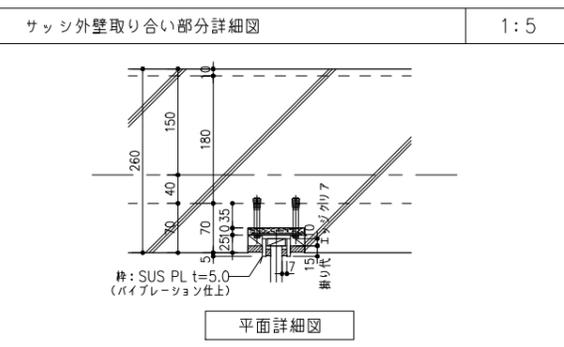
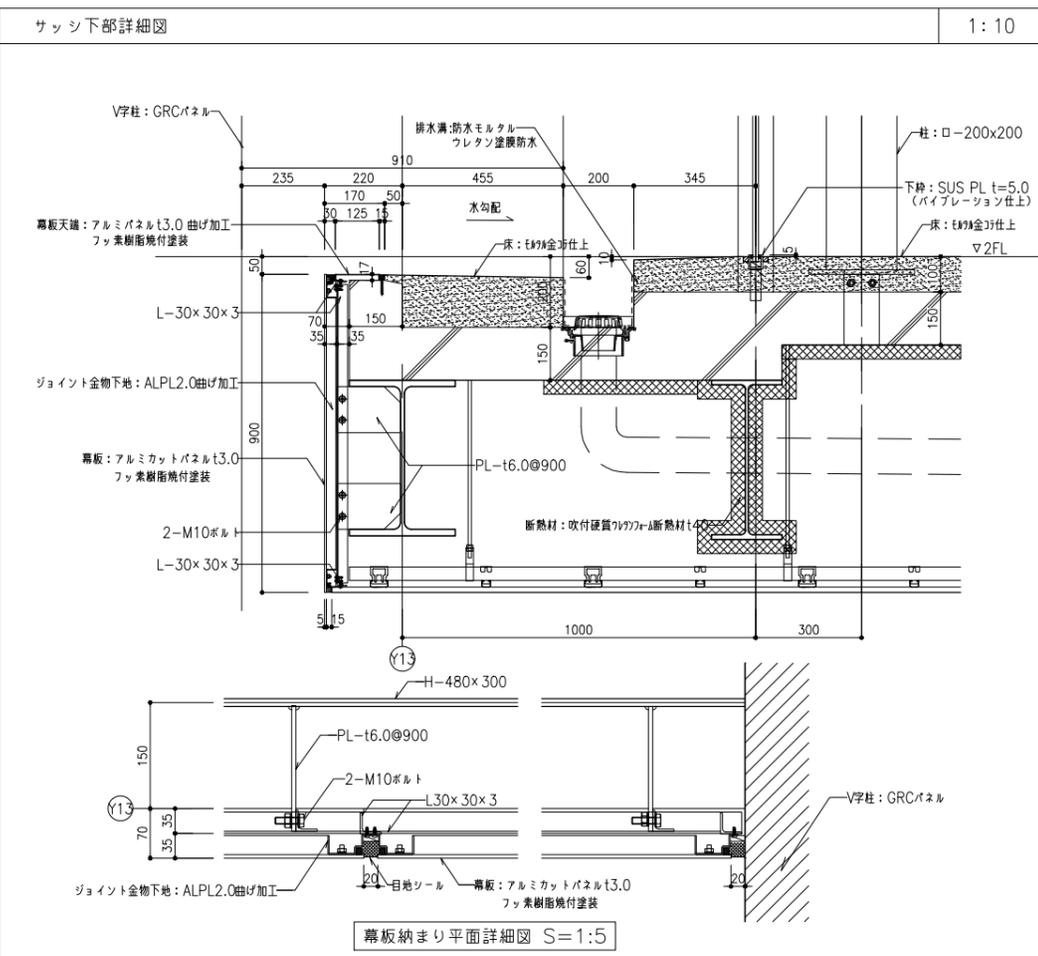
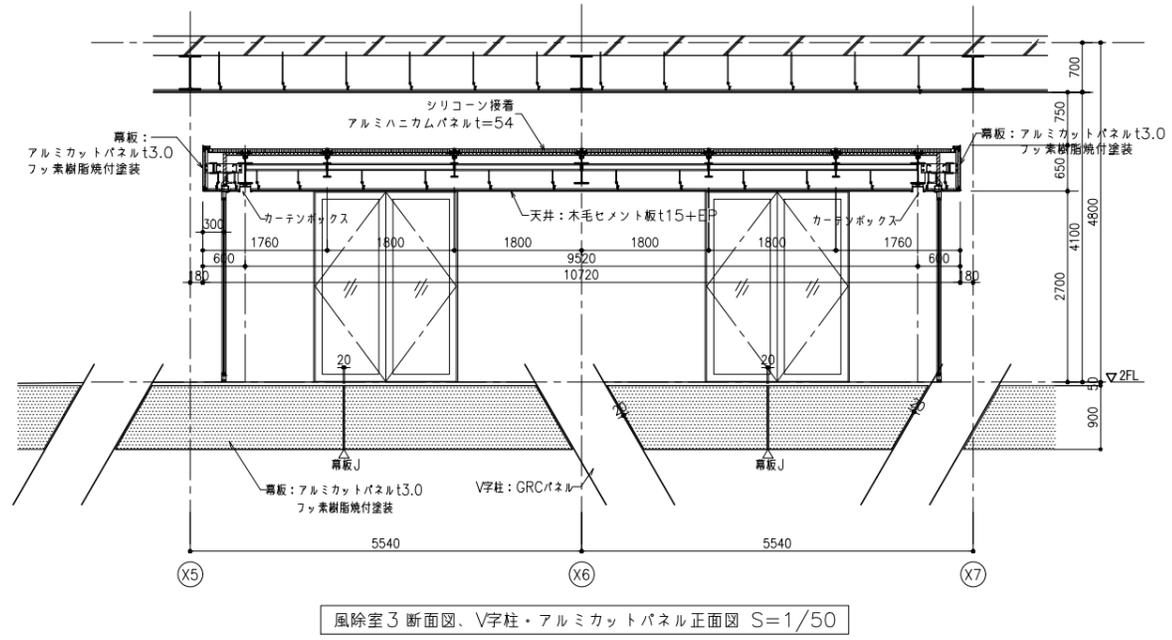
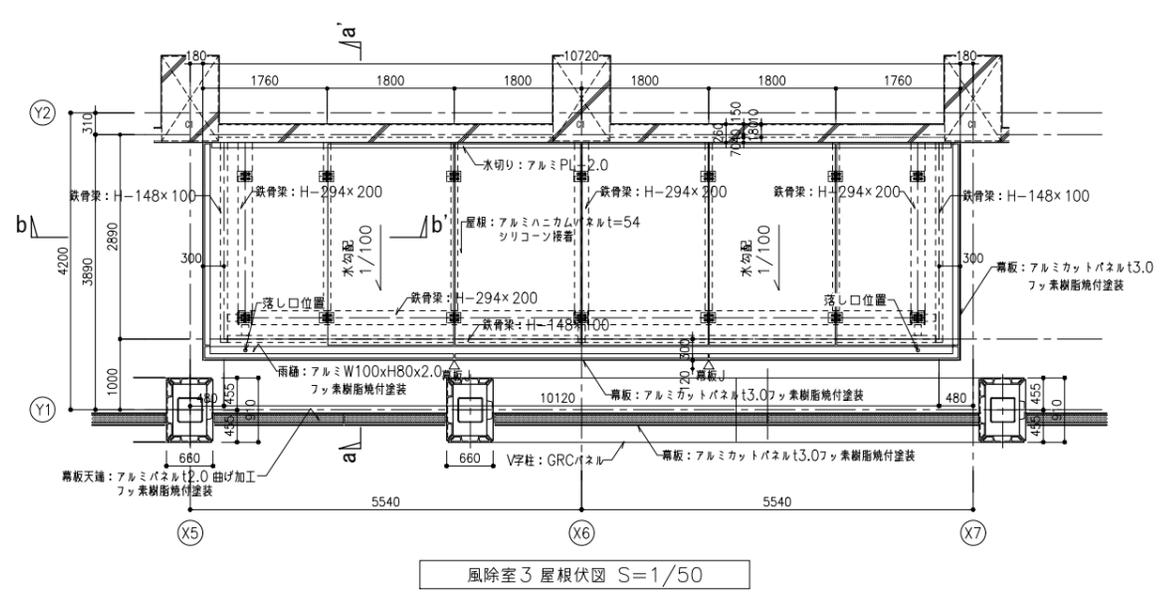
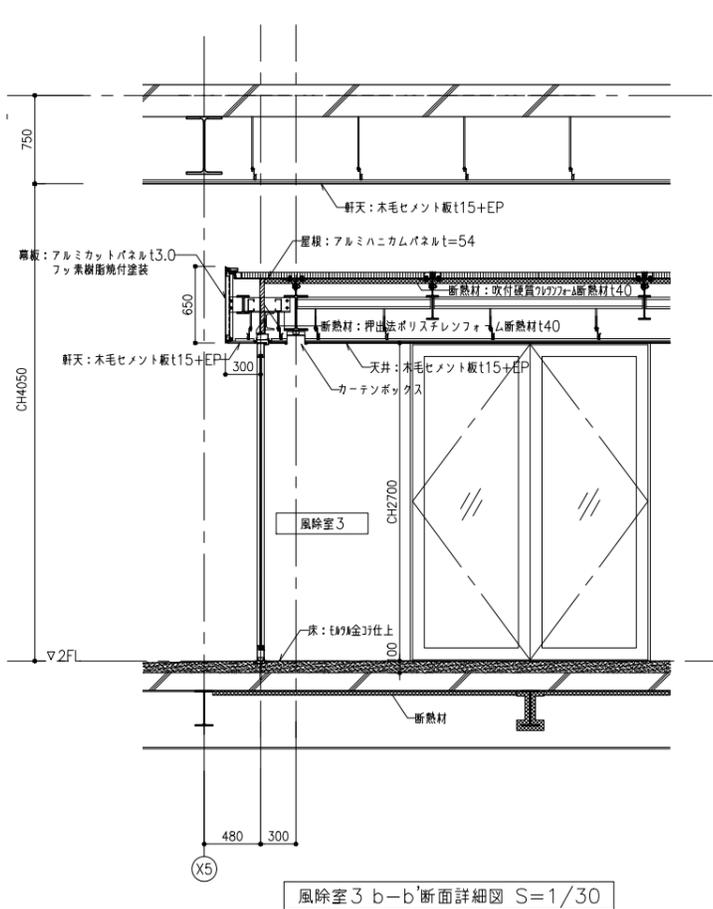
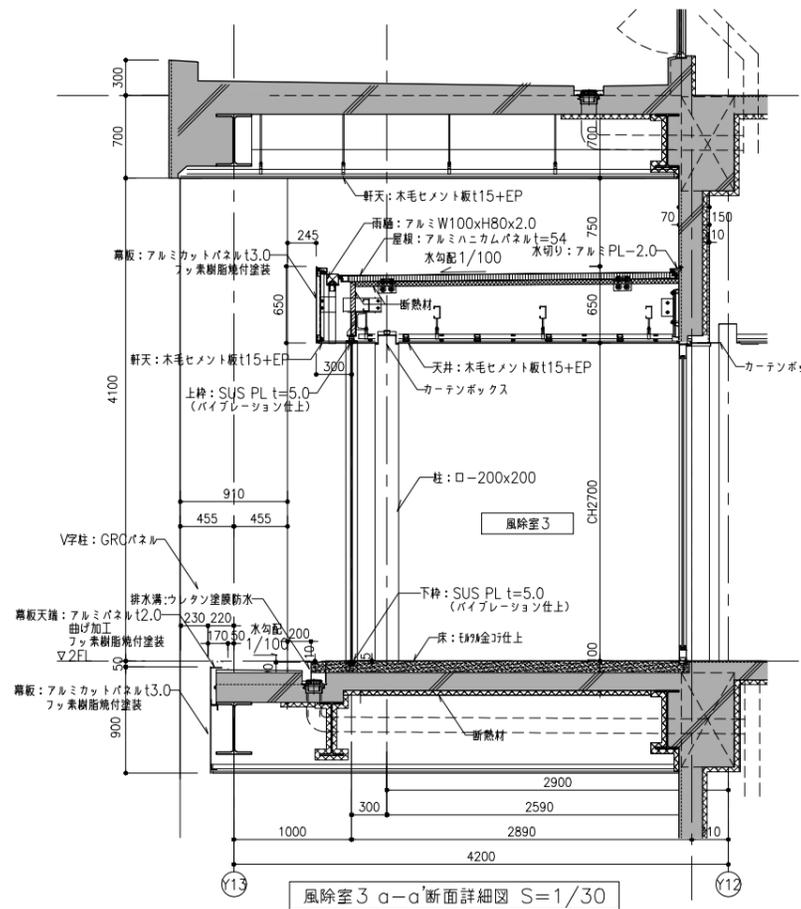


横断面詳細図 S=1/5 (A1)

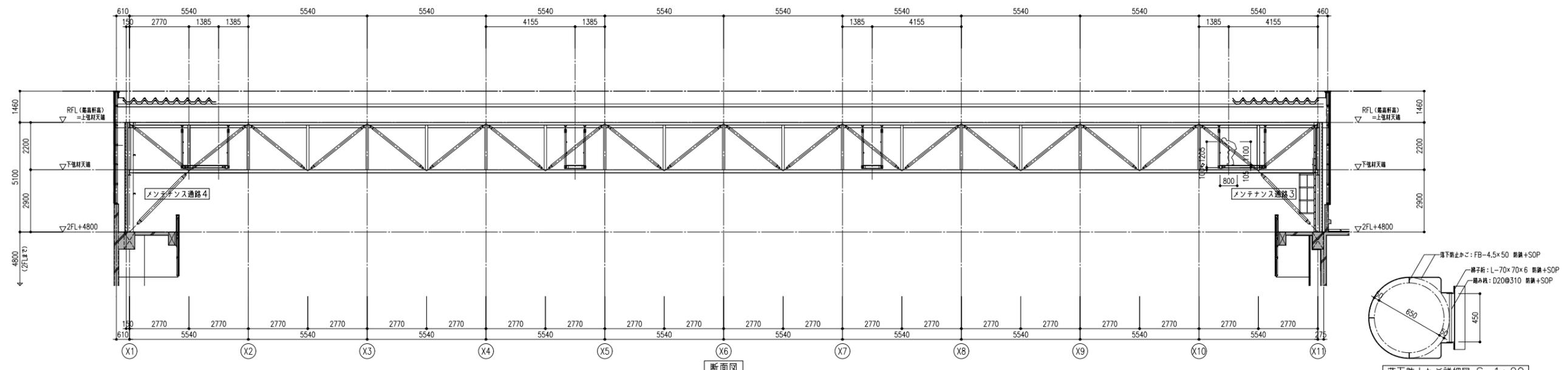


縦断面詳細図 S=1/5 (A1)



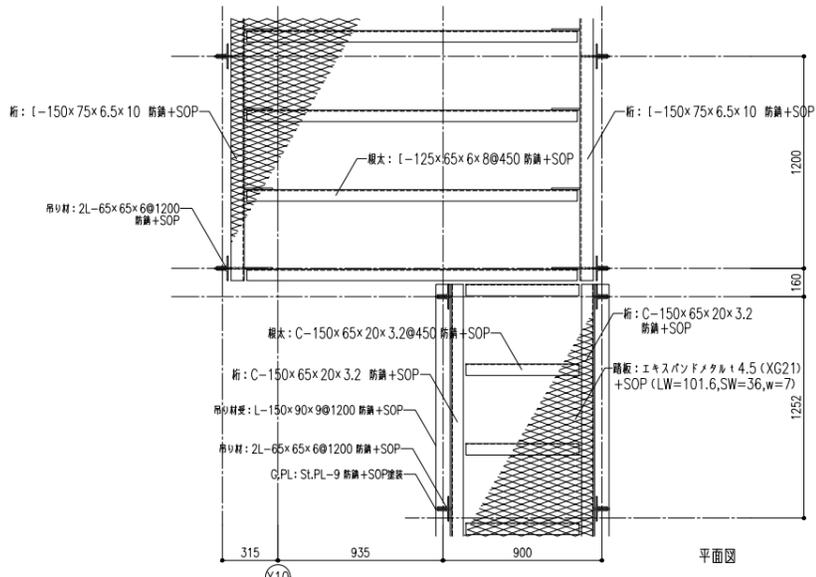


原題 完成図作成 (委託者名) 日付 監理技術者 担当者	完成図承諾 日付 監理者 担当者	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第 11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造適合確認に適合することを確認した。 構造設計一級建築士 証交付番号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号 2025.03.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 業務契約コード 108557-02 図面名称 風除室-2・3 詳細図	図面番号 A-100	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
--	---------------------------	--	--	---	--	---------------------------------------	--	---------------	---------------------------------------

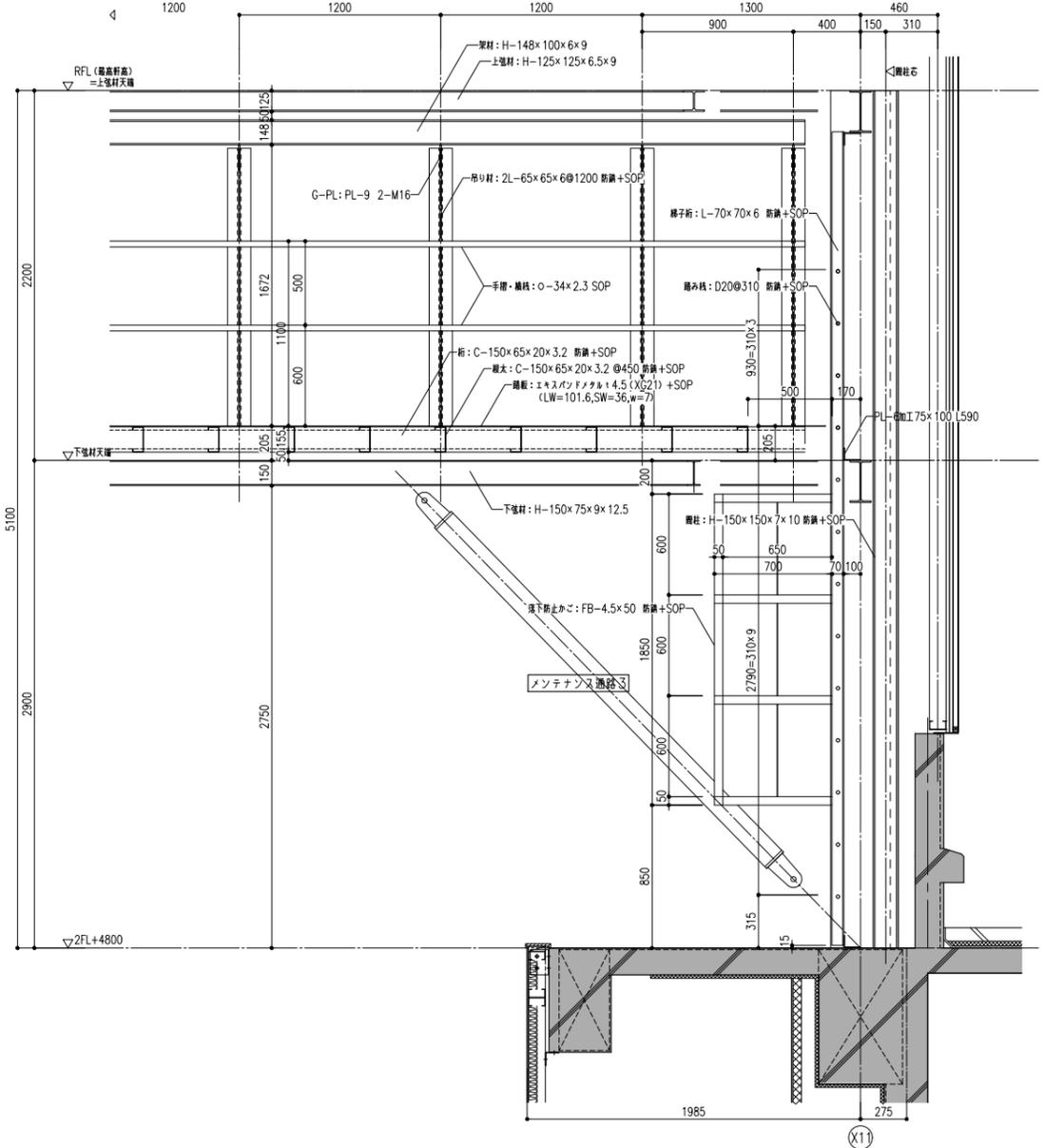


断面図

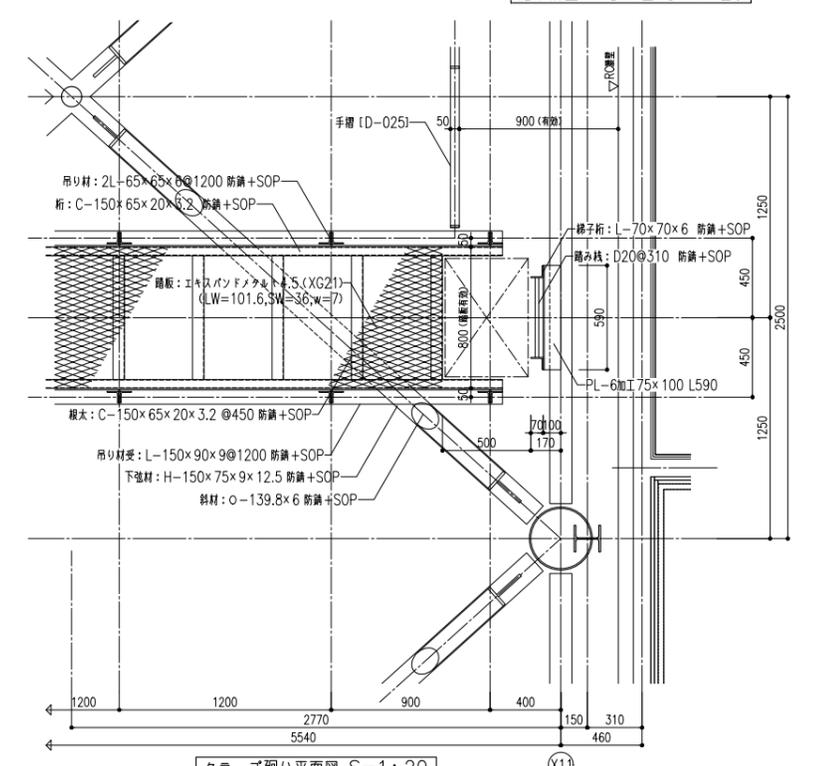
落下防止かご詳細図 S=1:20



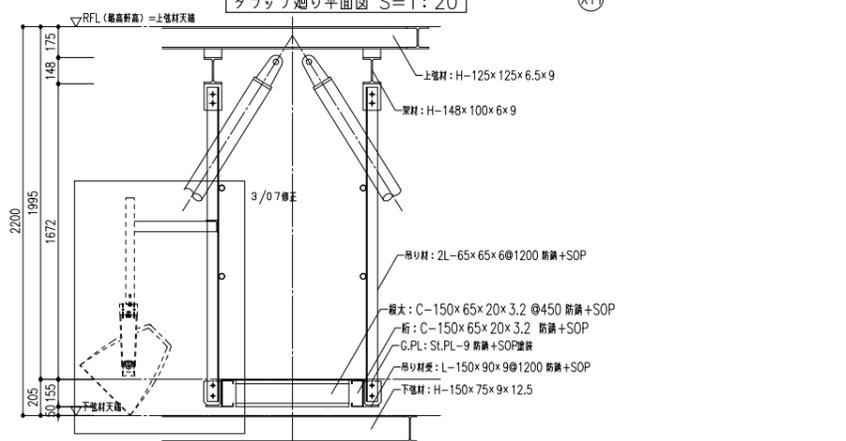
平面図



キャットウォーク及びタラップ廻り断面図 S=1:20



タラップ廻り平面図 S=1:20



照明・スピーカー設置部詳細図 S=1:20

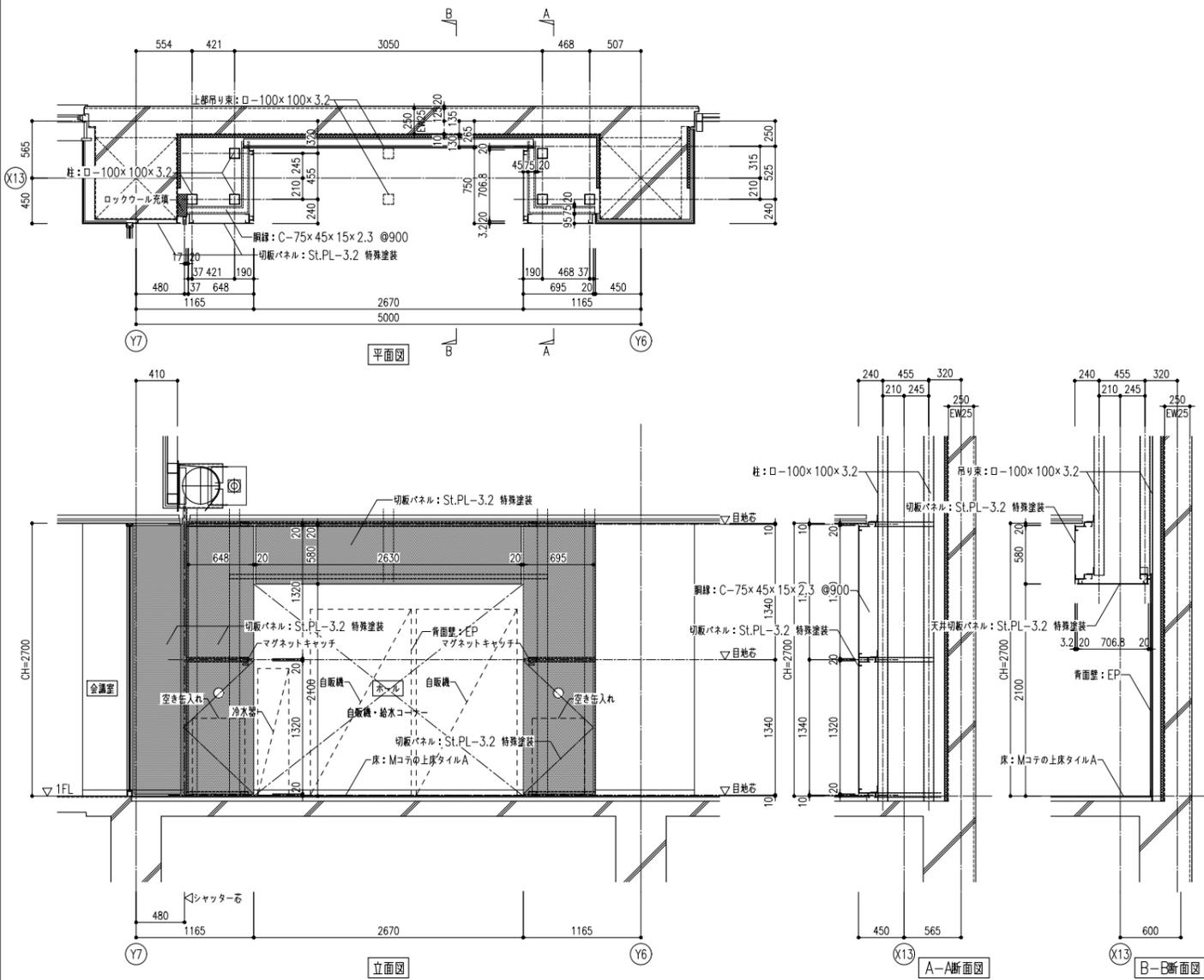
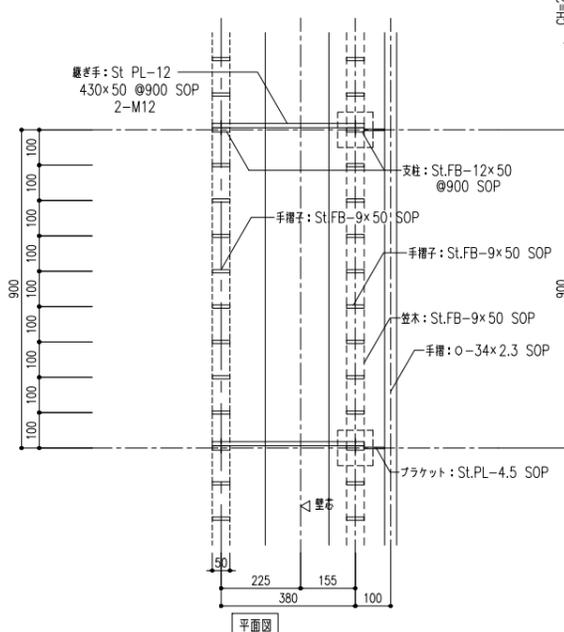
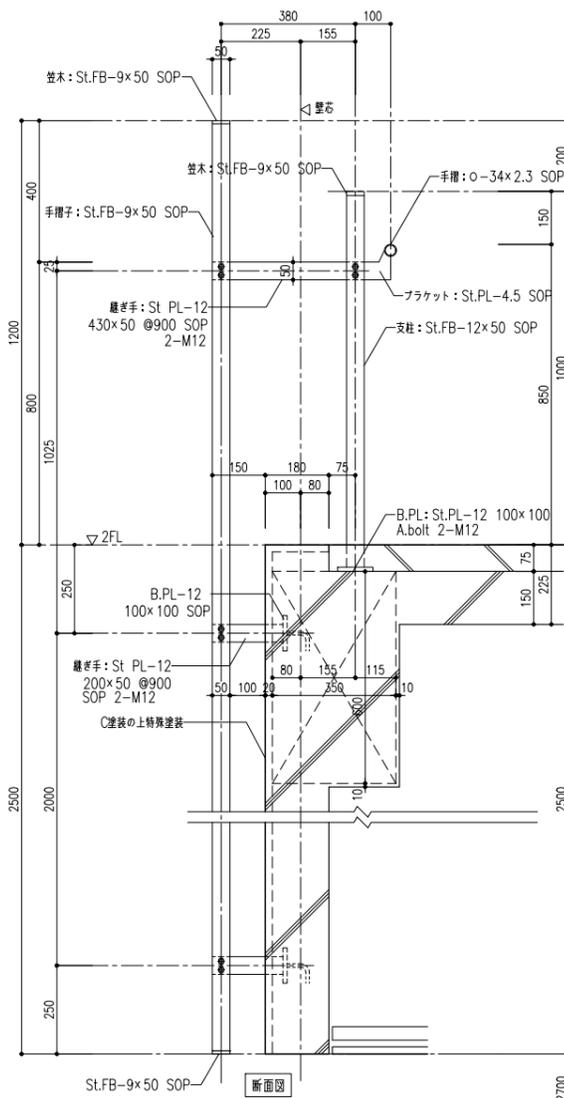
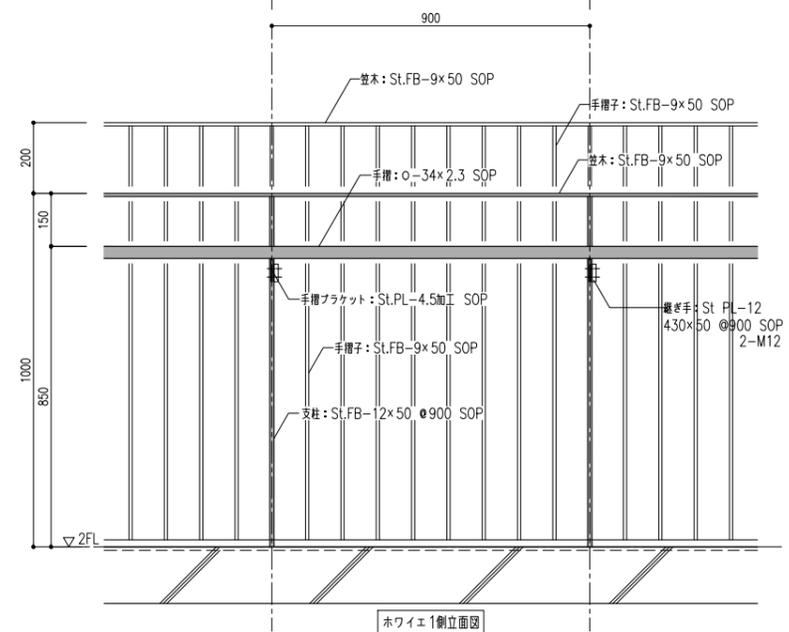
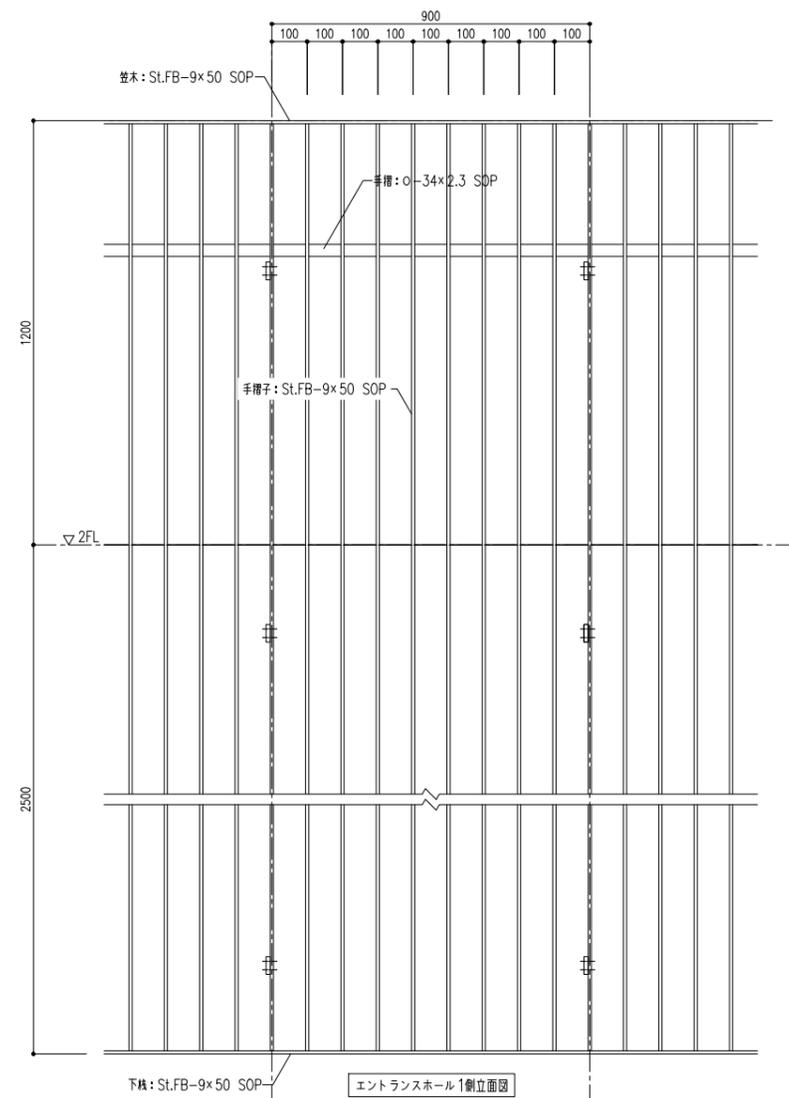
キャットウォーク平面図・断面図 S=1:20

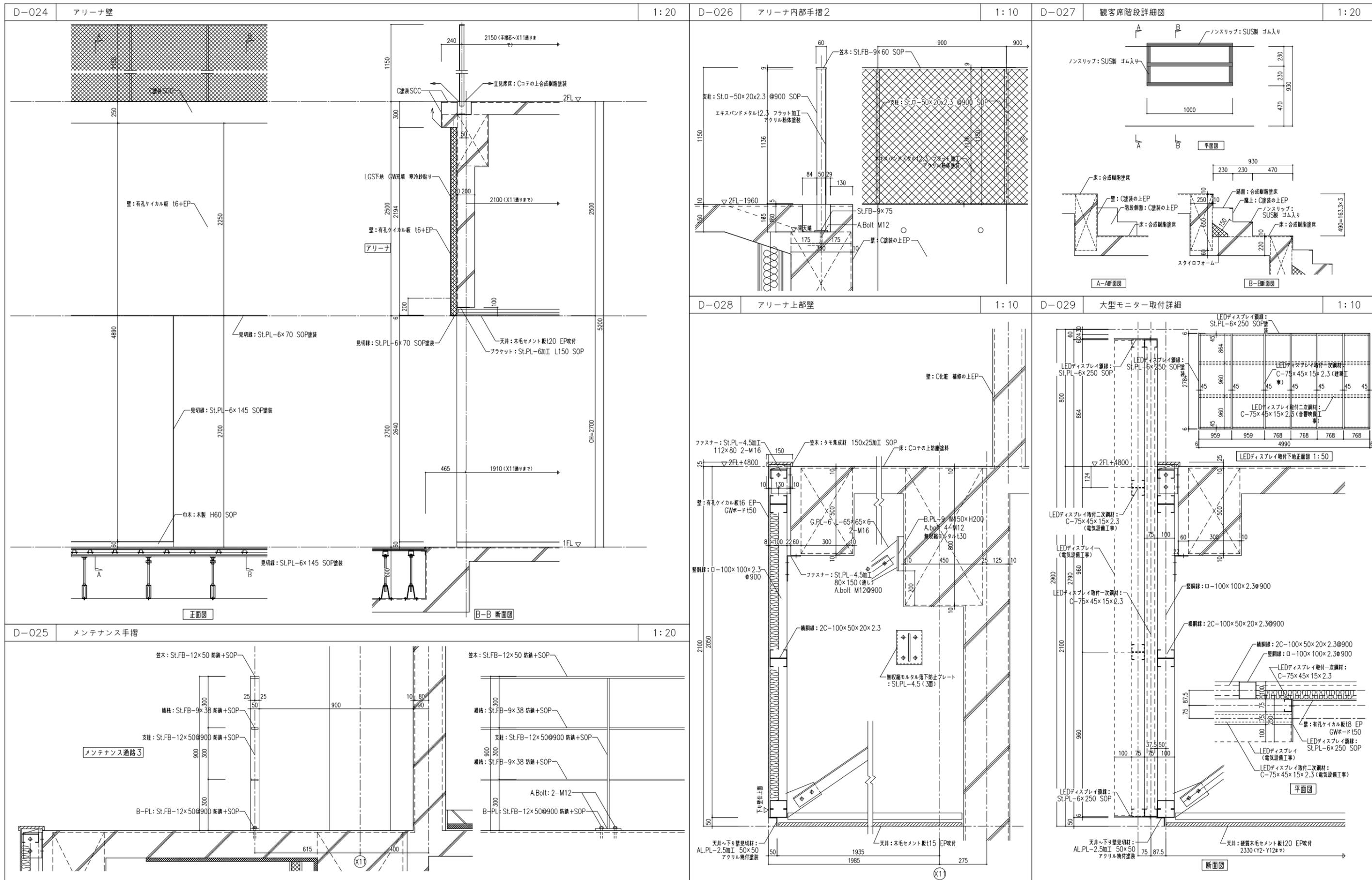
*照明器具・スピーカーの設置位置・個数は電気設備図による。



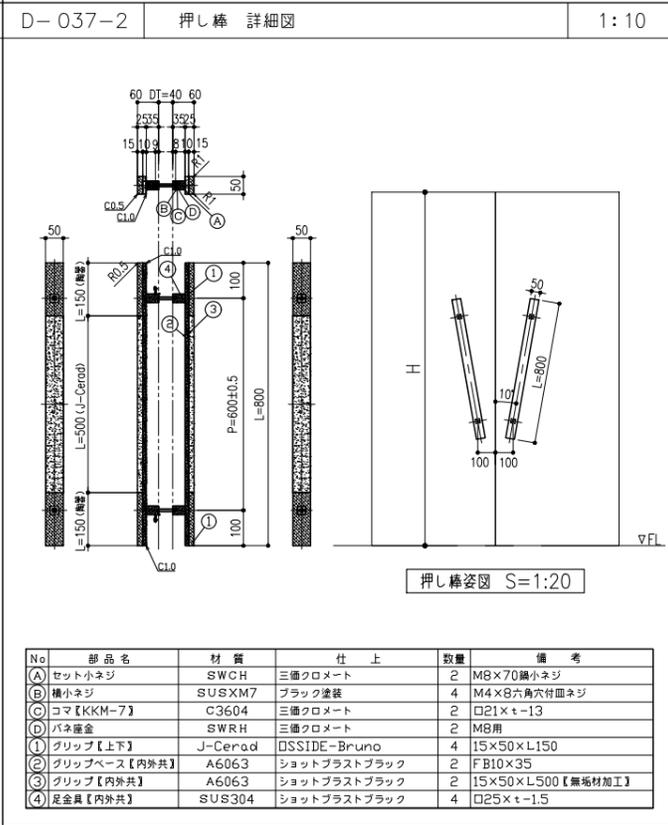
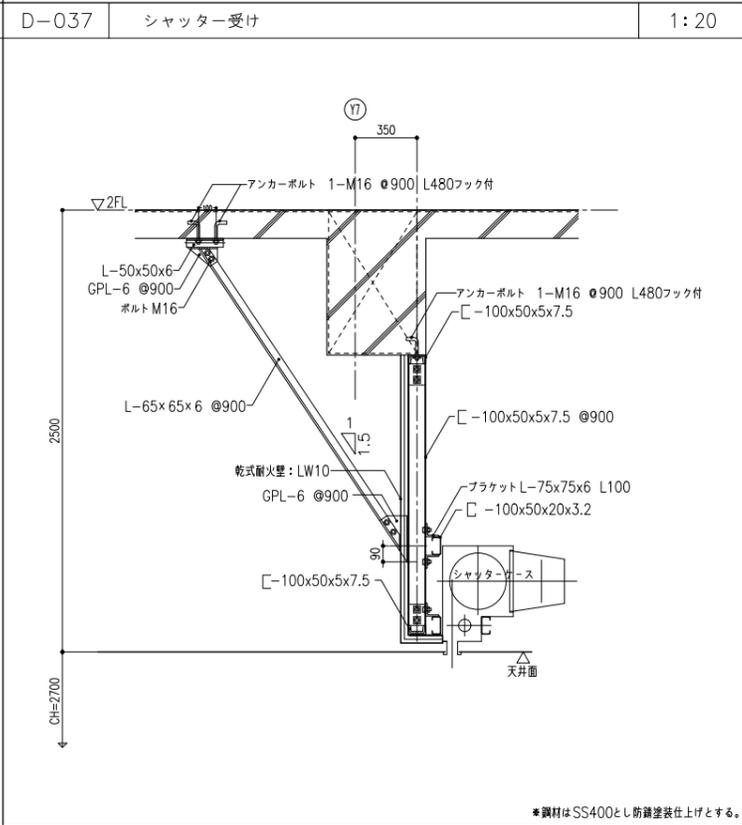
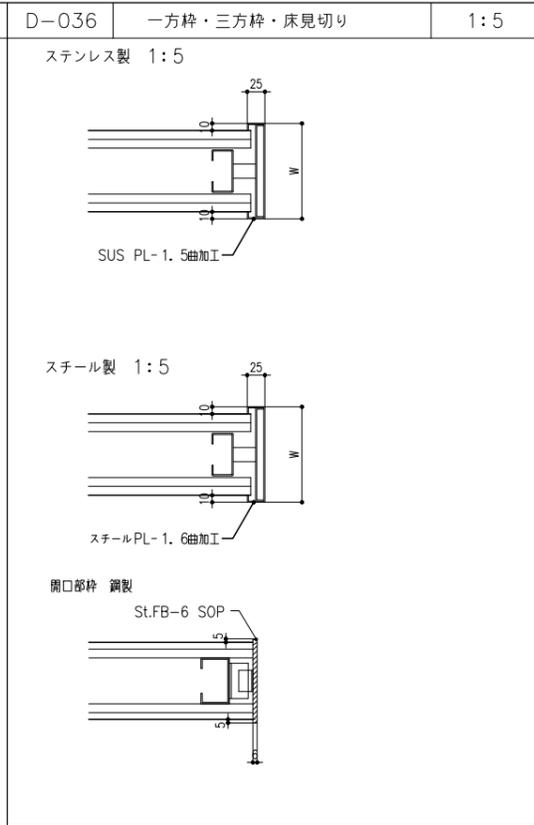
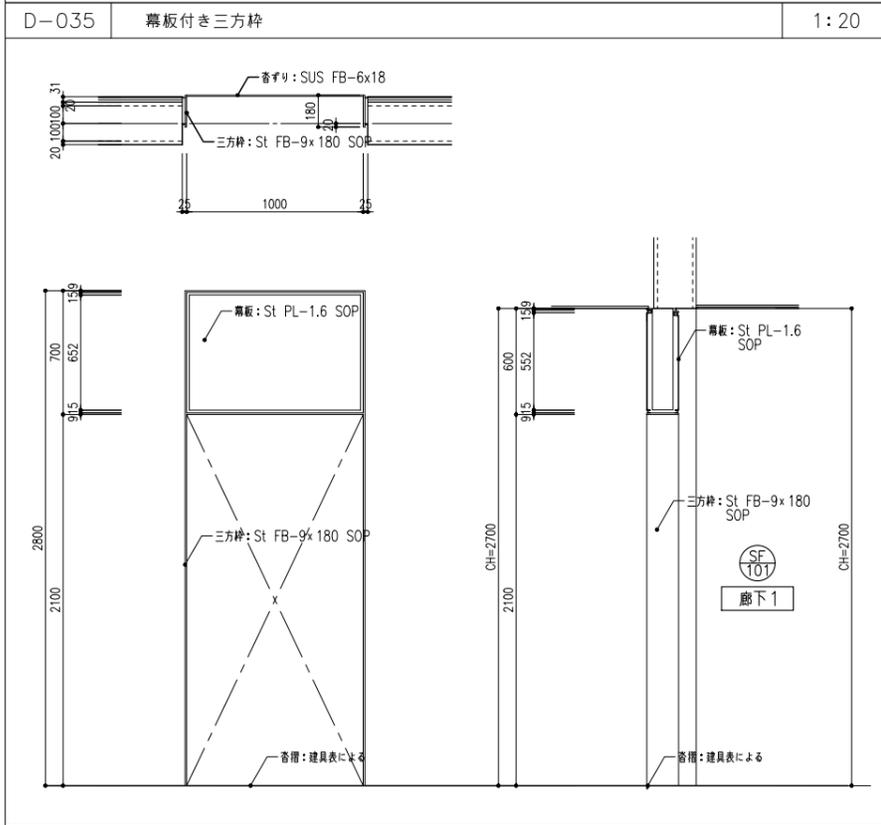
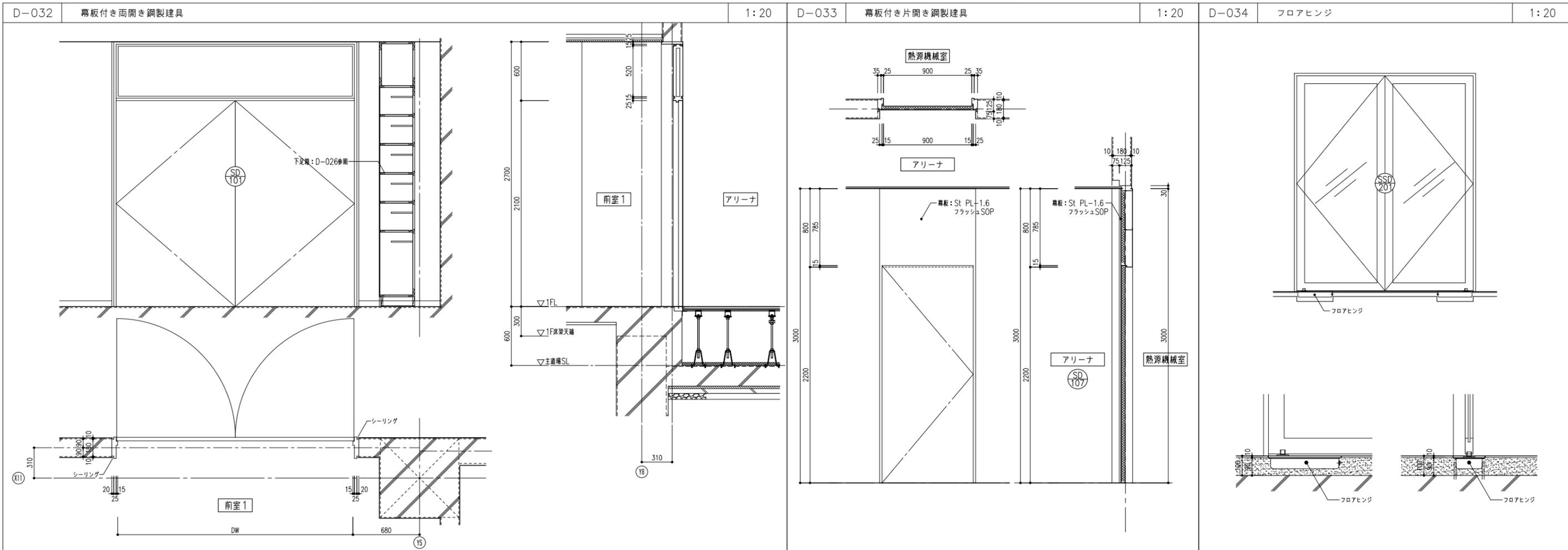
履歴	完成図作成 (受注者名)	完成図承諾	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号	製作日 2025.03.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 図面名称 キャットウォーク詳細図	業務契約コード 108557-02 縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-101	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
----	--------------	-------	---	-----------------------------	----------------------------	--	--	---------------------------------------	--	--	---------------	---------------------------------------

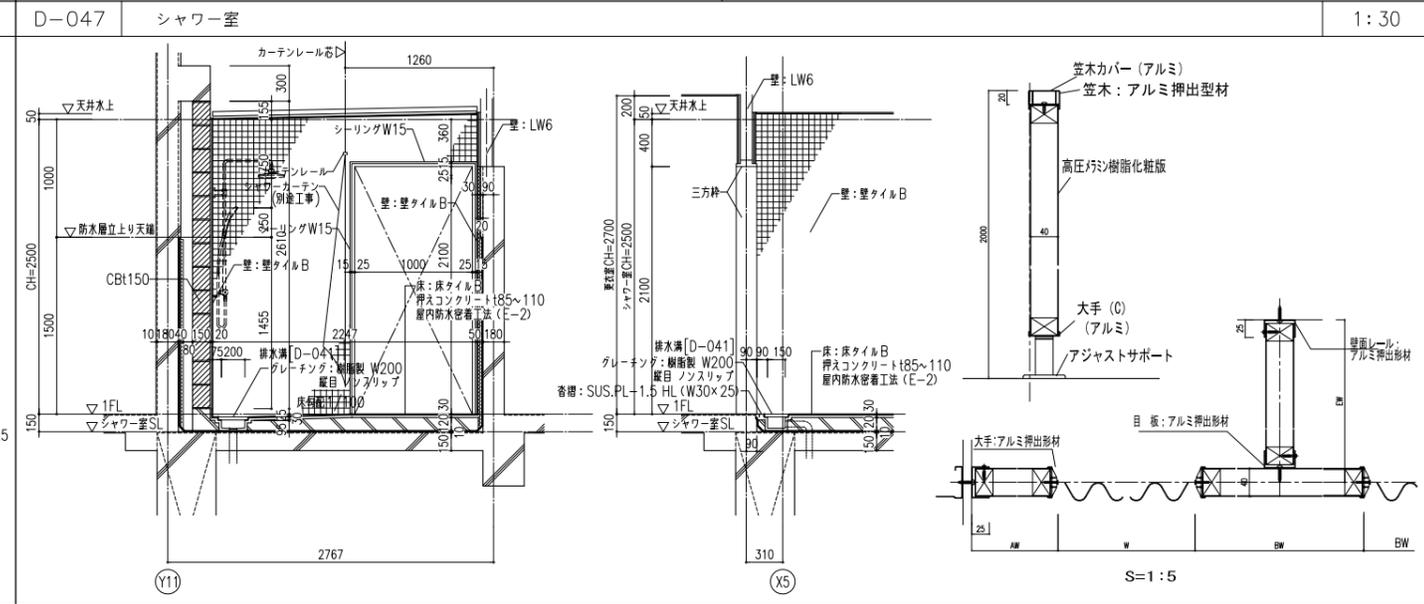
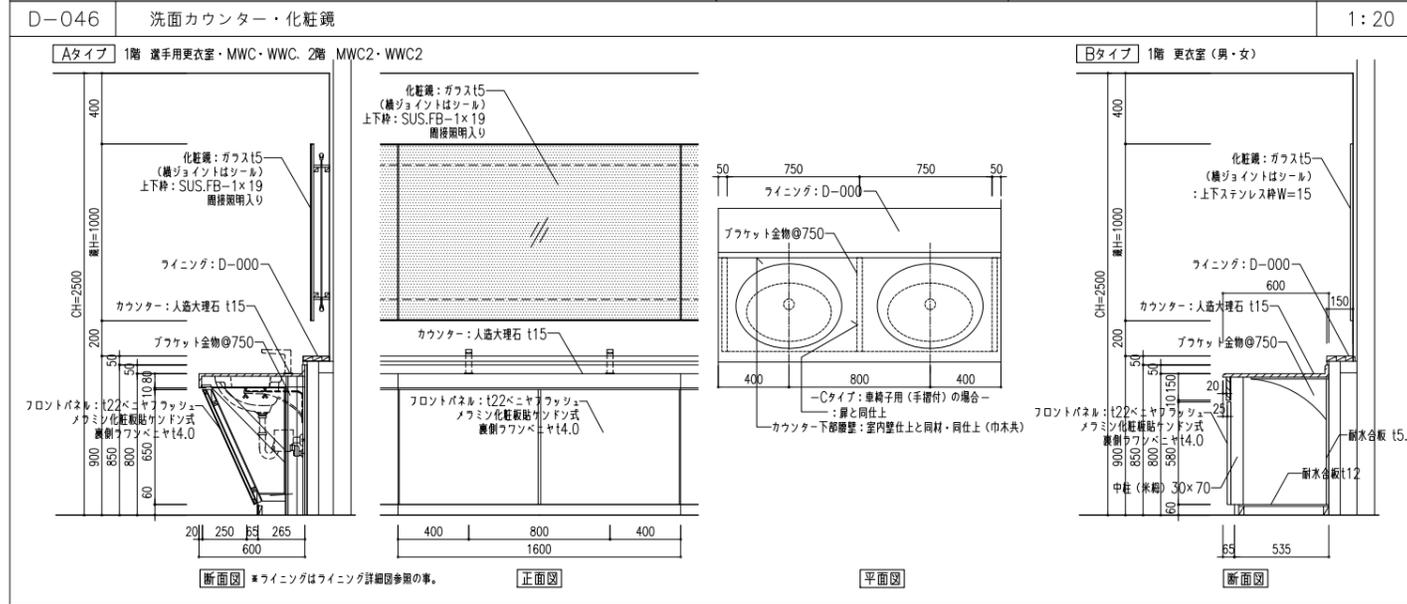
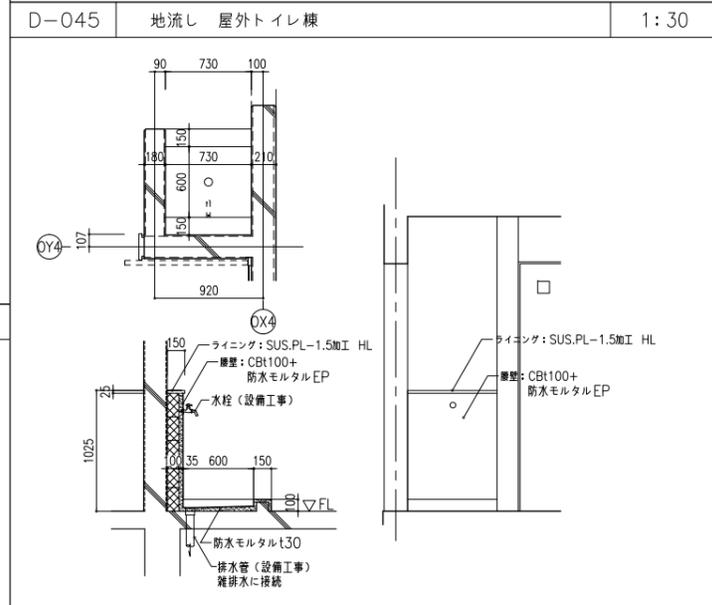
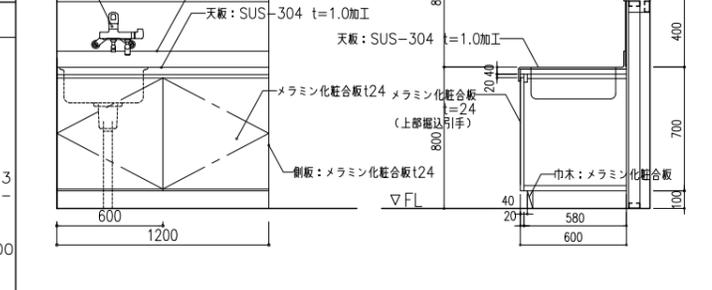
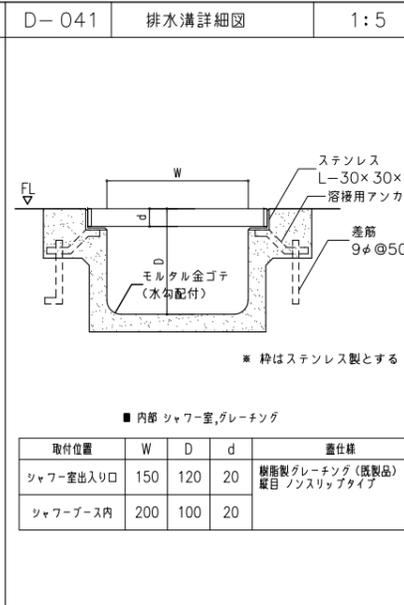
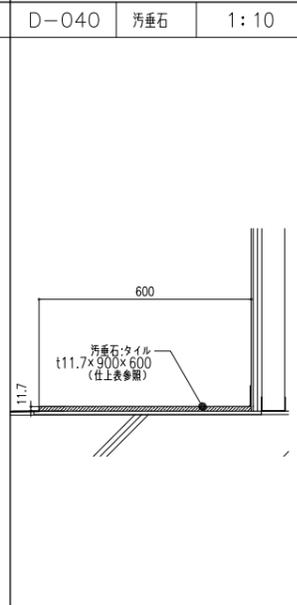
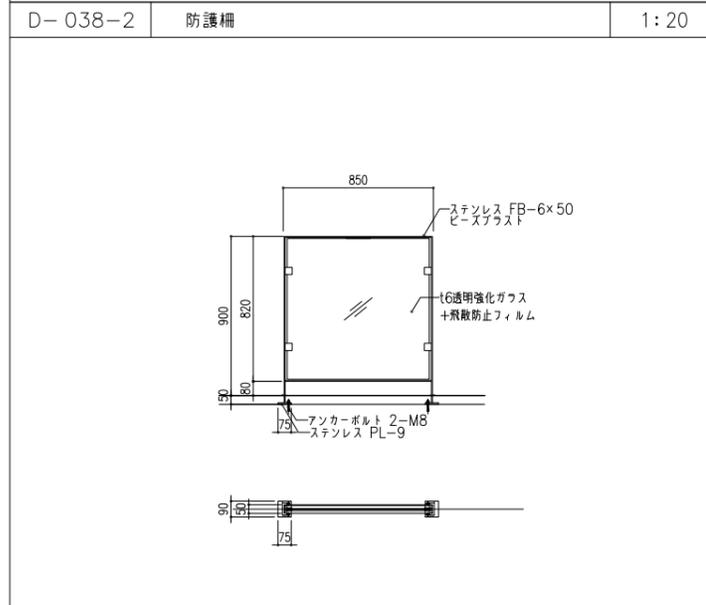
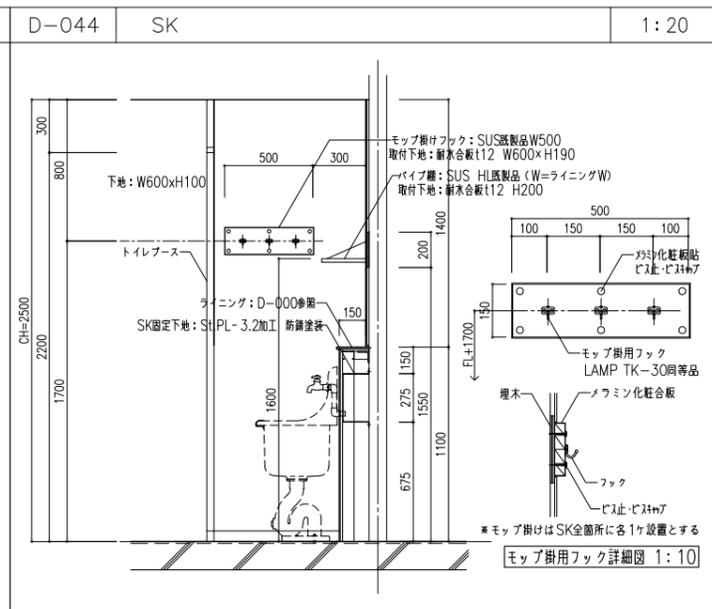
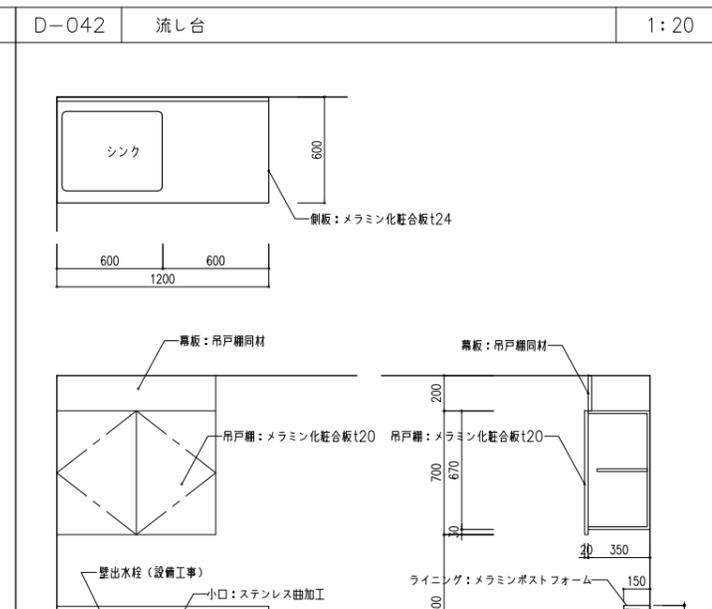
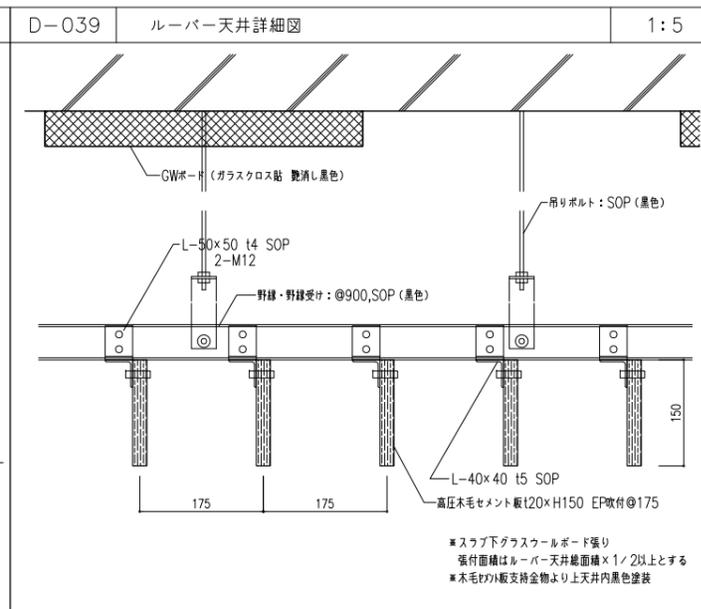
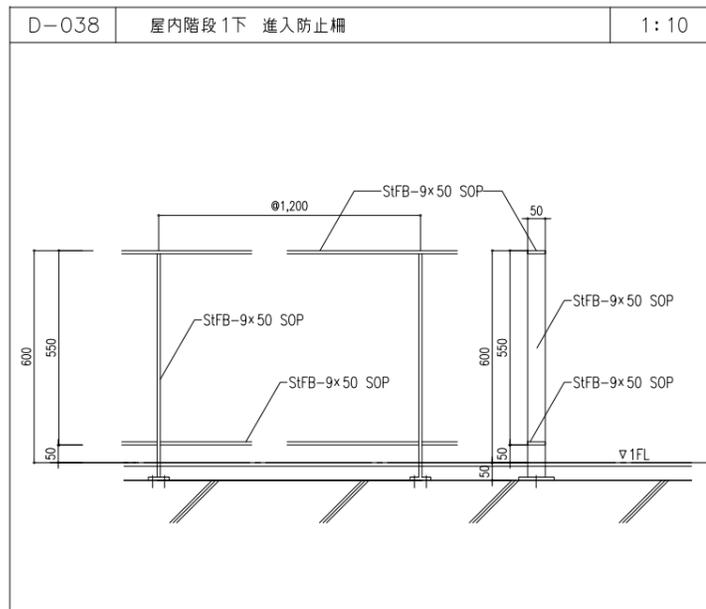
ver.20221201

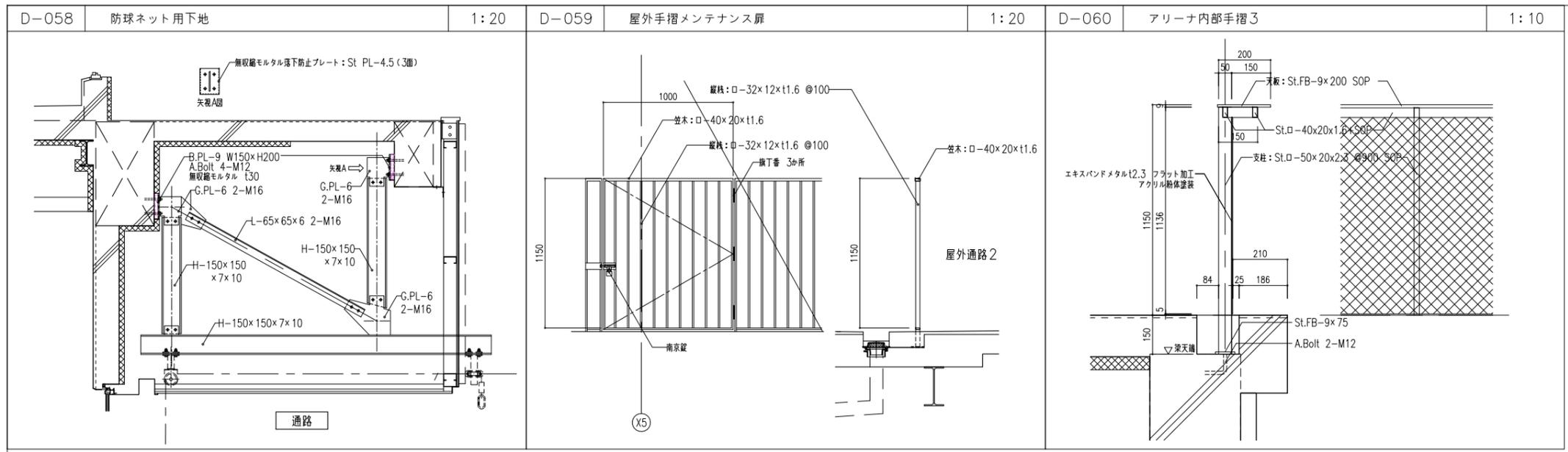




原簿 完成図作成 (発注者名) 完成図承認 監理技術者 担当者	完成図承認 監理技術者 担当者	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。 構造設計一級建築士 証交付番号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号 2025.03.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 進也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 図面名称 雑詳細図-4	業務契約コード 108557-02 縮尺 A1:図示 A3:図示/2	図面番号 A-105	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆
---	-----------------------	---	--	--	--	---------------------------------------	---	--	---------------	--







 石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.	履歴 _____ _____ _____ ver.20221201	完成図作成 (発注者名) 日付 監理技術者 担当者	完成図承諾 日付 監理者 担当者	法適合確認職 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。 構造設計一級建築士 証交付番号	法適合確認職 設備設計一級建築士 証交付番号 2025.03.31 ファイル名	製作日 2025.03.31	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 進也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 図面名称 雑詳細図-9	業務契約コード 108557-02 縮尺 A1:図示 A3:図示/2	図面番号 A-109-2	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
---	---	------------------------------------	---------------------------	--	---	-------------------	--	--	---------------------------------------	---	--	-----------------	---------------------------------------

福智町総合体育館 サイン計画

サインリスト

名称	外構	1F	2F	2F+5000	総数	取付	照明	サンプル	製作図	備考
01.総合案内サイン	-	1	-	-	1	壁面		●	●	
02.フロアマップ	-	-	5	-	5	壁面				
03.フロアリストサイン	-	1	1	-	2	壁面				
04.誘導サイン	-	6	7	-	13	壁面				
05.エントランスサイン	-	1	5	-	6	ガラス面				
06.室名サイン	-	6	-	-	6	建具				
07.バックヤードサイン	-	27	8	-	35	建具				
08.用紙挟込みサイン	-	9	-	-	9	壁面		●		
09a.突出サイン	-	12	4	-	16	壁面		●	●	
09b.突出サイン	-	7	1	-	8	壁面			●	
10.背景グラフィック	-	4	5	-	9	壁面				
11.ピクトグラムサイン(大)	-	3	2	-	5	壁面		●	●	
12.ピクトグラムサイン(小)	-	9	4	-	13	壁面				
13.階数サイン	-	2	3	2	7	壁面				
14a.ゲート表示	-	2	3	-	5	壁面			●	
14b.ゲート表示	-	2	11	-	13	壁面			●	
15.観客席 案内表示	-	-	3	-	3	壁面				
16.観客席 ブロック表示	-	-	20	-	20	手すり				
17.観客席 床面列表示	-	72	48	-	120	床面				
18.観客席 座席番号サイン										中止
19.立ち見スペース表示サイン										中止
20a.車椅子スペースサイン	-	-	10	-	10	床面				
20b.充電スタンドサイン	-	-	4	-	4	機器				
21.掲示板	-	2	1	-	3	壁面				
22.利用案内サイン	-	11	1	-	12	壁面				
23.EV内サイン	-	1	-	-	1	壁面				
24.受付サイン	-	2	1	-	3	壁面				
25a.ランニング走路用床m表示	-	-	5	-	5	床面				
25b.ランニング走路用床m表示	-	-	20	-	20	床面				
26.衝突防止サイン	-	134	65	-	199	ガラス面				単位はm
27.自動扉サイン	-	2	-	-	2	ガラス面				
28.土足禁止サイン	-	2	-	-	2	床面				
29.アートウォール	-	13	10.4	-	23.4	壁面				H=2770、単位はm
30a.消火器・消火栓サイン	-	20	13	-	33	機器				
30a.消火器・消火栓サイン	-	6	5	-	11	機器				
31.多目的スタンド					10	自立				未プロット
32.定員表示	-	1	-	-	1	壁面				
33.満員札	-	1	-	-	1	壁面				
34.三禁サイン	-	1	-	-	1	壁面				
35.点字フロアリスト	-	1	-	-	1	壁面				
36.階段手すり点字	-	72	12	-	84	手すり				
37.トイレ触地図	-	1	-	-	1	壁面			●	
38.施設名称サイン	-	1	-	-	1	ガラス面				
39.ゴミ箱サイン	-	2	2	-	4	建具				
40.立見席サイン	-	-	200	-	200	手すり				

A.外構 総合案内サイン	1	-	-	-	1		○		●	
B.外構 駐車場入口サイン(小)	2	-	-	-	2		○		●	
C.外構 ピクトグラムサイン(自立)	3	-	-	-	3		○		●	
D.外構 ピクトグラムサイン(壁付)	4	-	-	-	4		○			
E.外構 利用案内サイン	3	-	-	-	3		○		●	
F.外構 駐車場入口サイン(大)	2	-	-	-	2		○		●	
G.外構 ポスターケース	1	-	-	-	1		◎		●	一次側電源供給:100V 20A
H.外構 館名サイン										中止

※照明:◎=電源が必要 ○=外部照明にて照射

粘着シート材	特記が無い場合以下を標準とする a.外部に使用するシート類は耐候性能(5年間色の变化、ひび割れ、はがれ、ゆがみが生じない)を有するものとする。
--------	--

サイン工事 特記仕様書

1.総記	樹脂板	特記が無い場合以下を標準とする a.メタアクリル樹脂板はJIS-K-6718とする。 1.切断面、切り抜き部分の見えがかり部はバフ仕上げとする。 2.接着材は融合型接着材を使用し、接着面に気泡、ゴミが入らないものとする。 3.静電気防止処理は監督職員の指示による。 b.硬質塩化ビニール板はJIS-K-6745とする。 c.アクリル変性高衝撃塩化ビニール板の加工はメーカー仕様とする。 d.偏光アクリル樹脂板の加工はメーカー仕様とする。 e.アルミポリエチレン積層板の表面加工はアルミ材料に準ずる。 f.強化ポリエステル材はガラス繊維補強法、仕上げを含めメーカー仕様及び特記による。 g.切り文字は糸面取りとする。
本設計図書は、サインリスト、特記仕様書、サインキープラン、サイン詳細図から成る。		
2.共通事項		
適用範囲	本計画に付設される案内板・室名札等のサイン及び移動式サインの全てに適用する。	
一般事項	a.屋外大型サイン等の場合に 当該特記事項の仕様を超える範囲は、日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)及び日本建築学会制定各種指針の規定を基準とする。 b.仕上げ材は、工事に先立ち見本を提出して、監督職員の承諾を受ける。 c.設計図に基づき必要な製作図、施工図を作成し、監督職員の承諾を受ける。 d.サイン施工前に、原寸出力、実仕様サンプルの作成(費)を見込み、監督職員の承諾を受ける。 e.サイン施工前に、現場検証を監督職員等参加のうえで行い承諾を受ける。 f.サイン施工前に、現場調査をし、設計及び監督職員に報告すること。 g.特定の製品の指示がある場合は、そのメーカー仕様による。 h.耐震施工は、建築設備耐震設計・施工指針(日本建築センター)による。	ガラス 特記が無い場合以下を標準とする a.板ガラスは普通板、フロート、みがき、型板、合わせ、強化など全ての種類はJIS規格製品とする。 b.ガラスの取付け用材のすべては見本を提出し監督職員の承諾を受ける。 c.ガラスの接着方法は接着剤、粘着シート、テープ類を含め監督職員と協議の上決定する。 d.人が触れる部分の仕上げに関しては安全性を十分に考慮して制作すること。
官公署その他への手続き	工事の施工、建物の使用の開始に必要な官公署その他への手続きは速やかにおこなう。	表面処理 a.スチール鋼材は全てサビ止め塗装(2液エポキシ塗料)を施した上で、指定された仕上げを施すこと。
3.施工基準		塗 装 a. 外部設置アイテムは指定色フッ素樹脂焼付塗装とすること。 b. 内部設置アイテムは指定色ポリウレタン樹脂焼付塗装とすること。
関係法令	a.設計図書及び監督職員の指示に従い、建築基準法消防法、その他関係ある法令、指針を厳守しかつ電気設備技術基準及び内線規定ならびに配線規程に適合するように施工する。 b.電気用品取締法の適用を受けるものは形式認可済みのものを使用する。 ただし制限外申請にて許可されたものはこの限りでない。 また規格制定なきものは官公署及び所轄電力会社の検査合格及び監督職員の承諾を受ける。 c.JIS・JEC(電気規格調査会標準規格)・JEM(日本電気工業会標準規格)に制定のあるもので特記が無い場合はこれに適合したものを使用する。	文字・ピクトグラム a.サインに使用する書体は丸みを帯びたゴシック体とし、事前に監督職員の確認を受ける。 b.文字の高さについては和字は「木」の高さ、英字は「H」の高さ、数字は「1」の高さをそれぞれ基準とする。 c.文字間隔については文章は詰め送りとし、室名などの短い文字組は別紙のレイアウトを基本とする。 また字の間隔は視覚的に等しく見えるように調整配列する
電照型の仕様	a.電灯、コンセント類 LED、白熱灯、蛍光灯、コンセント、スイッチ等の形式は特記による。 使用する部品のカタログ等を提出し監督職員の承諾を受ける。 1.配線の経路、コードの種類は監督職員と協議して決定する。 2.器具の取付けに当っては器具内の温度が過度に上昇しないよう、空気抜き等を設け、電球の性能低下や寿命の低下の無いよう注意する。 3.放電灯器具の金属部には全てD種接地工事を施す。 4.工事完了後、点灯試験及び絶縁抵抗測定を行い、その結果を報告する。 b.電照式サインの指定色は照射及び透過された光が肉眼で知覚された色とする。 したがって指定の光源を用いた実験体により色彩を調整し、サンプルにて監督職員の承諾を受ける。	レイアウト図 図は特記の無い場合以下の要領で作成する。 a.文字及び図形等の拡大縮小指定原図を用い写真操作によって忠実に再現する。 また拡大時における変形は入念に修正し監督職員の承諾を受ける。 デジタル出力 デジタル出力品は特記のない場合下記による。 a.色については現物見本を提出して、監督職員の承諾を受ける。 b.出力画像を保護し耐候性や耐水性、防汚性を高める専用フィルムでラミネートする。 c.設置する場所に依り出力機の選定を行う。 d.透明フィルム使用の際はPET素材とし、白インキ対応の出力機とする。
4.材料及び工法		グラフィック原稿 a.多言語表記に応じた、翻訳の費用を見込むこと。 b.点字サインに必要な点訳の費用を見込むこと。
鋼 材	特記が無い場合以下を標準とする a.鋼材はJIS規格品を使用する。 b.屋外部に使用される場合の防錆処理は溶融亜鉛メッキとするか、電気亜鉛メッキ鋼板を使用すること。その他の処理とする場合は、監督職員と協議して決定する。 c.ステンレスはSUS304とする。	グラフィックデータ 作成について a.サイン表示面の製作に際しては、監督員と協議の上、専門の担当者を配置し、必要なグラフィックデータ原稿の作成と現場打合せ及び指示確認による経費を見込むこと。 b.バックヤードサインは、設計図に基づいた版下データを施工者側で作成し、監督職員の承諾を受ける。
アルミ材	特記が無い場合以下を標準とする a.アルミニウム合金板はJIS-H-4000-1970「アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条」二種(A-5052-H-32)とする。 b.異種金属による電気腐食の防止法は絶縁処理を施す。	基礎工事 サイン本体を設置するにあたり必要な基礎工事はサイン工事とする。
		地下工事 サイン本体を設置するにあたりサインに必要な地下工事はサイン工事とする。
		足場架設工事 サイン本体を設置するにあたりサインに必要な足場架設工事はサイン工事とする。
		照明工事 一次側電源は別途工事(電気設備工事)とする(タイマー、スイッチ、コンセント設置を含む)。二次側結線及び配線はサイン工事とする。 内照式サイン(照明内蔵タイプ)の二次側結線及び照明器具はサイン工事とする。

 石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.	履歴	完成図作成 (受注者名)	完成図承諾	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第 11279号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。	製作日	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 業務契約コード 108557-02	図面番号	管理建築士
	ver.20221201	日付 監理技術者 担当者	日付 監理者 担当者	構造設計一級建築士 証交付番号	設備設計一級建築士 証交付番号	2025.03.31 ファイル名	2025.03.31			縮尺	A-110	一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆

サインプロット図

- A 外構 総合案内サイン
- B 外構 駐車場入口サイン(小)
- C 外構 ビクトグラムサイン(自立)
- D 外構 ビクトグラムサイン(壁付)
- E 外構 利用案内サイン
- F 外構 駐車場入口サイン(大)
- G 外構 ポスターケース
- H 外構 館名サイン



配置図



履歴 完成図作成 (発注者名) 日付 監理技術者 担当者	完成図承諾 日付 監理者 担当者	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第1 T279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。 構造設計一級建築士 証交付番号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号 2025.03.31 ファイル名	製作日 2025.03.31 ファイル名	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事業 図面名称 外構サインキープラン	業務契約コード 108557-02 縮尺 図示	図面番号 A-111	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
--	---------------------------	--	--	----------------------------	---	--	---------------------------------------	--	----------------------------------	---------------	---------------------------------------

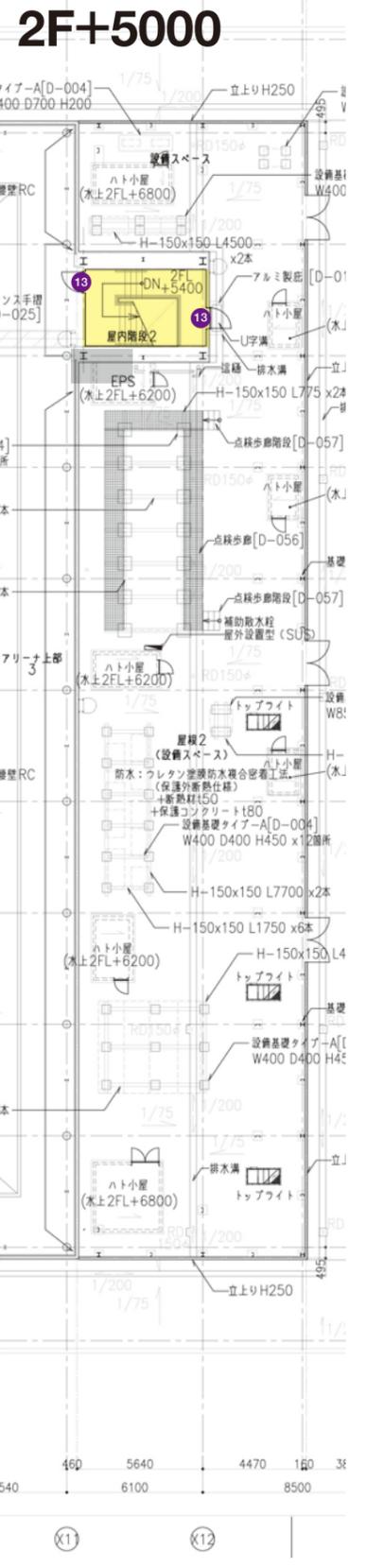
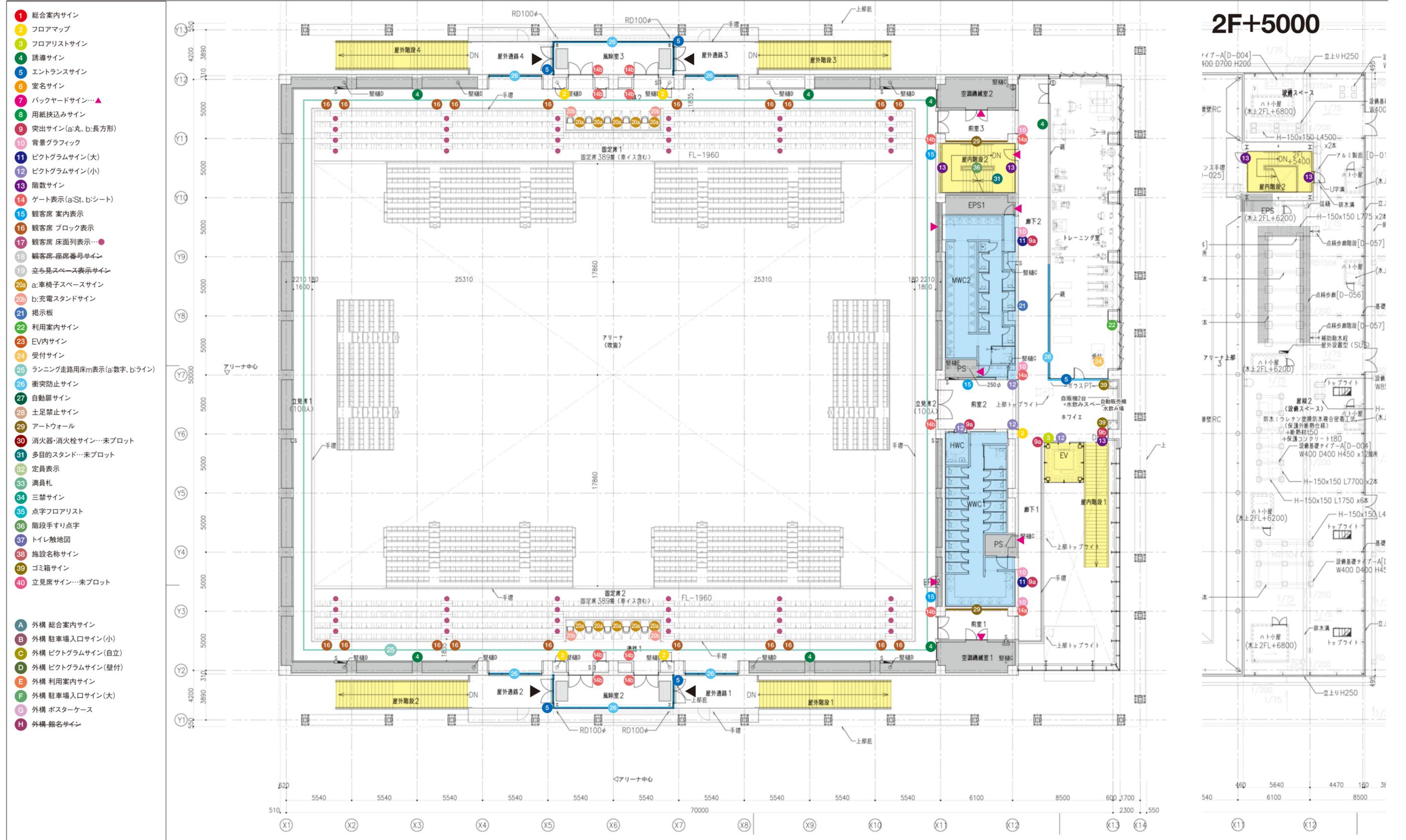
サインプロット図



固定席:778席
 移動観覧席:1032席
 車いす席:10席
 立見席:200席

 <p>石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.</p>	履歴 完成図作成 (製作者名) 完成図承諾 監理技術者 担当者	完成図作成 (製作者名) 完成図承諾 監理者 担当者	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第 11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。 構造設計一級建築士 証交付番号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号 2025.03.31 ファイル名	製作日 2025.03.31	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 図面名称 1階サインキープラン	業務契約コード 108557-02 縮尺 図示	図面番号 A-112	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
	ver.20221201											

サインプロット図



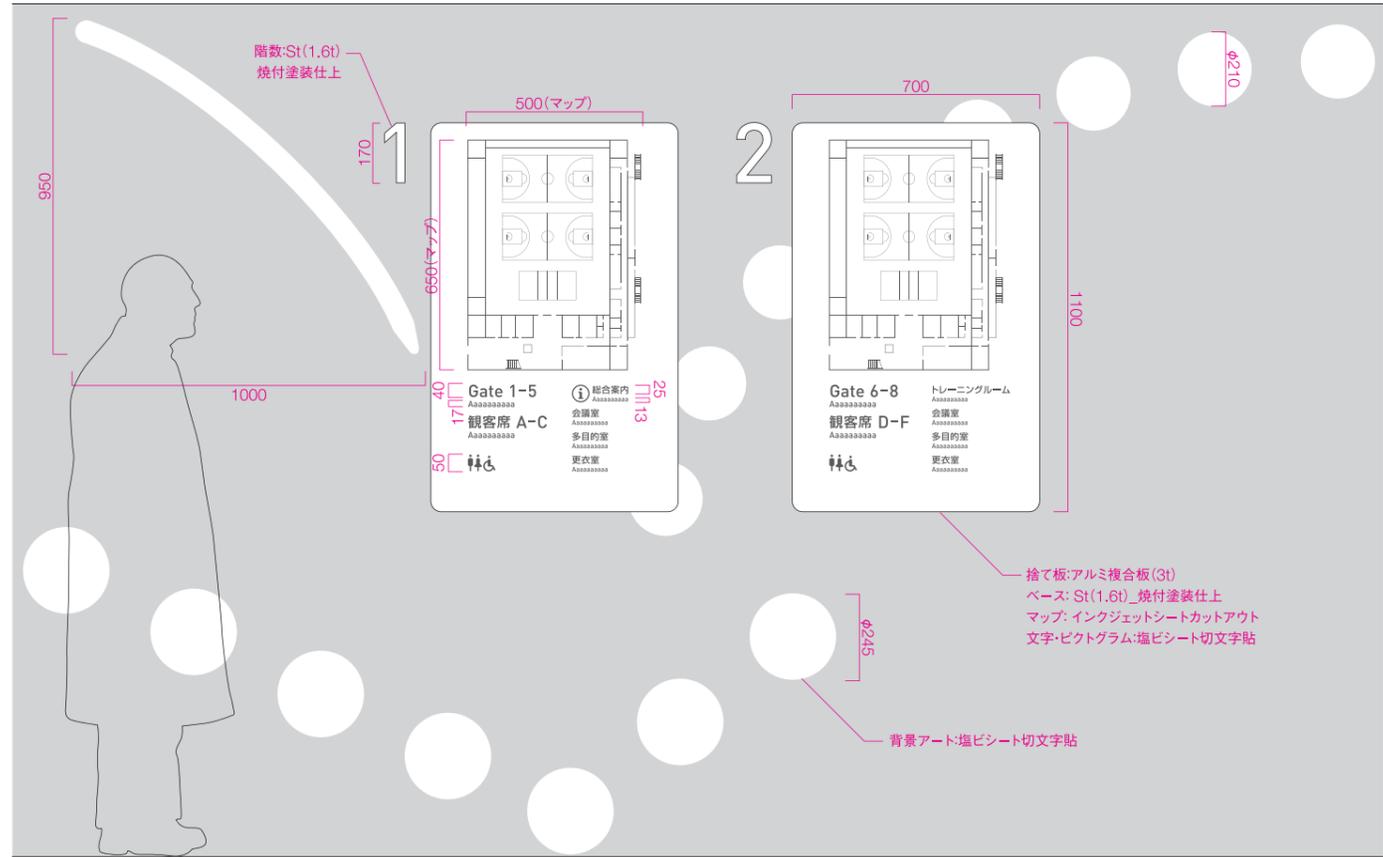
- 1 総合案内サイン
 - 2 フロアマップ
 - 3 フロアリストサイン
 - 4 誘導サイン
 - 5 エントランスサイン
 - 6 室名サイン
 - 7 バックヤードサイン…▲
 - 8 用紙挟込みサイン
 - 9 突出サイン(a:丸, b:長方形)
 - 10 背景グラフィック
 - 11 ピクトグラムサイン(大)
 - 12 ピクトグラムサイン(小)
 - 13 階数サイン
 - 14 ゲート表示(a:St, b:シート)
 - 15 観客席 案内表示
 - 16 観客席 ブロック表示
 - 17 観客席 床面列表示…●
 - 18 観客席 座席番号サイン
 - 19 立ち見スペース表示サイン
 - 20a a:車椅子スペースサイン
 - 20b b:充電スタンドサイン
 - 21 掲示板
 - 22 利用案内サイン
 - 23 EV内サイン
 - 24 受付サイン
 - 25 ランニング走路用床m表示(a:数字, b:ライン)
 - 26 衝突防止サイン
 - 27 自動扉サイン
 - 28 土足禁止サイン
 - 29 アートウォール
 - 30 消火器・消火栓サイン…未プロット
 - 31 多目的スタンド…未プロット
 - 32 定員表示
 - 33 満員札
 - 34 三禁サイン
 - 35 点字フロアリスト
 - 36 階段手すり点字
 - 37 トイレ触地図
 - 38 施設名称サイン
 - 39 ゴミ箱サイン
 - 40 立見席サイン…未プロット
- A 外構 総合案内サイン
 - B 外構 駐車場入口サイン(小)
 - C 外構 ピクトグラムサイン(自立)
 - D 外構 ピクトグラムサイン(壁付)
 - E 外構 利用案内サイン
 - F 外構 駐車場入口サイン(大)
 - G 外構 ポスターケース
 - H 外構 館名サイン

<p>石本建築事務所 ISHIMOTO architectural & engineering firm, inc.</p>	履歴 完成図作成 (発注者名) 日付 監理技術者 担当者	完成図承諾 日付 監理者 担当者	法適合確認 構造設計一級建築士 山田 和生 証交付番号 第11279号 本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。 構造設計一級建築士 証交付番号	法適合確認 設備設計一級建築士 証交付番号 2025.03.31 ファイル名	製作日 2025.03.31	代表設計者 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆 日付 2025.03.31	設計者 一級建築士 大臣登録第365367号 三田井 知希	担当者 一級建築士 大臣登録第376383号 中川 達也	業務名称 (仮称) 福智町総合体育館新築工事 図面名称 2階サインキープラン	業務契約コード 108557-02 縮尺 図示	図面番号 A-113	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西重隆
	ver.20221201											

Sign_01

総合案内サイン

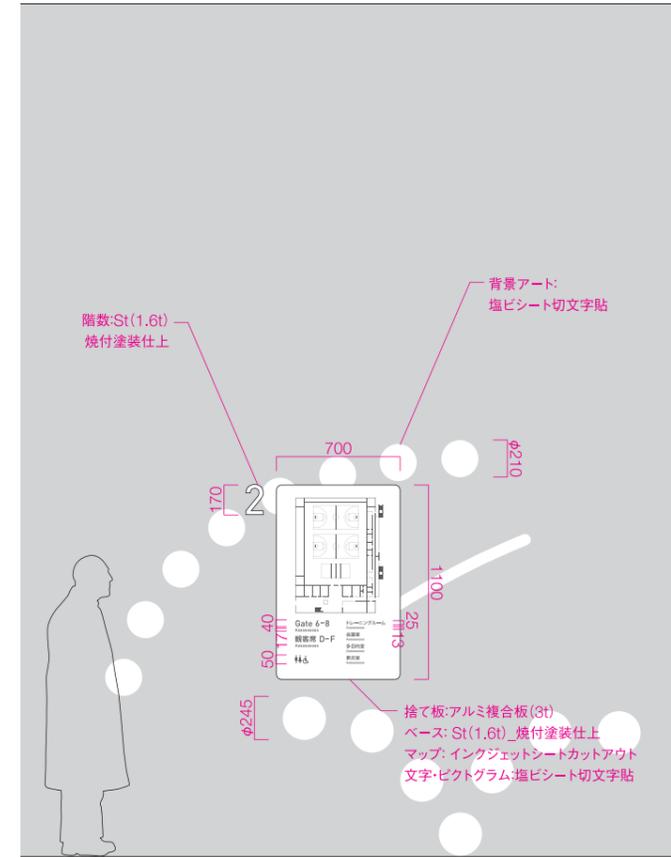
S=1/10(A1)



Sign_02

フロアマップ

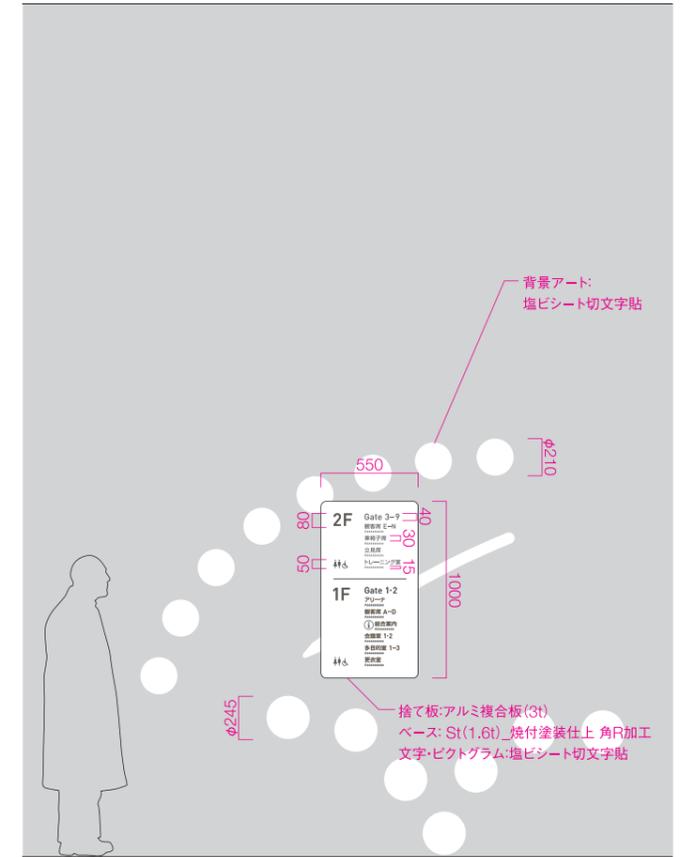
S=1/20(A1)



Sign_03

フロアリストサイン

S=1/20(A1)



Sign_04

誘導サイン

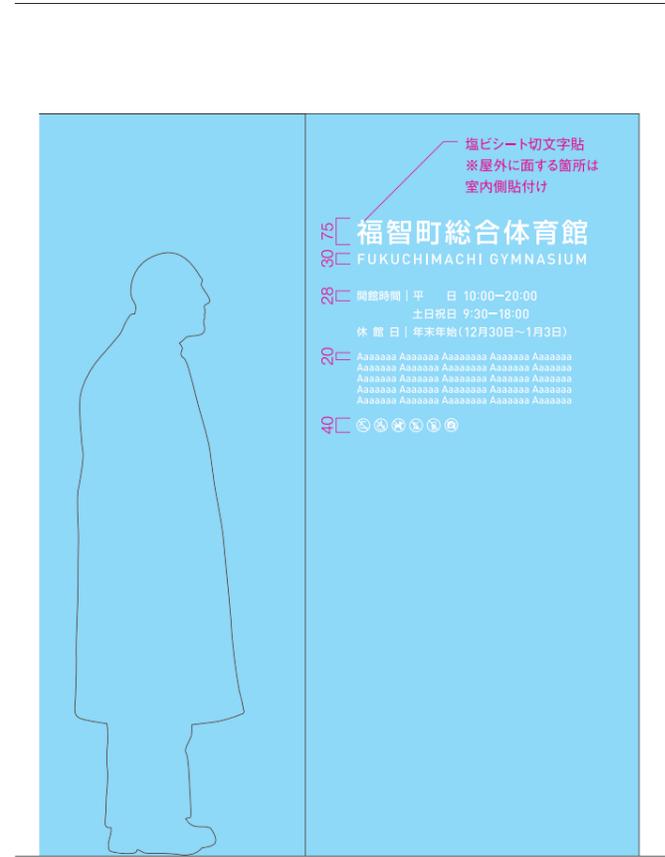
S=1/10(A1)



Sign_05

エントランスサイン

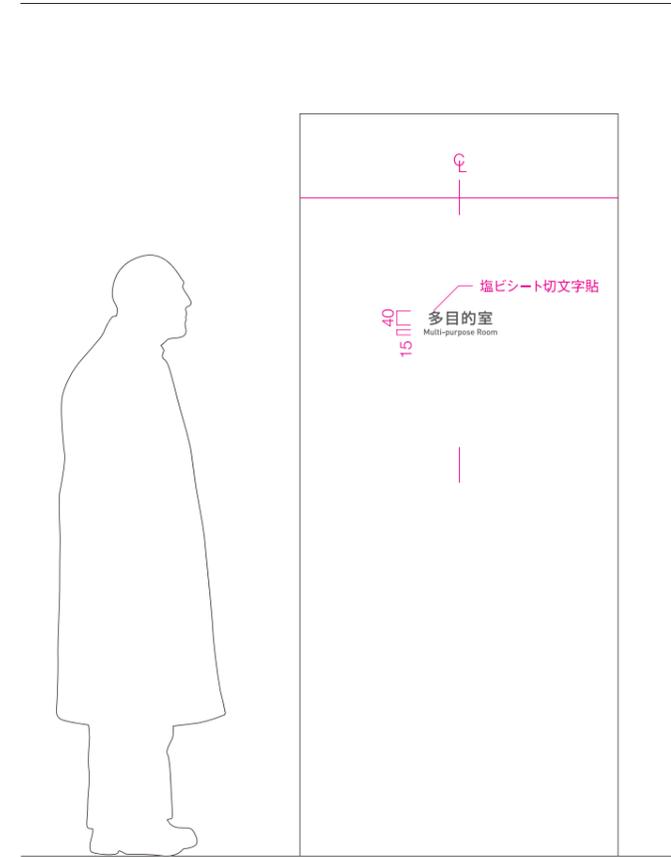
S=1/10(A1)



Sign_06

室名サイン

S=1/10(A1)



Sign_07

バックヤードサイン

S=1/10(A1)

